

子ども・子育て支援に関する アンケート調査報告書

平成 31 年 3 月

佐野市

もくじ

第1章	調査概要	1
1	調査目的	3
2	調査方法等	3
3	報告書の見方	4
第2章	就学前児童保護者調査票の集計結果	5
1	お住まいの地域について	7
(1)	居住地	7
2	お子様とご家族のことについて	8
(1)	子どもの年齢	8
(2)	子どもの人数	8
(3)	調査票回答者	9
(4)	調査票回答者の配偶関係	9
(5)	主に子育てをしている人	9
3	子どもの育ちをめぐる環境について	10
(1)	子育てに日常的に関わっている人・施設	10
(2)	子育てに影響すると思われる環境	10
(3)	子どもをみてもらえる親族・知人の有無	11
(4)	祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	11
(5)	友人・知人に子どもをみてもらっている状況	12
(6)	気軽に相談できる人・場所の有無	12
(7)	気軽に相談できる人・場所	13
4	保護者の就労状況について	14
(1)	母親の就労状況	14
(2)	就労している母親の就労日数・就労時間	15
(3)	父親の就労状況	16
(4)	就労している父親の就労日数・就労時間	17
(5)	パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望	18
(6)	パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望	18
(7)	就労していない母親の就労希望	19
(8)	就労していない父親の就労希望	21
5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	22
(1)	平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況	22
(2)	利用している平日の定期的な教育・保育の事業	22
(3)	平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況・利用希望	23
(4)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所	25

(5)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由	25
(6)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由	26
(7)	利用したい平日の定期的な教育・保育の事業	27
(8)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所	27
(9)	幼稚園の強い利用希望	28
(10)	平日の教育・保育の事業の重視する点	29
(11)	教育・保育の施設に求める重要なポイント	30
(12)	幼児教育無償化に伴う平日の教育・保育の事業の利用の変化	31
(13)	幼児教育無償化に伴う、家庭の状況の変化	32
6	地域の子育て支援事業の利用状況について	33
(1)	地域子育て支援拠点事業の利用状況	33
(2)	地域子育て支援拠点事業の利用希望	34
(3)	各種事業の認知度	35
(4)	各種事業の利用状況	36
(5)	各種事業の利用意向	37
7	土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	38
(1)	定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望	38
(2)	定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望	39
(3)	土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由	40
(4)	定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望	41
(5)	長期休暇期間中、たまに利用したい理由	42
8	お子様の病気の際の対応について 【平日の教育・保育事業の利用者のみ】	43
(1)	病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと	43
(2)	事業が利用できなかった場合の対処方法	44
(3)	病児・病後児保育施設等の利用希望	46
(4)	病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態	47
(5)	病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由	47
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	48
(1)	利用している不定期の教育・保育の事業	48
(2)	不定期の教育・保育の事業を利用していない理由	49
(3)	私用等の目的での事業の利用希望	50
(4)	私用等の目的で利用する事業の望ましい事業形態	52
(5)	子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと	53
(6)	親族・知人にみてもらった場合の困難度	54
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について	55
(1)	希望する低学年時の放課後の過ごし方	55
(2)	希望する高学年時の放課後の過ごし方	58
(3)	放課後児童クラブを利用したい学年	60

(4)	土曜日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	61
(5)	日曜日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	62
(6)	長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	63
1 1	職場の両立支援制度について	64
(1)	母親の育児休業の取得状況	64
(2)	父親の育児休業の取得状況	66
(3)	育児休業取得後の状況	68
(4)	育児休業から職場に復帰する時期	69
(5)	育児休業取得後、希望より早く復帰した理由	70
(6)	育児休業取得後、希望より遅く復帰した理由	71
(7)	子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の意向	71
1 2	子育て支援施策全般について	72
(1)	子育ての環境や支援への満足度	72
(2)	子育てのしやすさについて	72
(3)	子育てしやすいと思う理由	73
(4)	子育てしやすいと思わない理由	74
(5)	子育てしやすいまちにするための地域活動	75
(6)	子育てに関する相談場所について	76
(7)	子育てするうえで地域の人に望むこと	77
(8)	子育てに関して悩んでいること・気になったこと	78
(9)	子育てについて協力したいこと	79
(10)	子育て支援環境充実のために必要な支援策	80
第3章	小学生児童保護者調査票の集計結果	81
1	お子さんの通っている小学校について	83
(1)	通っている小学校	83
2	お子さんとご家族のことについて	84
(1)	子どもの年齢	84
(2)	子どもの人数	84
(3)	調査票回答者	85
(4)	調査票回答者の配偶関係	85
(5)	主に子育てをしている人	85
3	子どもの育ちをめぐる環境について	86
(1)	子育てに影響すると思われる環境	86
(2)	子どもをみてもらえる親族・知人の有無	86
(3)	祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	87
(4)	友人・知人に子どもをみてもらっている状況	87
(5)	気軽に相談できる人・場所の有無	88
(6)	気軽に相談できる人・場所	88

4	保護者の就労状況について	89
(1)	母親の就労状況	89
(2)	就労している母親の就労日数・就労時間	90
(3)	父親の就労状況	91
(4)	就労している父親の就労日数・就労時間	92
(5)	パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望	93
(6)	パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望	93
(7)	就労していない母親の就労希望	94
(8)	就労していない父親の就労希望	96
5	小学校の放課後の過ごし方について	97
(1)	現在（小学校低学年）の放課後の過ごし方	97
(2)	希望の低学年時の放課後の過ごし方	100
(3)	希望する高学年時の放課後の過ごし方	103
6	放課後児童クラブについて	106
(1)	放課後児童クラブの利用状況	106
(2)	放課後児童クラブを利用したい学年	106
(3)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望	107
(4)	日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望	108
(5)	夏期休暇中の放課後児童クラブの利用希望	109
(6)	冬期休暇中・春期休暇中の放課後児童クラブの利用希望	110
(7)	放課後児童クラブの満足度	111
(8)	放課後児童クラブへの要望	112
(9)	放課後児童クラブを利用していない理由	113
7	子育て支援施策全般について	114
(1)	子育ての環境や支援への満足度	114
(2)	子育てのしやすさについて	114
(3)	子育てしやすいと思う理由	115
(4)	子育てしやすいと思わない理由	116
(5)	子育てに関して悩んでいること・気になったこと	117
(6)	子育てしやすいまちにするための地域活動	118
(7)	子育てに関する相談場所について	119
(8)	子育てするうえで地域の人に望むこと	120
(9)	子育てについて協力したいこと	121
(10)	子育て支援環境充実のための必要な支援策	122
第4章	子育て支援に関するアンケート調査票	123
1	就学前児童保護者調査票	125
2	小学生児童保護者調査票	135

第1章 調査概要

1 調査目的

本調査は、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画」の資料とするため、保育ニーズや子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、ニーズ調査として実施しました。

2 調査方法等

就学前児童保護者調査票、小学生児童保護者調査票の2種類の調査票を作成し、調査を行いました。

(1) 調査対象

①就学前児童保護者調査票

平成24年4月2日から平成30年10月31日生（平成30年11月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人含む））の児童の全保護者を対象としました。ただし、兄弟・姉妹で就学前児童がいる場合は、宛名（対象児童）は年齢の大きい児童としました。

②小学生児童保護者調査票

平成31年2月7日現在に佐野市の小学校に所属している1年生から3年生までの全児童の保護者を対象としました。

(2) 調査期間

就学前児童保護者調査票、小学生児童保護者調査票ともに平成31年2月7日から平成31年2月21日までで調査を実施しました。

(3) 配付・回収方法

①就学前児童保護者調査票

児童が保育所・認定こども園・幼稚園・小規模保育事業所に就園している場合は、各所（園）を通じて配付・回収を行いました。また、未就園児の場合は、郵送により配付・回収を行いました。

②小学生児童保護者調査票

所属している小学校を通じて、配付・回収を行いました。

(4) 調査票の配付・回収率

①就学前児童保護者調査票

対象者	配付数	回収数	回収率
就園児童の保護者	2,957部	2,553部	86.3%
未就園児の保護者	1,142部	535部	46.8%
合計	4,099部	3,088部	75.3%

②小学生児童保護者調査票

配付数	回収数	回収率
2,898部	2,332部	80.5%

3 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で表記しています。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには0.0%と表記しています。
- (4) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

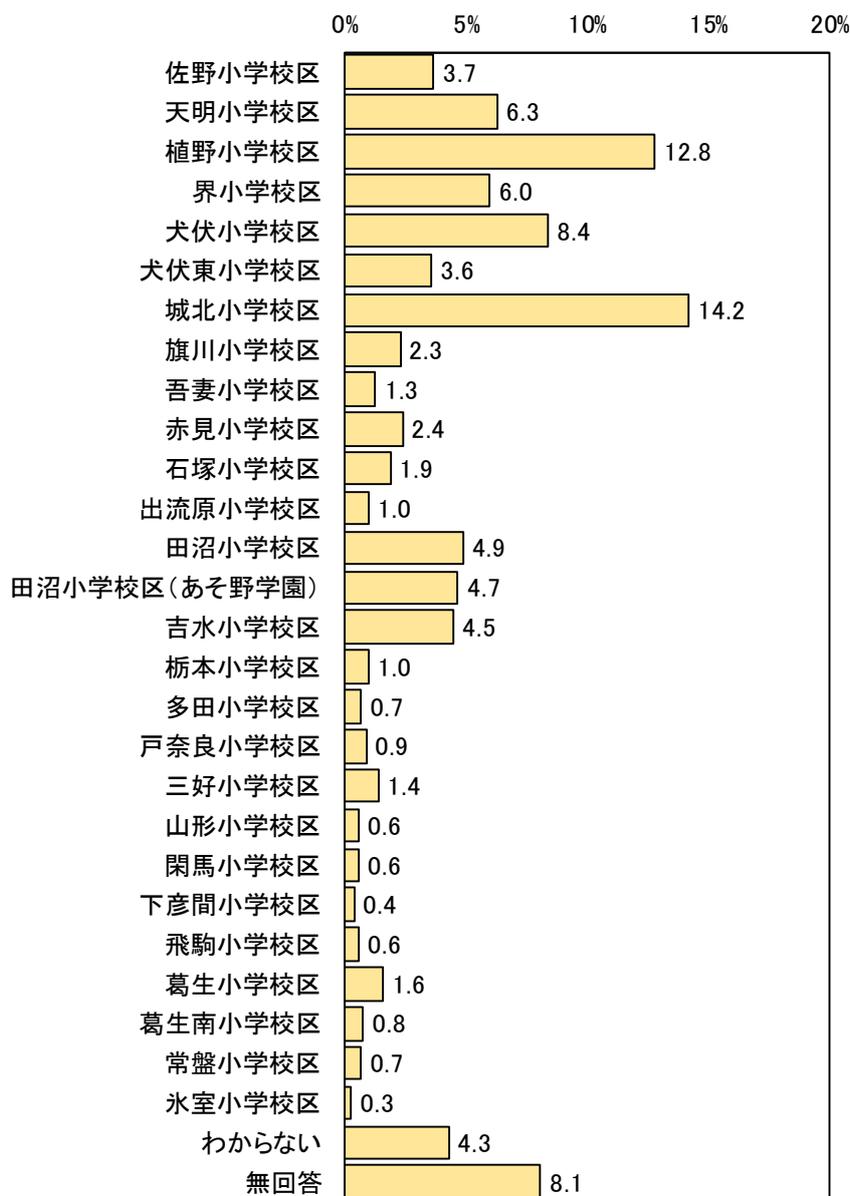
1 お住まいの地域について

(1) 居住地域

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つに○)小学校区が分からない場合は、町名を記入してください

居住地域は、「城北小学校区」が14.2%で最も多く、次いで「植野小学校区」が12.8%、「犬伏小学校区」が8.4%、「天明小学校区」が6.3%、「界小学校区」が6.0%となっています。

(n=3,088)

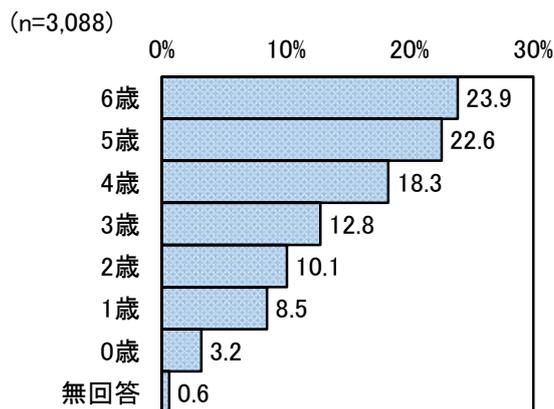


2 お子様とご家族のことについて

(1) 子どもの年齢

問2 お子さんの生年月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの年齢は、「6歳」が23.9%で最も多く、次いで「5歳」が22.6%、「4歳」が18.3%、「3歳」が12.8%、「2歳」が10.1%となっています。



(2) 子どもの人数

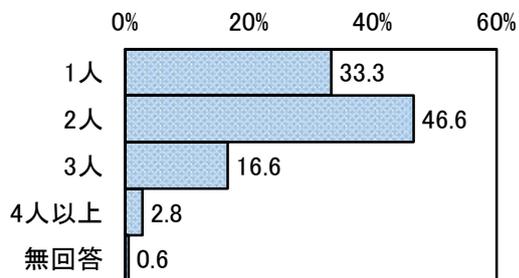
問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの人数は、「2人」が46.6%、「1人」が33.3%、「3人」が16.6%、「4人以上」が2.8%となっています。

また、末子の年齢は、「1歳」が10.3%で最も多く、次いで「2歳」、「6歳」がともに9.8%、「4歳」が9.7%などとなっています。

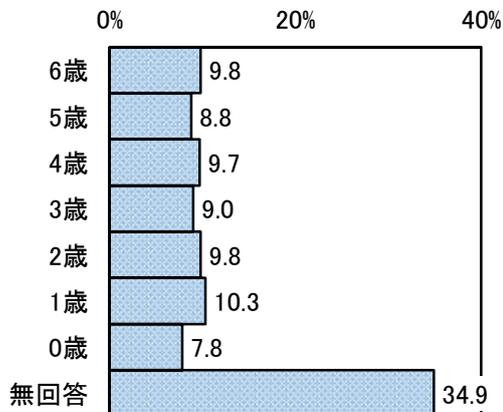
・ きょうだいの数

(n=3,088)



・ 末子の年齢

(n=3,088)

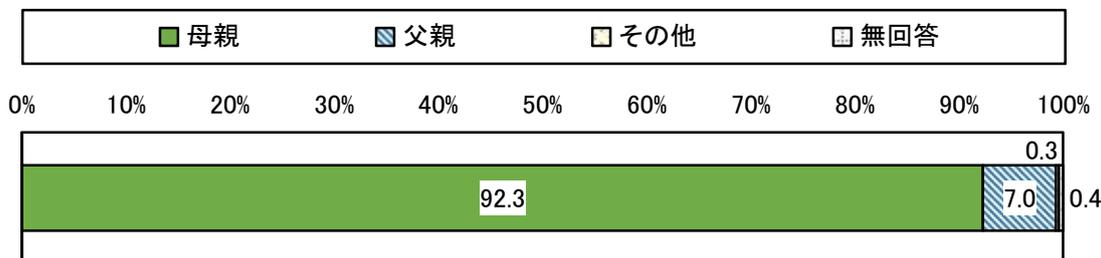


(3) 調査票回答者

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

調査票回答者は、「母親」が92.3%、「父親」が7.0%となっています。

(n=3,088)

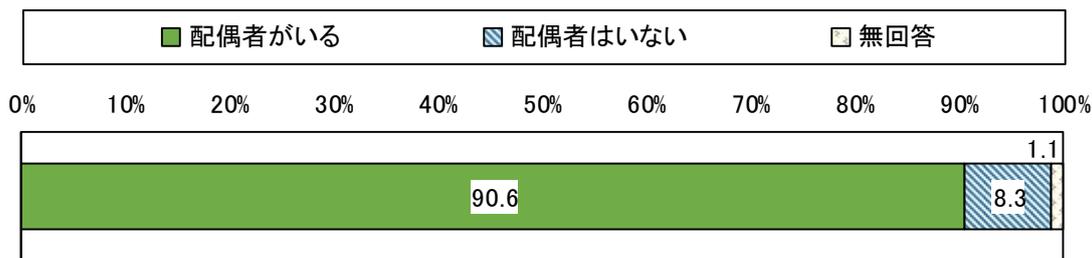


(4) 調査票回答者の配偶関係

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

調査票回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が90.6%、「配偶者がいない」が8.3%となっています。

(n=3,088)



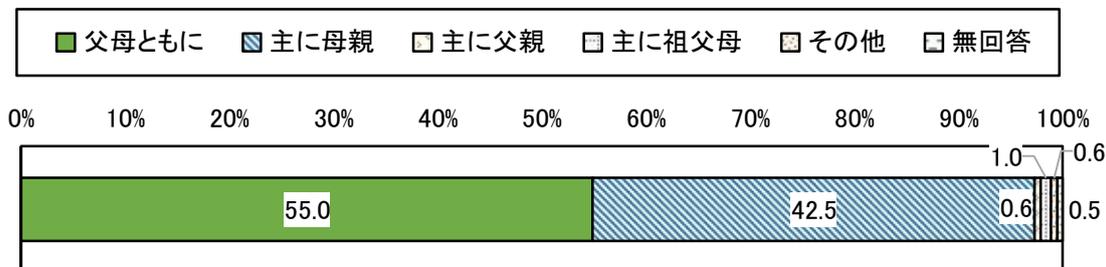
(5) 主に子育てをしている人

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

主に子育てをしている人は、「父母ともに」が55.0%で最も多く、次いで「主に母親」が42.5%、「主に祖父母」が1.0%、「主に父親」が0.6%となっています。

(n=3,088)



3 子どもの育ちをめぐる環境について

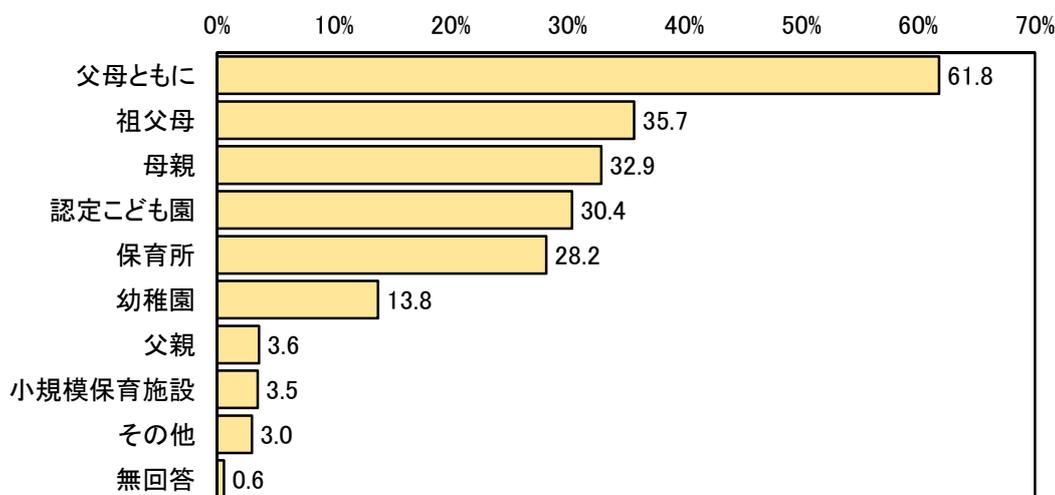
(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

子育てに日常的に関わっている人・施設は、「父母ともに」が61.8%で最も多く、次いで「祖父母」が35.7%、「母親」が32.9%、「認定こども園」が30.4%、「保育所」が28.2%となっています。

(n=3,088)



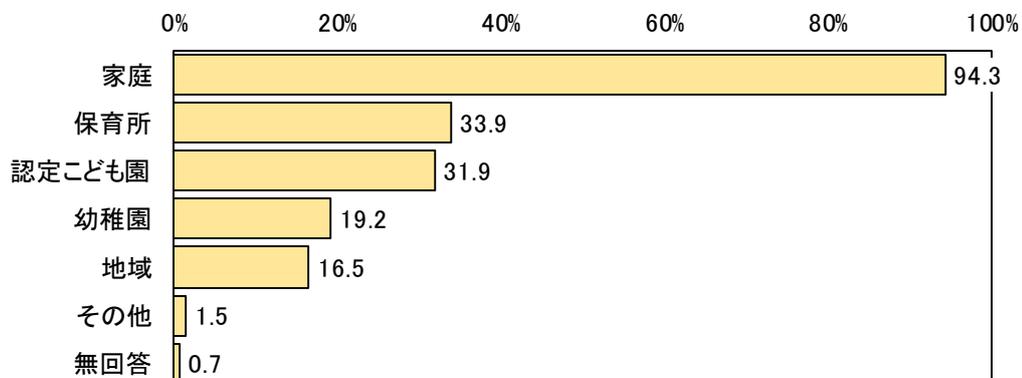
(2) 子育てに影響すると思われる環境

問8 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

子育てに影響すると思われる環境は、「家庭」が94.3%で最も多く、次いで「保育所」が33.9%、「認定こども園」が31.9%、「幼稚園」が19.2%、「地域」が16.5%となっています。

(n=3,088)

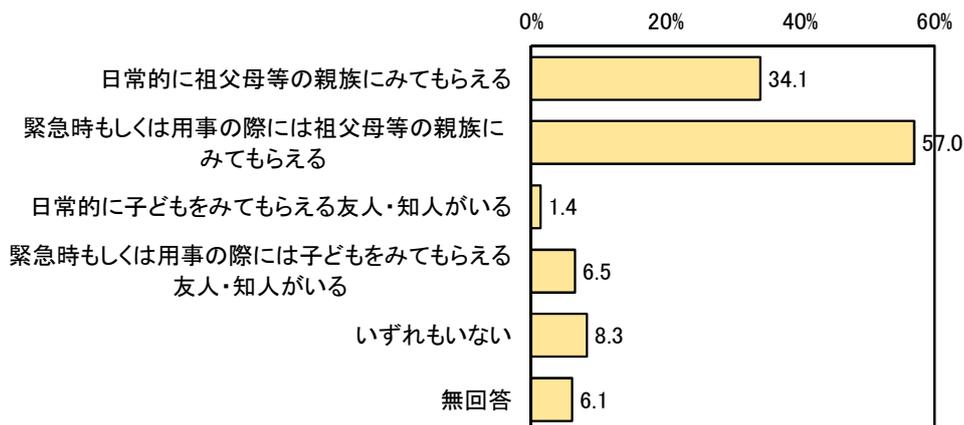


(3) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもをみてもらえる親族・友人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.0%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.1%、「いずれもない」が8.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が6.5%などとなっています。

(n=3,088)



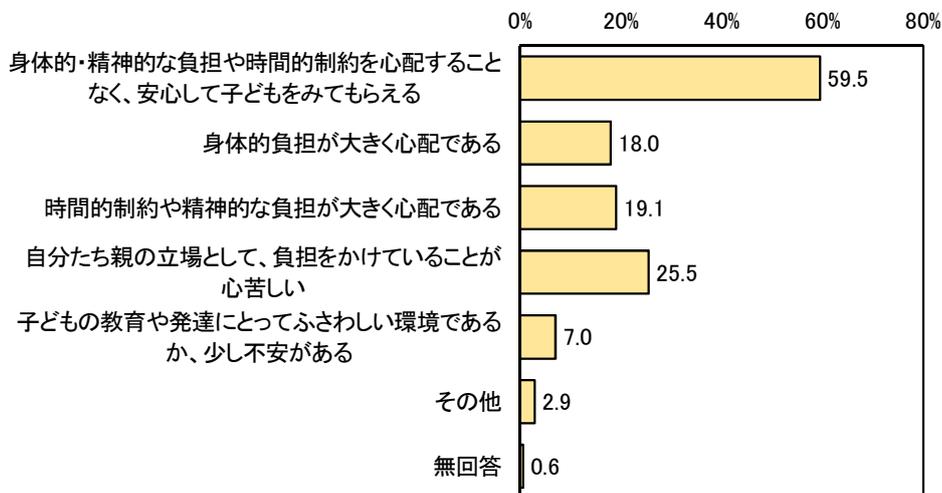
(4) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

祖父母等の親族に子どもをみもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が59.5%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.5%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が19.1%、「身体的負担が大きく心配である」が18.0%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」が7.0%となっています。

(n=2,589)



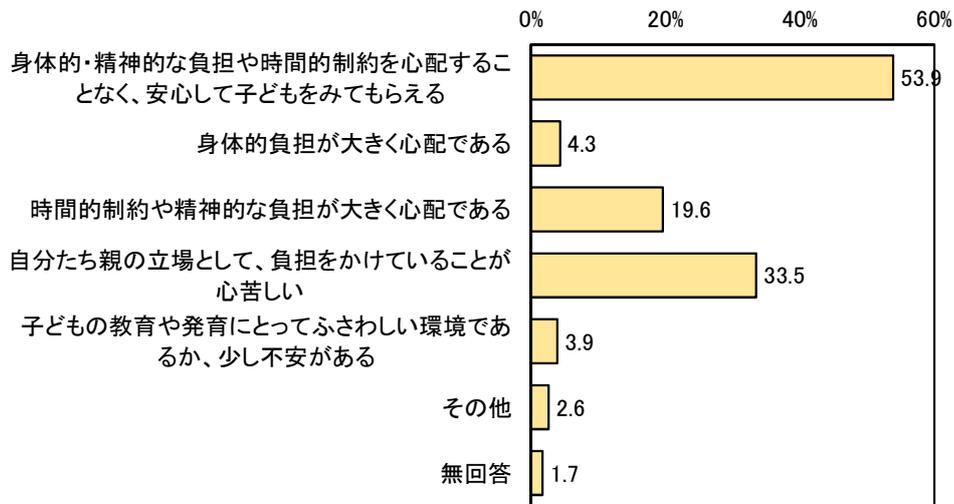
(5) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

友人・知人に子どもをみてもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 53.9%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 33.5%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 19.6%、「身体的負担が大きく心配である」が 4.3%、「子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」が 3.9%となっています。

(n=230)



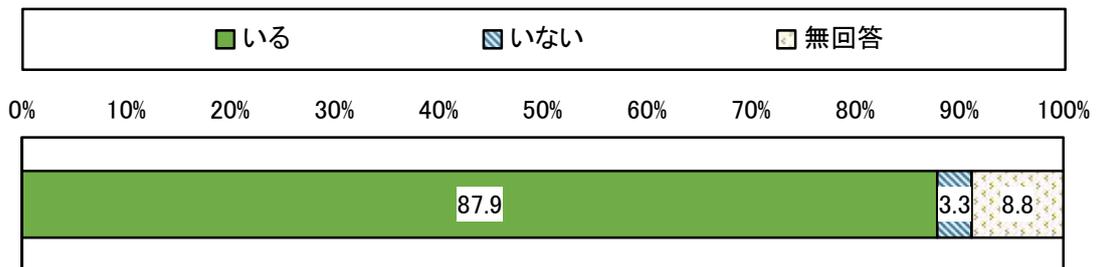
(6) 気軽に相談できる人・場所の有無

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

気軽に相談できる人・場所の有無は、「いる」が 87.9%、「いない」が 3.3%となっています。

(n=3,088)



(7) 気軽に相談できる人・場所

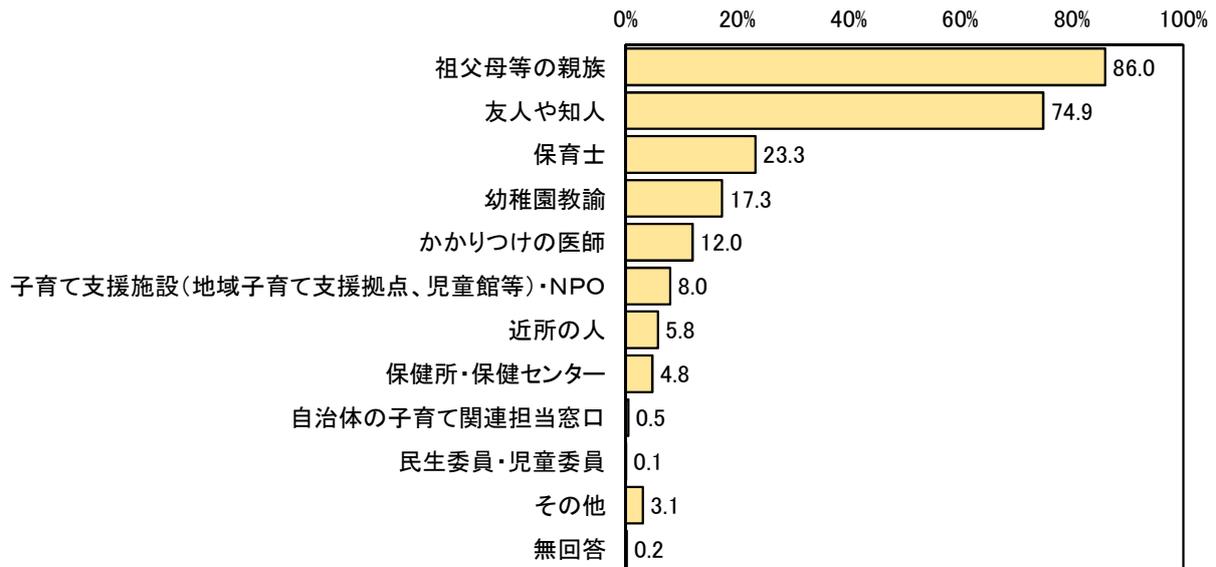
問10で「1. いる」に○をつけた方のみ

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

気軽に相談できる人・場所は、「祖父母等の親族」が86.0%で最も多く、次いで「友人や知人」が74.9%、「保育士」が23.3%、「幼稚園教諭」が17.3%、「かかりつけの医師」が12.0%となっています。

(n=2,713)



4 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

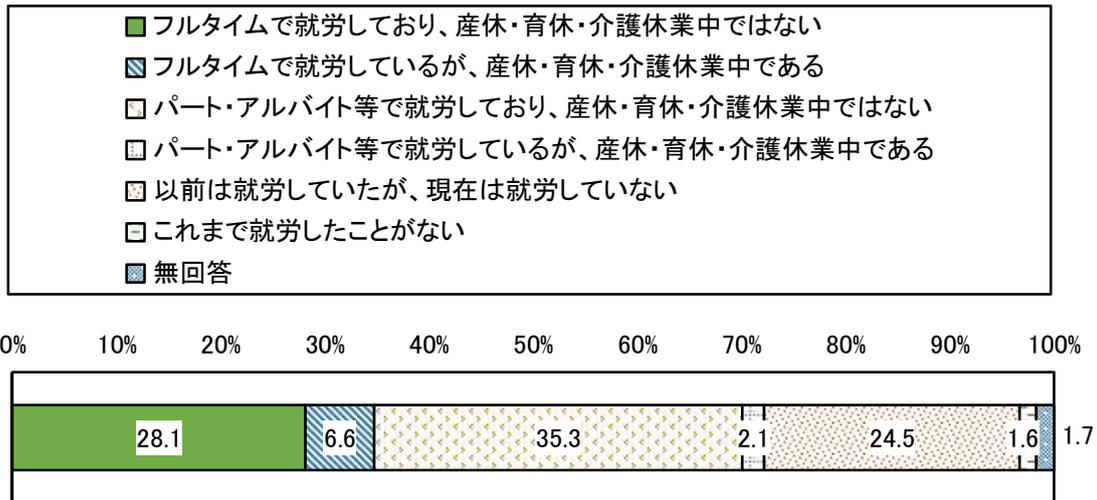
問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が35.3%で最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が28.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が24.5%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が6.6%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が2.1%となっています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方の離職の主な理由が出産・育児のためかについては、「はい」が72.4%となっています。

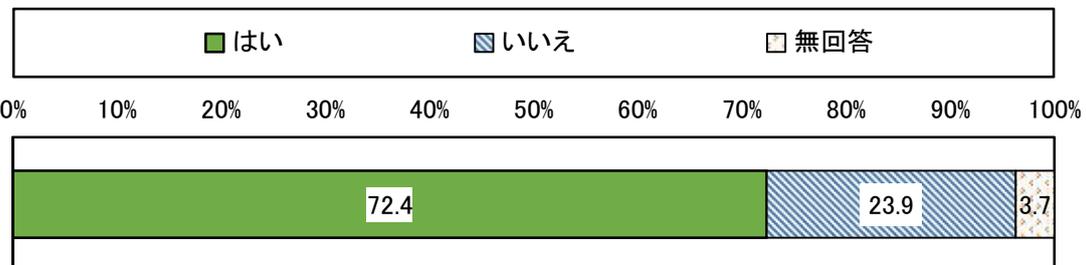
(n=3,088)



● 「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方

⇒ 離職した主な理由は、出産・育児ですか。

(n=757)



(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

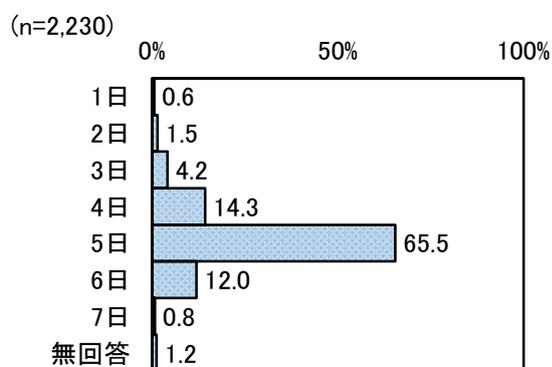
(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(1)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

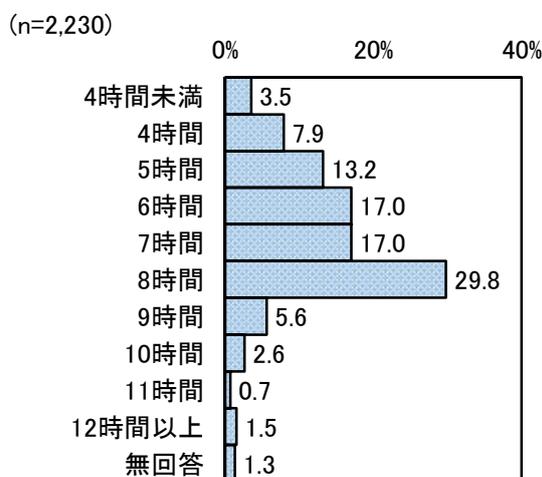
就労している母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が65.5%で最も多く、次いで「4日」が14.3%、「6日」が12.0%、「3日」が4.2%などとなっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が29.8%で最も多く、次いで「7時間」、「6時間」がともに17.0%、「5時間」が13.2%などとなっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間



(3) 父親の就労状況

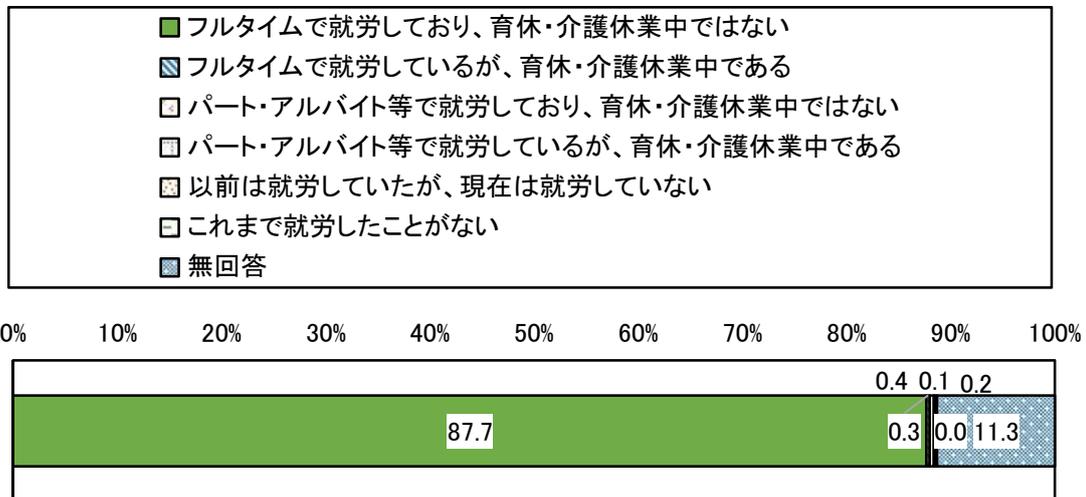
問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(2) 父親(1つに○) 【母子家庭の場合は記入不要】

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が87.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.4%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が0.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.2%、「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」が0.1%となっています。

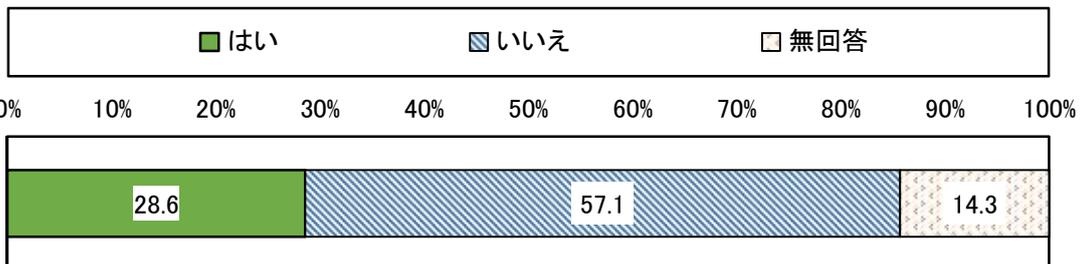
また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方の離職の主な理由が育児のためかについては、「はい」が28.6%となっています。

(n=3,088)



● 「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方
⇒ 離職した主な理由は、育児ですか。

(n=7)



(4) 就労している父親の就労日数・就労時間

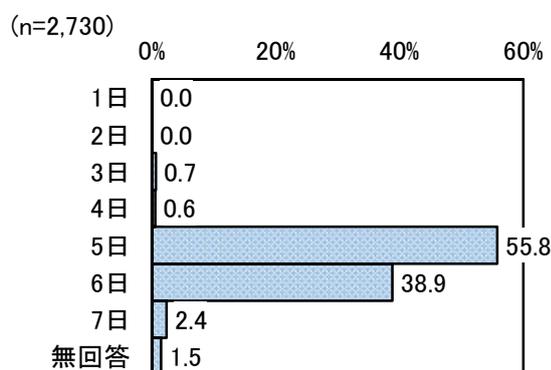
(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

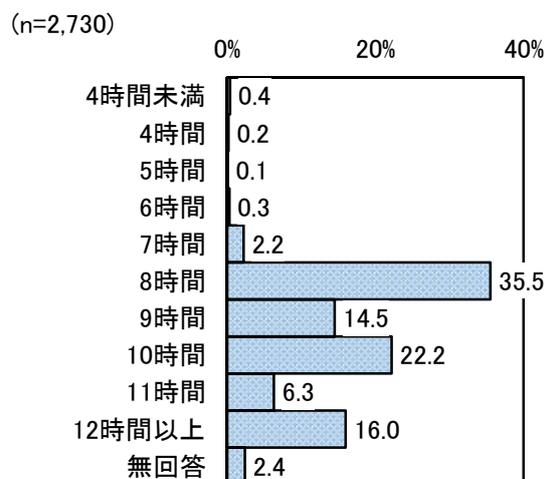
就労している父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が55.8%で最も多く、次いで「6日」が38.9%、「7日」が2.4%、「3日」が0.7%、「4日」が0.6%となっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が35.5%で最も多く、次いで「10時間」が22.2%、「12時間以上」が16.0%、「9時間」が14.5%などとなっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間

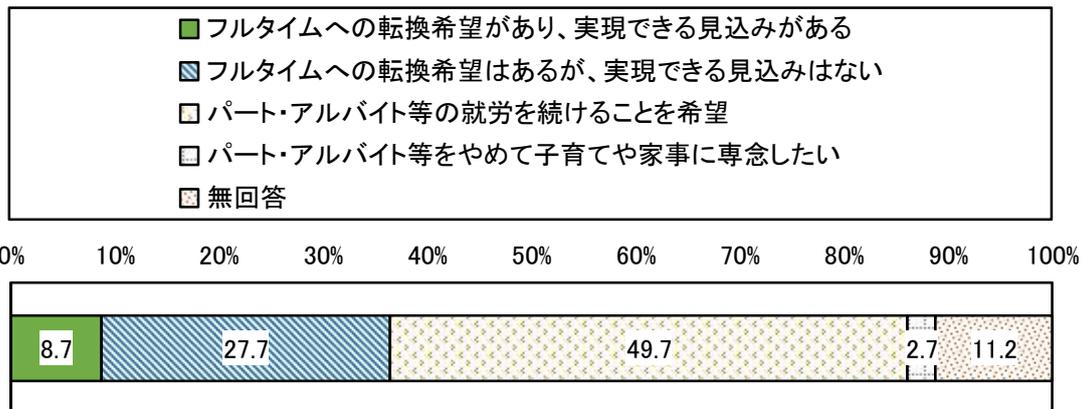


(5) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が49.7%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.7%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が2.7%となっています。

(n=1,157)

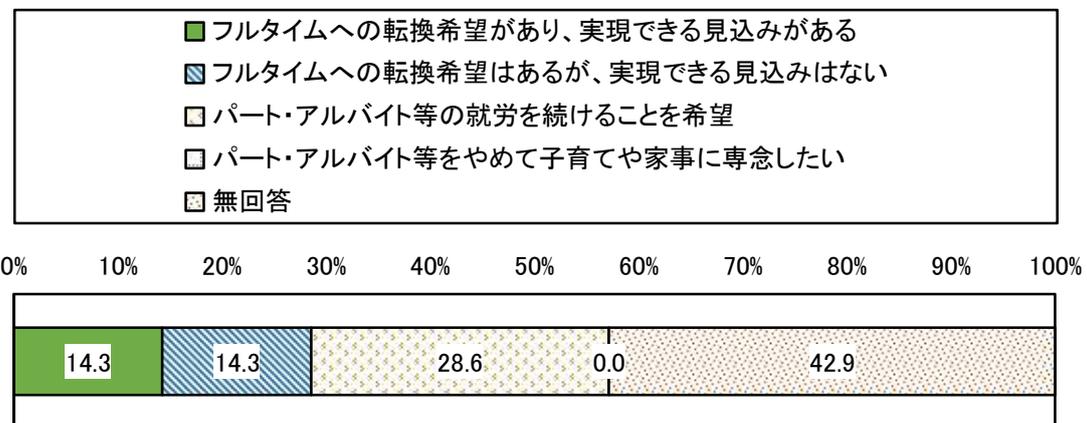


(6) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が28.6%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がともに14.3%となっています。

(n=14)



(7) 就労していない母親の就労希望

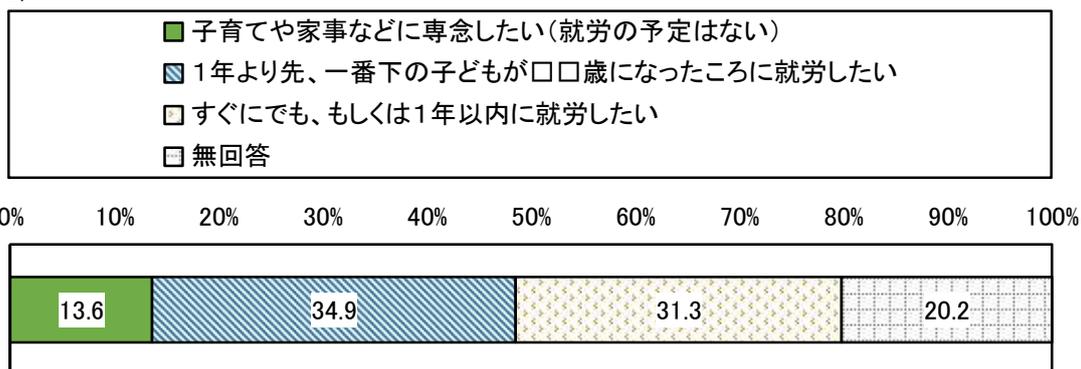
問12の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問14 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない母親の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が34.9%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が13.6%となっています。

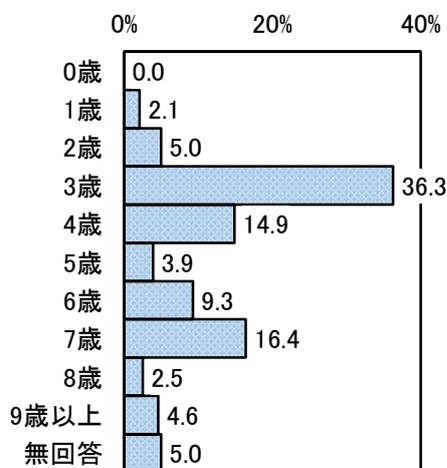
なお、母親の就労希望時の下の子どもの年齢は、「3歳」が36.3%で最も多く、次いで「7歳」が16.4%、「4歳」が14.9%などとなっています。

(n=806)



・母親の就労希望時の下の子どもの年齢

(n=281)



第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

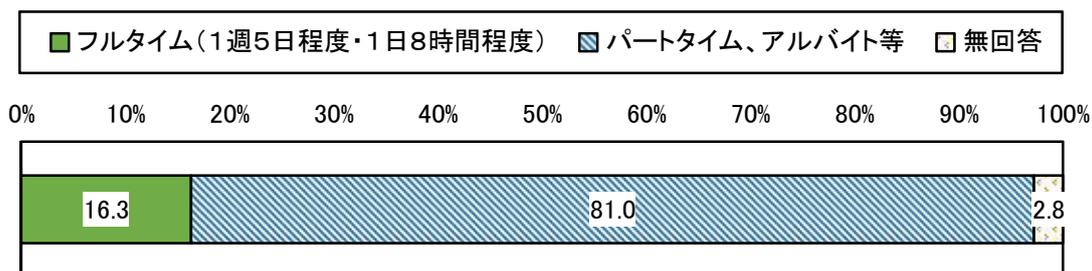
1年以内に就労したい母親が希望する就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が16.3%、「パートタイム、アルバイト等」が81.0%となっています。

パートタイム、アルバイト等を希望する場合の1週当たりの就労日数は、「4日」が34.8%で最も多く、次いで「3日」、「5日」がともに28.9%となっています。

また、1日当たりの就労時間は、「4時間」が40.7%で最も多く、次いで「5時間」が38.2%などとなっています。

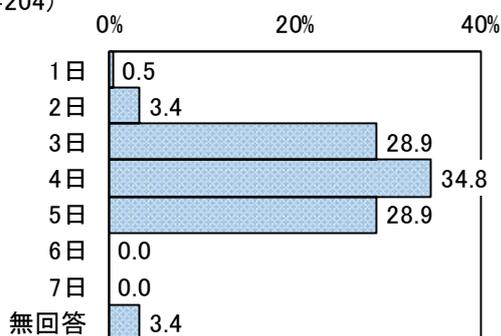
・希望する就労形態

(n=252)



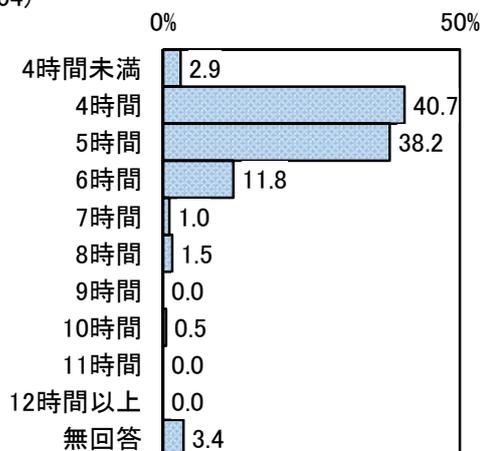
・希望する1週あたりの就労日数

(n=204)



・希望する1日あたりの就労時間

(n=204)



(8) 就労していない父親の就労希望

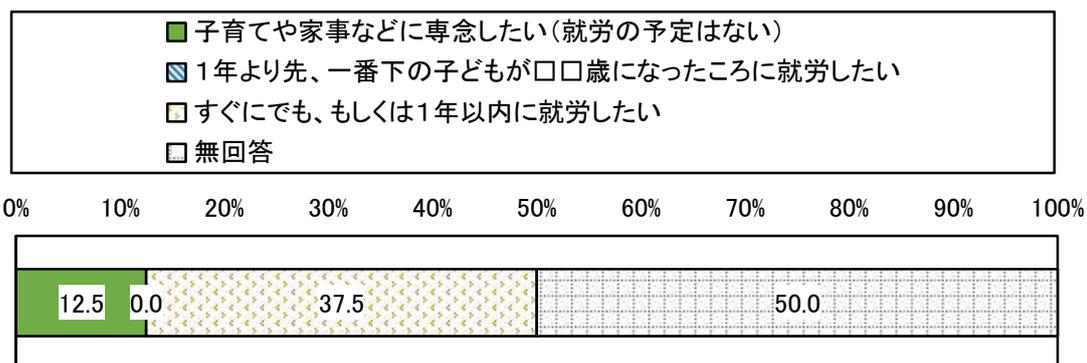
問12の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問14 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が37.5%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が12.5%となっています。

なお、父親の就労希望時の下の子どもの年齢は、回答者がいませんでした。

(n=8)



1年以内に就労したい父親が希望する就労形態は、回答者が2人であり、ともに「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)」と回答されています。

パートタイム、アルバイト等を希望する場合の1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間は、回答者がいませんでした。

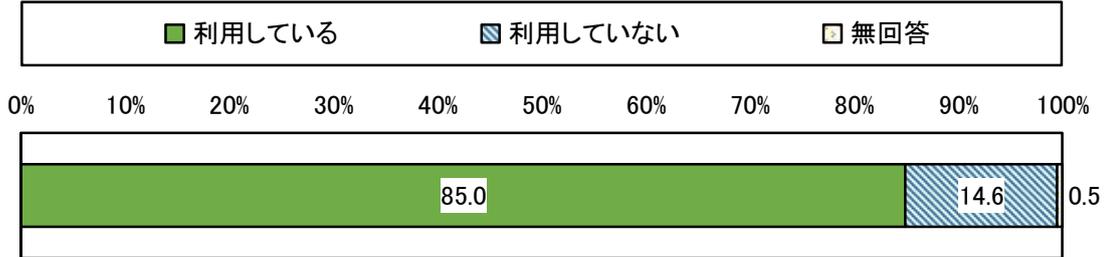
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況

問15 お子さんは現在、定期的に幼稚園や保育園などを利用されていますか。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況は、「利用している」が 85.0%、「利用していない」が 14.6%となっています。

(n=3,088)



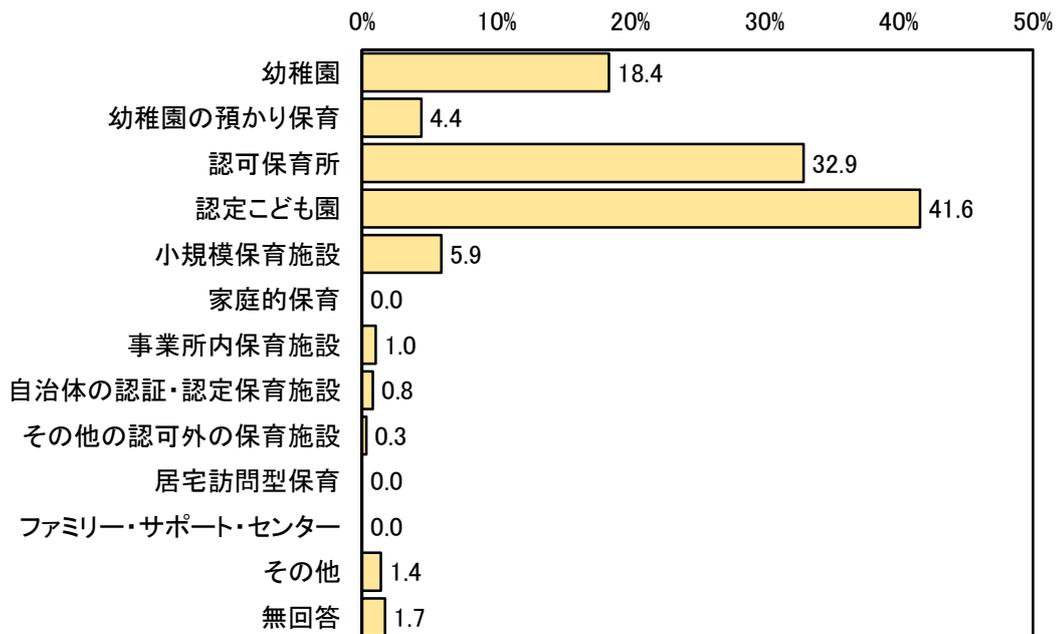
(2) 利用している平日の定期的な教育・保育の事業

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-1 お子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

利用している平日の定期的な教育・保育の事業は、「認定こども園」が 41.6%で最も多く、次いで「認可保育所」が 32.9%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 18.4%、「小規模保育施設」が 5.9%、「幼稚園の預かり保育」が 4.4%となっています。

(n=2,624)



(3) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況・利用希望

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、今後の希望としてはどのくらい利用したいですか。(それぞれ数字を記入)

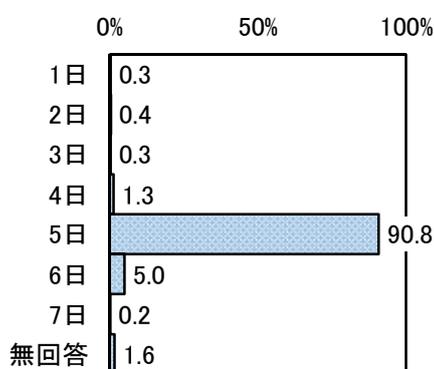
平日の定期的な教育・保育の事業の1週あたりの現在の利用日数は、「5日」が90.8%で最も多く、希望の利用日数も「5日」が55.1%で最も多くなっています。

1日あたりの現在の利用時間は、「8時間」が19.4%で最も多く、希望の利用時間は「8時間」が13.1%で最も多くなっています。

・ 1週あたりの利用日数

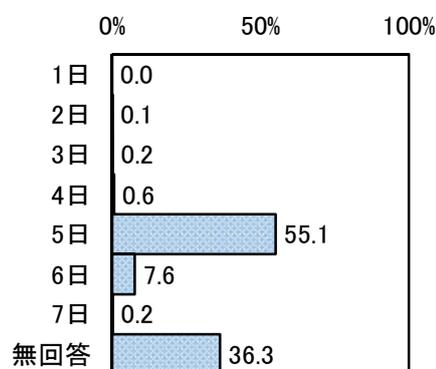
【現在】

(n=2,624)



【希望】

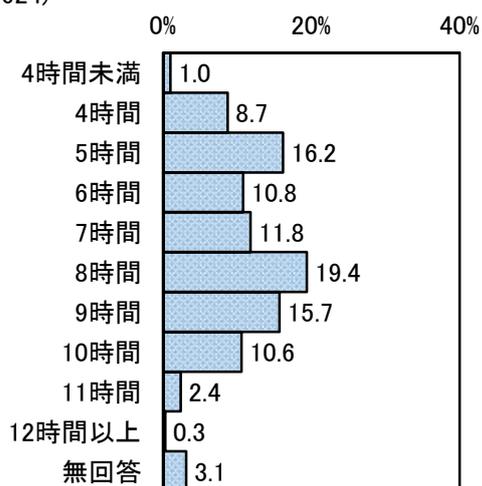
(n=2,624)



・ 1日あたりの利用時間

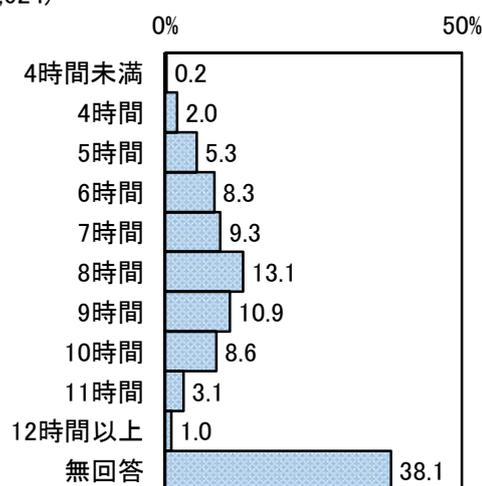
【現在】

(n=2,624)



【希望】

(n=2,624)



第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

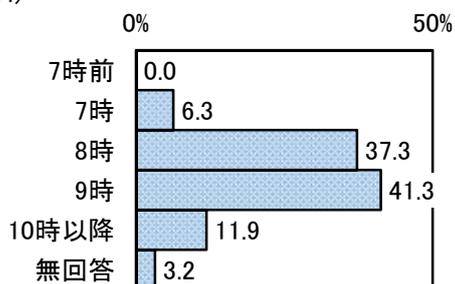
現在の利用開始時刻は、「9時」が41.3%で最も多く、次いで「8時」が37.3%となっており、希望の開始時刻についても、「9時」が26.2%で最も多く、次いで「8時」が25.2%となっています。

現在の利用終了時刻は、「14時」が27.4%で最も多く、次いで「17時」が24.1%となっており、希望の終了時刻は、「17時」が17.0%で最も多く、次いで「18時」が13.0%となっています。

・利用開始時刻

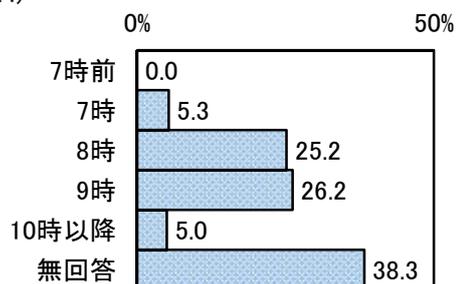
【現在】

(n=2,624)



【希望】

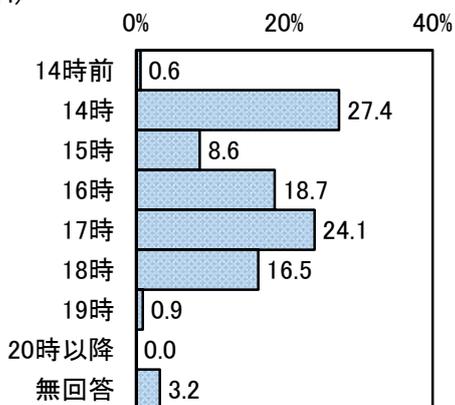
(n=2,624)



・利用終了時刻

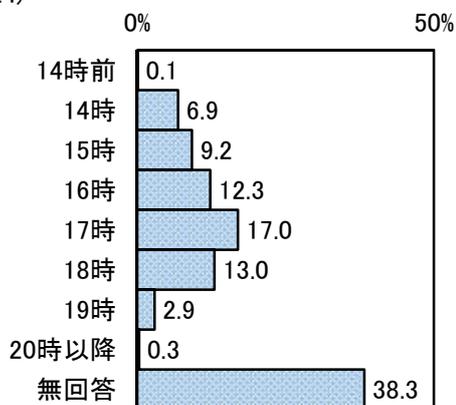
【現在】

(n=2,624)



【希望】

(n=2,624)



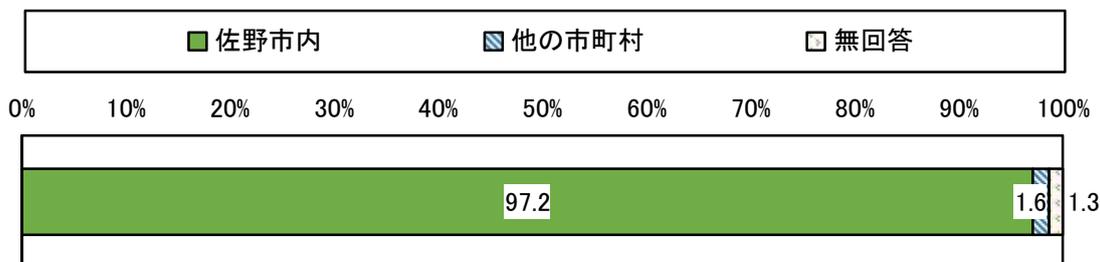
(4) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-3 現在、利用している事業の実施場所はどちらですか。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所は、「佐野市内」が97.2%、「他の市町村」が1.6%となっています。

(n=2,624)



《参考》他の市町村

足利市 (14 件)、栃木市 (9 件)、館林市 (2 件)、大泉町 (2 件)、壬生町、太田市、桐生市、板倉町など

(5) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由

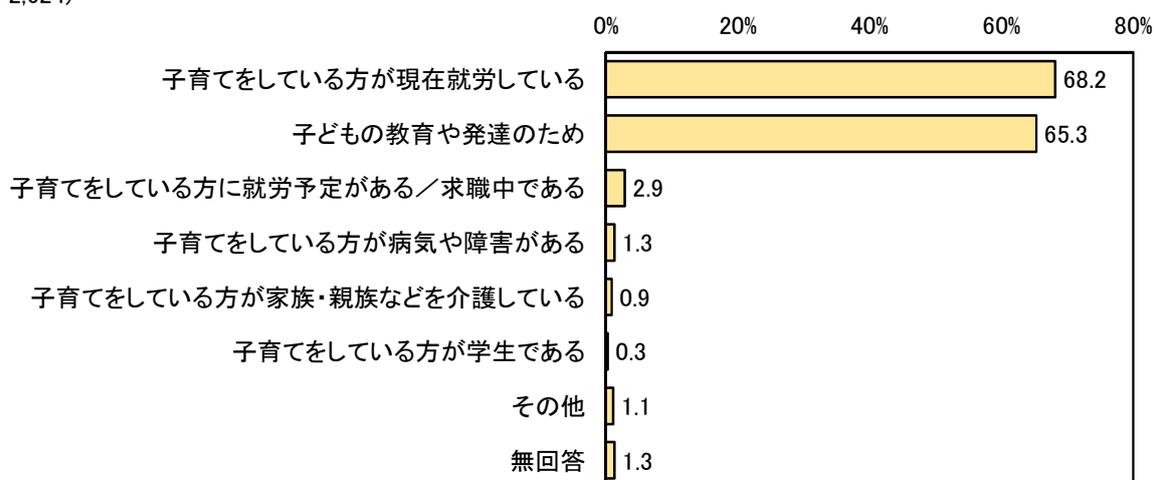
問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由は、「子育てをしている方が現在就労している」が68.2%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が65.3%、「子育てをしている方に就労予定がある／求職中である」が2.9%、「子育てをしている方が病気や障害がある」が1.3%となっています。

(n=2,624)



(6) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

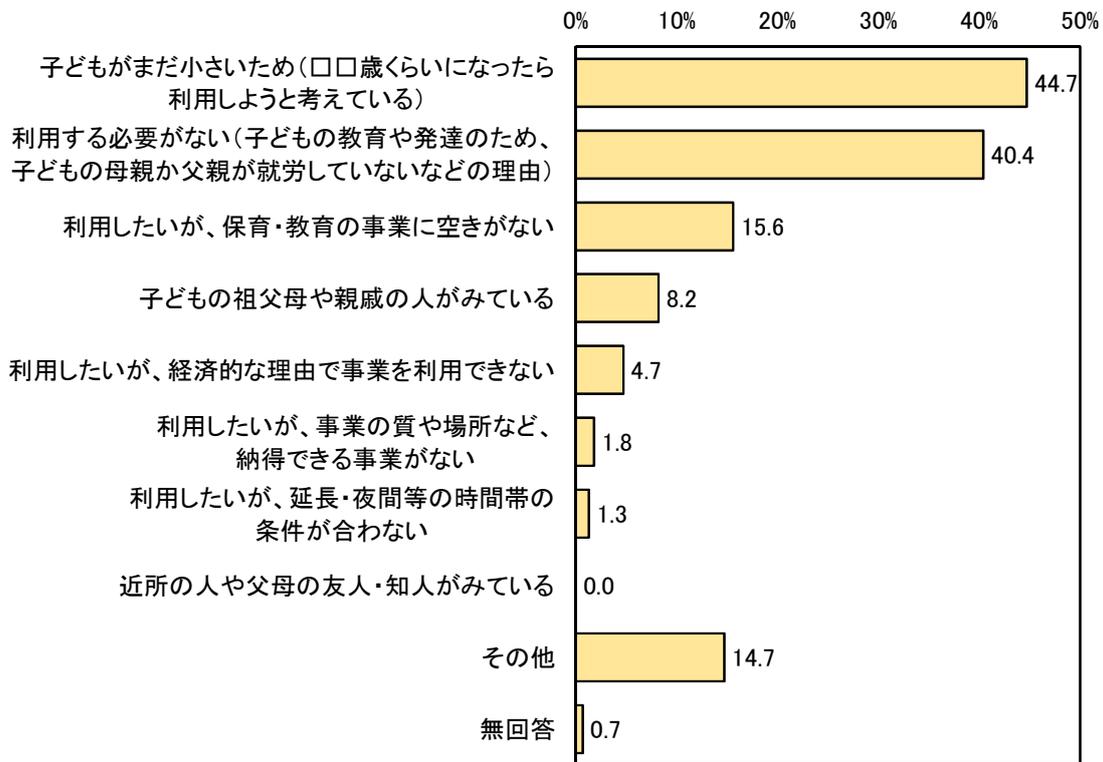
問15-5 利用していない理由としてもっともあてはまるものをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が44.7%で最も多く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由)」が40.4%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が15.6%となっています。

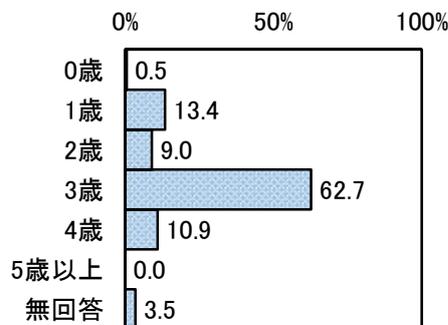
なお、事業の利用を予定している子どもの年齢は、「3歳」が62.7%で最も多くなっています。

(n=450)



・事業の利用を予定している子どもの年齢

(n=201)

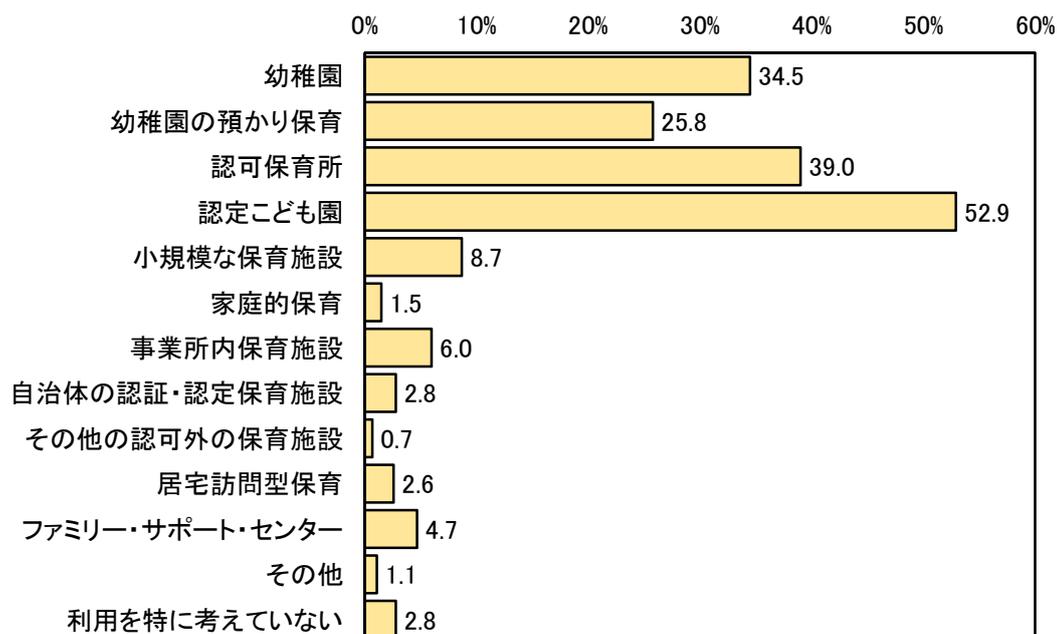


(7) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて、幼稚園や保育園など、平日「定期的に」利用したいと考える事業の番号すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

利用したい平日の定期的な教育・保育の事業は、「認定こども園」が52.9%で最も多く、次いで「認可保育所」が39.0%、「幼稚園」が34.5%、「幼稚園の預かり保育」が25.8%、「小規模な保育施設」が8.7%となっています。

(n=144)

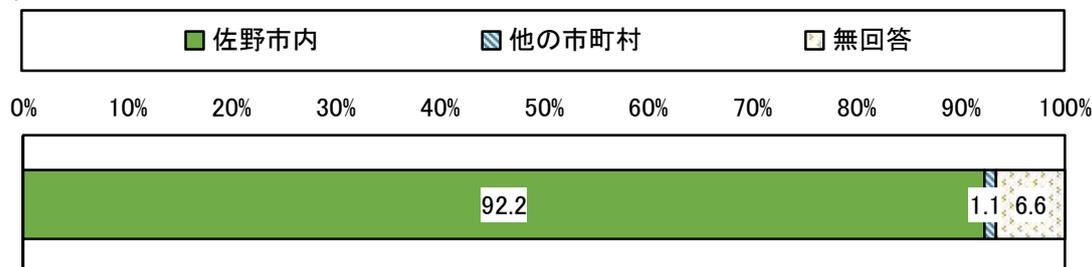


(8) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所

問16-1 問16のような事業を利用したい場所はどちらですか。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所は、「佐野市内」が92.2%、「他の市町村」が1.1%となっています。

(n=3,088)



《参考》他の市町村

足利市 (9件)、栃木市 (6件)、小山市、壬生町、桐生市、大泉町など

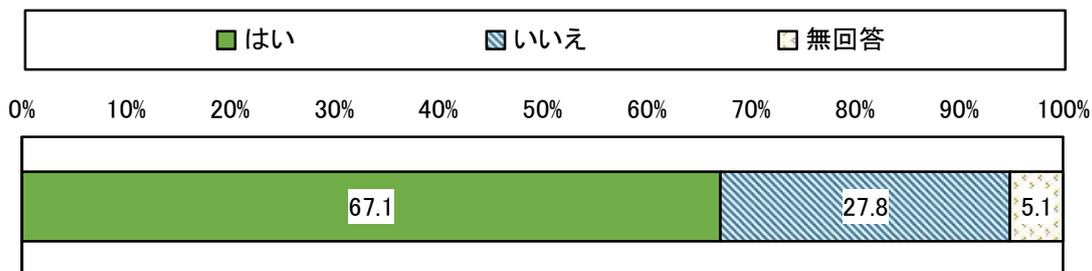
(9) 幼稚園の強い利用希望

問16で「1」または「2」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方のみ

問16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

幼稚園と幼稚園以外の事業の利用を希望する場合の幼稚園の強い利用希望は、「はい」が67.1%、「いいえ」が27.8%となっています。

(n=870)

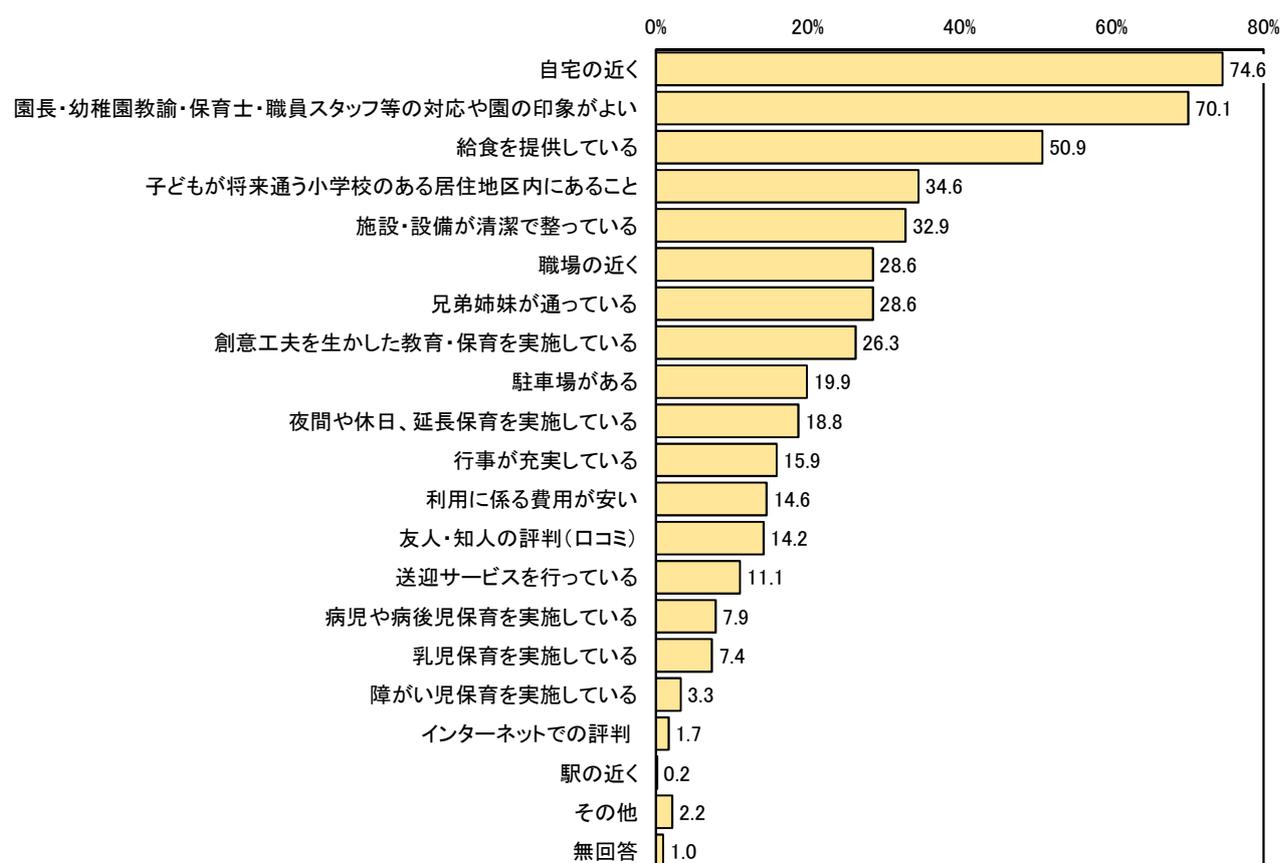


(10) 平日の教育・保育の事業の重視する点

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(あてはまるもの5つまで○)

平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点については、「自宅の近く」が74.6%で最も多く、次いで「園長・幼稚園教諭・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が70.1%、「給食を提供している」が50.9%、「子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること」が34.6%、「施設・設備が清潔で整っている」が32.9%となっています。

(n=3,088)

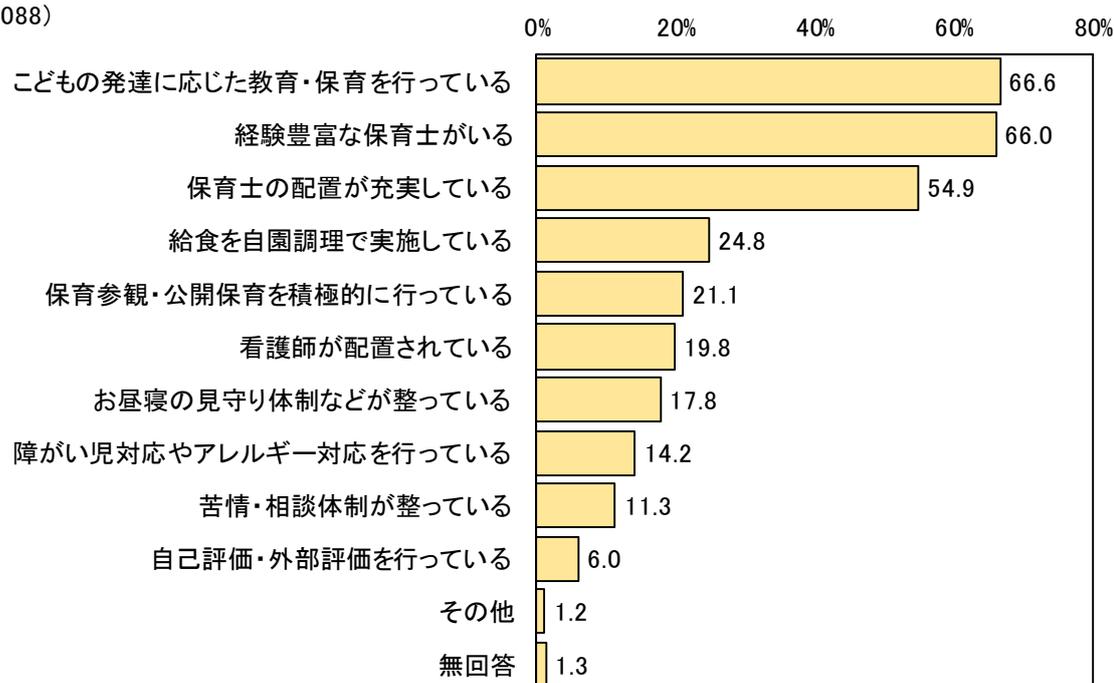


(11) 教育・保育の施設に求める重要なポイント

問18 安心・安全な保育・教育を期待するのに施設に求める重要なポイントはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つまで○)

安心・安全な保育・教育を期待するのに施設に求める重要なポイントは、「こどもの発達に応じた教育・保育を行っている」が66.6%で最も多く、次いで「経験豊富な保育士がいる」が66.0%、「保育士の配置が充実している」が54.9%、「給食を自園調理で実施している」が24.8%、「保育参観・公開保育を積極的に行っている」が21.1%となっています。

(n=3,088)



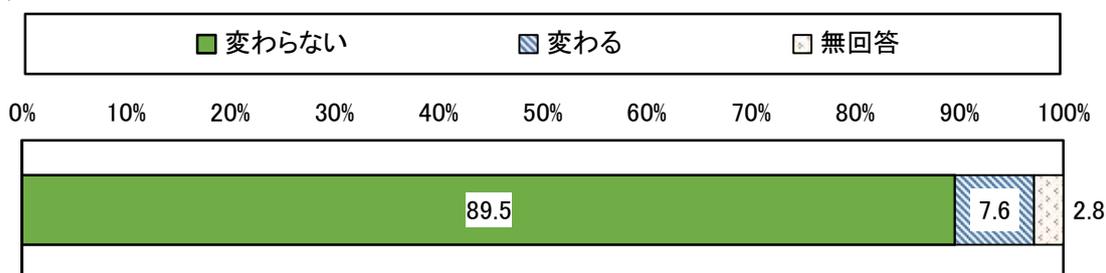
(12) 幼児教育無償化に伴う平日の教育・保育の事業の利用の変化

問19 2019年の10月から、3歳から5歳までの子どもの保育園・幼稚園・認定こども園の基本的な利用料は無償化になる予定です。(幼児教育、保育の無償化。上限額あり。)
 幼児教育、保育の無償化(3～5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料、0歳から2歳児の利用料は住民税非課税世帯を対象に無償化)になったら、平日の教育・保育の事業の利用意向(問16で回答した内容)は変わりますか。(1つに○)

幼児教育無償化に伴い、平日の教育・保育の事業の利用が変化するかは、「変わらない」が89.5%、「変わる」が7.6%となっています。

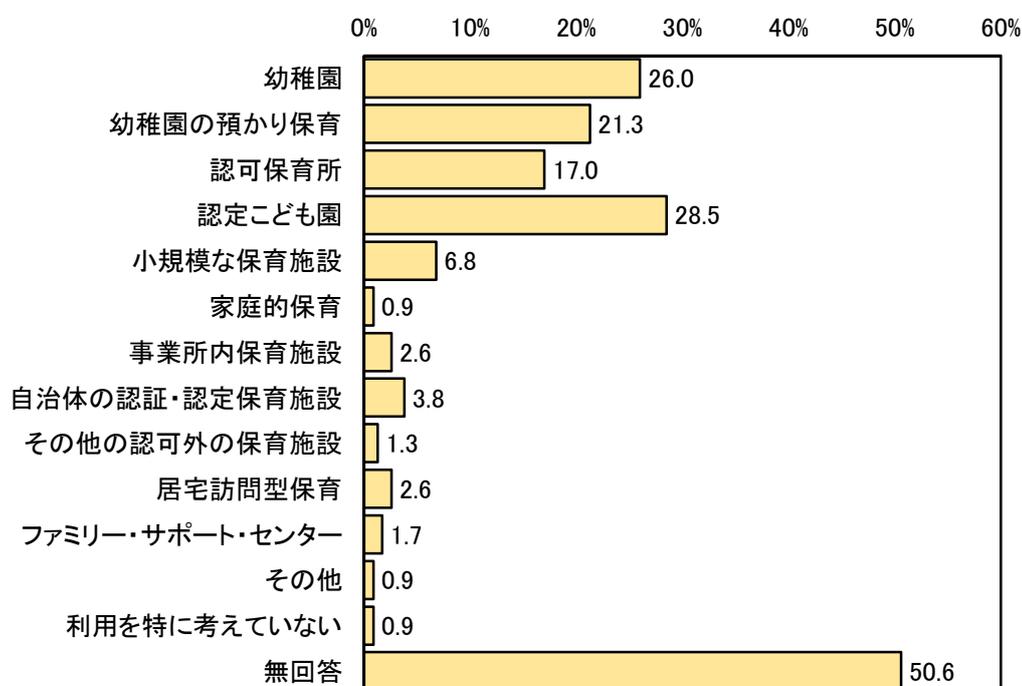
また、無償化に伴う利用意向は、「認定こども園」が28.5%で最も多く、次いで「幼稚園」が26.0%、「幼稚園の預かり保育」が21.3%、「認可保育所」が17.0%、「小規模な保育施設」が6.8%となっています。

(n=3,088)



・ 幼児教育、保育の無償化に伴う利用意向の変化

(n=235)



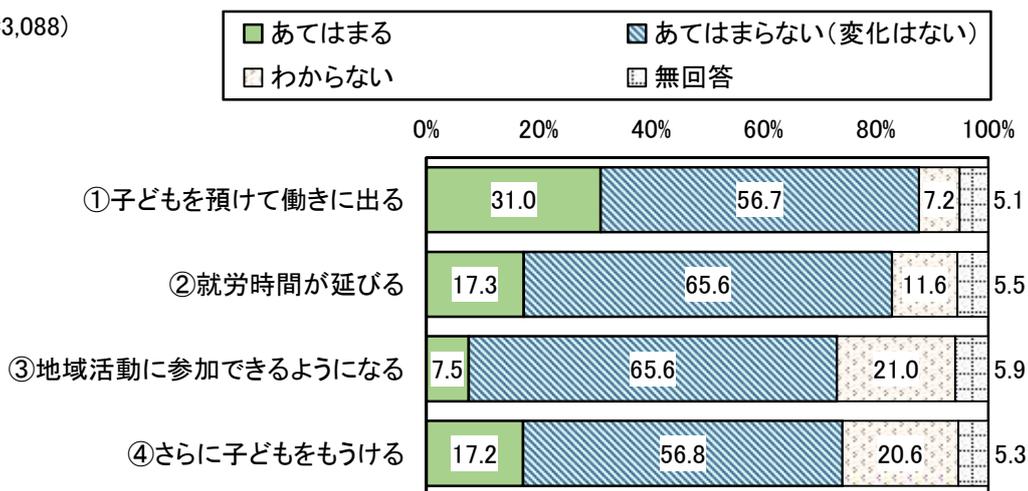
(13) 幼児教育無償化に伴う、家庭の状況の変化

問20 幼児教育、保育の無償化(3～5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料無償化)がなされることで、あなたの家庭で起こりうると思うことを回答してください。(それぞれ1つに○)

幼児教育無償化に伴う、家庭の状況の変化について、全ての項目で「あてはまらない(変化はない)」が最も多くなっており、「②就労時間が延びる」、「③地域活動に参加できるようになる」がともに65.6%で多くなっています。

「あてはまる」が最も多いのは、「①子どもを預けて働きに出る」の31.0%となっています。

(n=3,088)



6 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

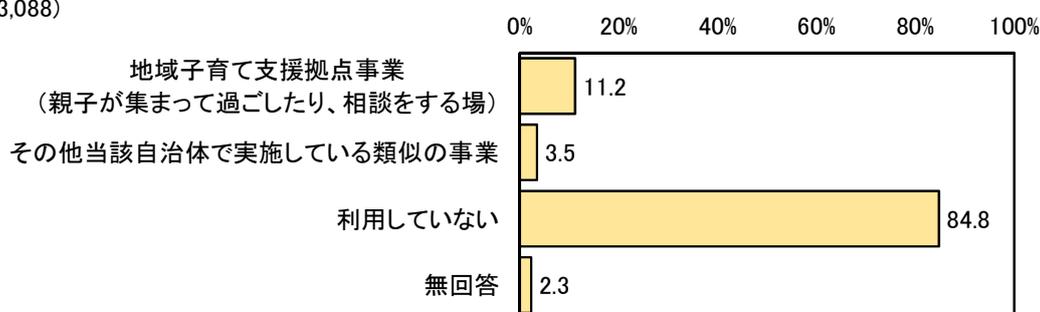
問21 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター「ゆめほけっと」「ぴよぴよルーム」など)を利用していますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業」が11.2%、「その他当該自治体で実施している類似の事業」が3.5%となっています。

それぞれ利用している人の利用回数は、「地域子育て支援拠点事業」については、1週あたりが「1回」(15.9%)、1か月あたりも「1回」(37.0%)が最も多くなっています。

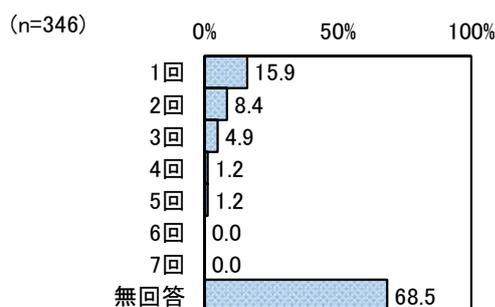
「その他当該自治体で実施している類似の事業」については、1週あたりが「1回」(25.2%)、1か月あたりも「1回」(30.8%)が最も多くなっています。

(n=3,088)

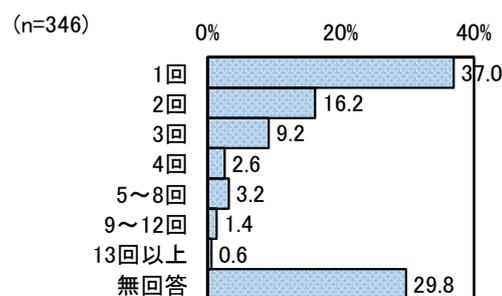


【地域子育て支援拠点事業】

・ 1週あたりの利用日数

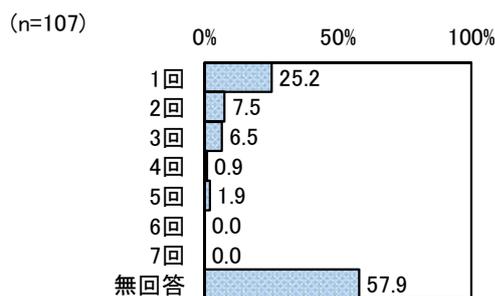


・ 1か月あたりの利用回数

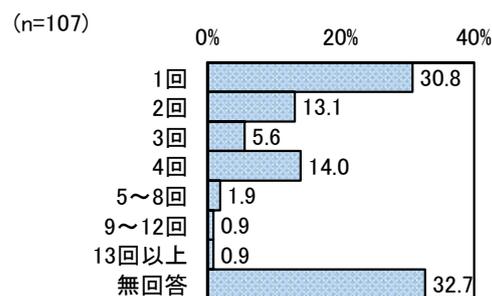


【その他当該自治体で実施している類似の事業】

・ 1週あたりの利用日数



・ 1か月あたりの利用回数



(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

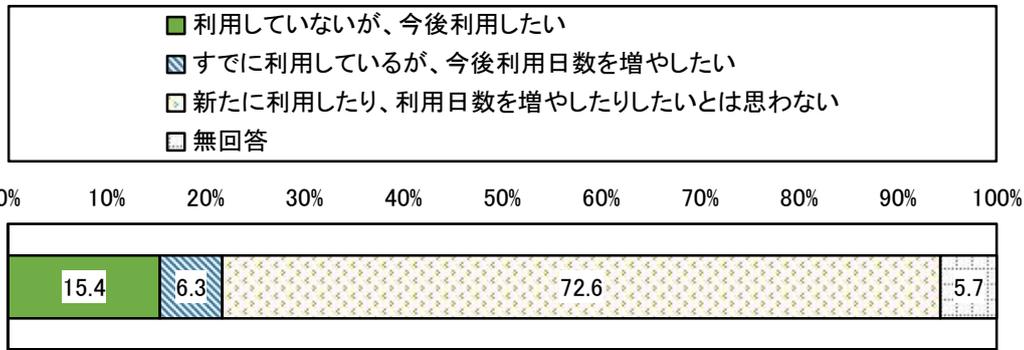
問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(1つに○、数字を記入)

地域子育て支援拠点事業の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が72.6%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が15.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が6.3%となっています。

「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の利用回数は、1週あたり、1か月あたりともに「1回」が最も多くなっています。

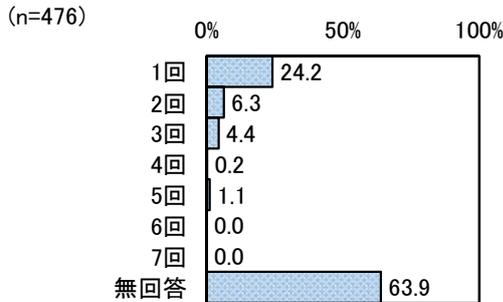
また、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の利用回数は、1週あたりでは「1回」、1か月あたりでは、「3回」が最も多くなっています。

(n=3,088)

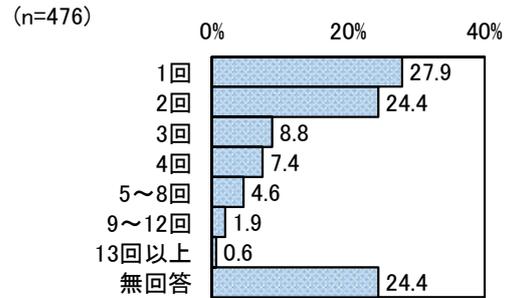


【利用していないが、今後利用したい】

・ 1週あたりの利用日数

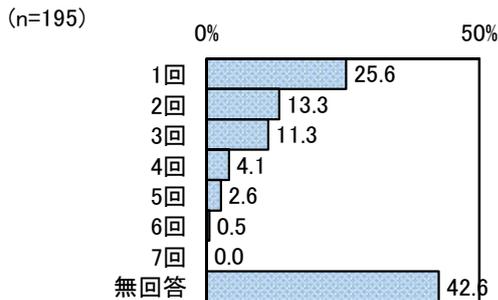


・ 1か月あたりの利用回数

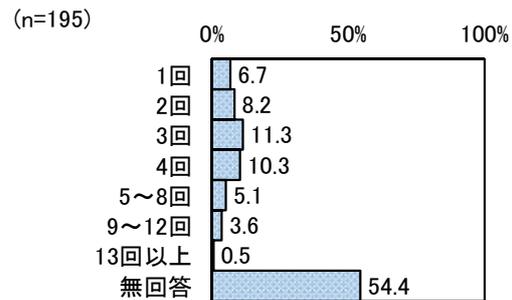


【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

・ 1週あたりの利用日数



・ 1か月あたりの利用回数



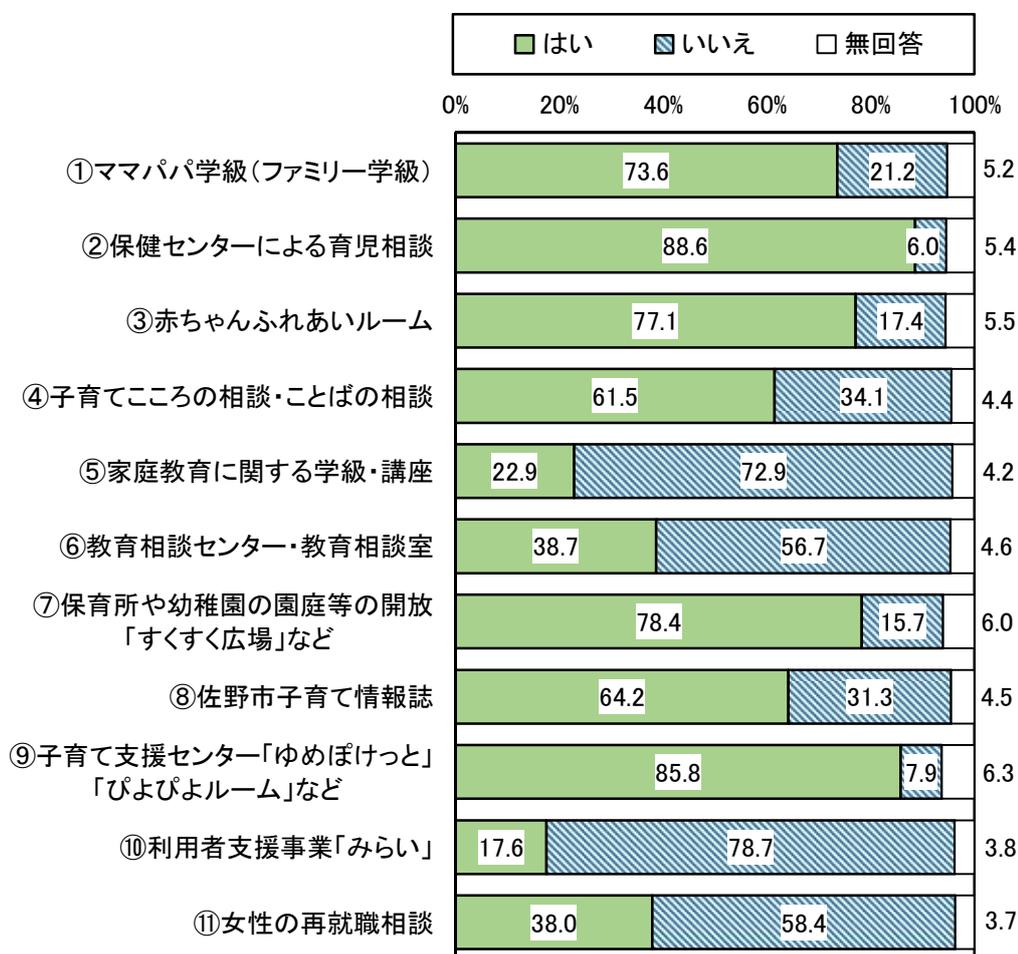
(3) 各種事業の認知度

問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の認知度（知っているもの）について、「はい」が多い順に、「②保健センターによる育児相談」（88.6%）、「⑨子育て支援センター「ゆめぼけっと」「ぴよぴよルーム」など」（85.8%）、「⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放「すくすく広場」など」（78.4%）、「③赤ちゃんふれあいルーム」（77.1%）などとなっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「⑩利用者支援事業「みらい」」（78.7%）、「⑤家庭教育に関する学級・講座」（72.9%）、「⑪女性の再就職相談」（58.4%）、「⑥教育相談センター・教育相談室」（56.7%）などとなっています。

(n=3,088)



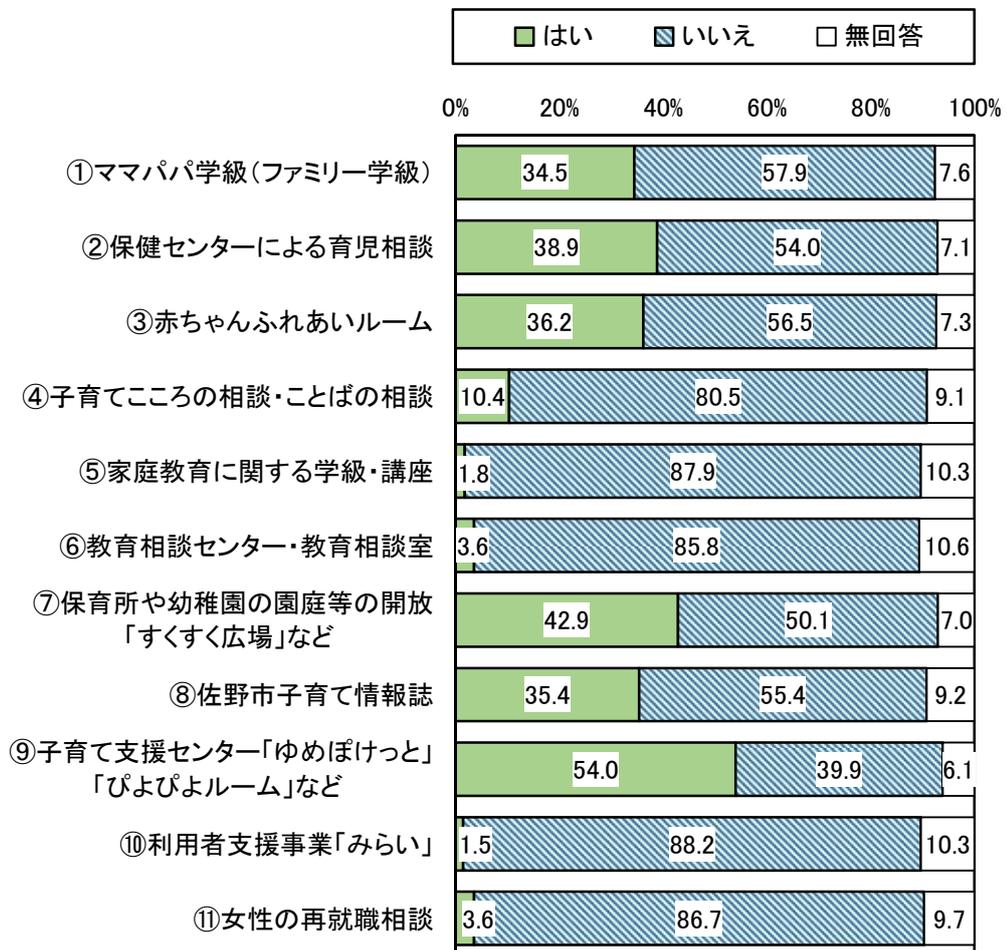
(4) 各種事業の利用状況

問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の利用状況（これまでに利用したことがあるもの）について、「はい」が多い順に、「⑨子育て支援センター「ゆめぼけっと」「ぴよぴよルーム」など」（54.0%）、「⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放「すくすく広場」など」（42.9%）、「②保健センターによる育児相談」（38.9%）、「③赤ちゃんふれあいルーム」（36.2%）などとなっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「⑩利用者支援事業「みらい」」（88.2%）、「⑤家庭教育に関する学級・講座」（87.9%）、「⑪女性の再就職相談」（86.7%）、「⑥教育相談センター・教育相談室」（85.8%）などとなっています。

(n=3,088)



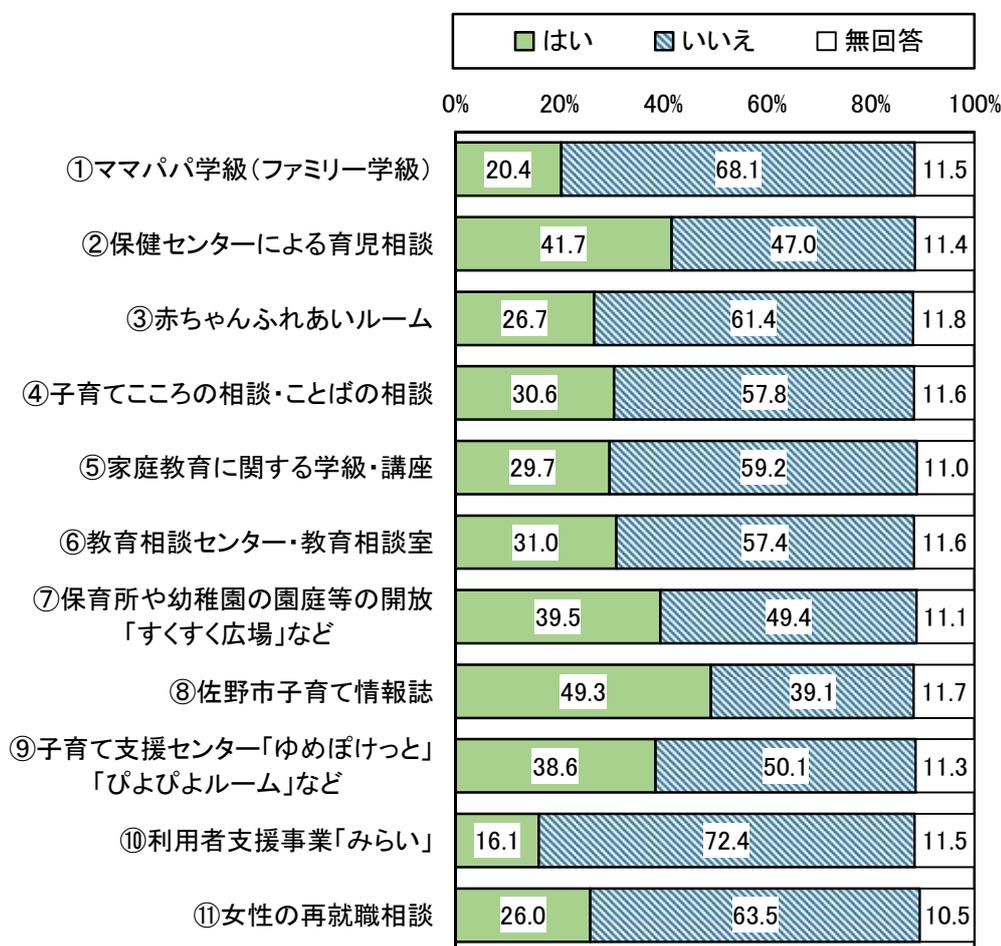
(5) 各種事業の利用意向

問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の利用意向（今後、利用したいと思うもの）について、「はい」が多い順に、「⑧佐野市子育て情報誌」（49.3%）、「②保健センターによる育児相談」（41.7%）、「⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放「すくすく広場」など」（39.5%）、「⑨子育て支援センター「ゆめぼけっと」「ぴよぴよルーム」など」（38.6%）などとなっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「⑩利用者支援事業「みらい」」（72.4%）、「①ママパパ学級（ファミリー学級）」（68.1%）、「⑪女性の再就職相談」（63.5%）、「③赤ちゃんふれあいルーム」（61.4%）などとなっています。

(n=3,088)



7 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

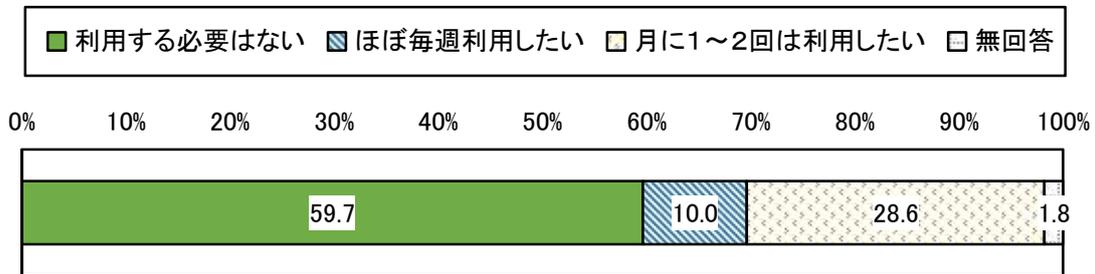
(1) 定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望

問24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望(一時的な利用は除きます)はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が 59.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 10.0%、「月に1～2回は利用したい」が 28.6%となっています。

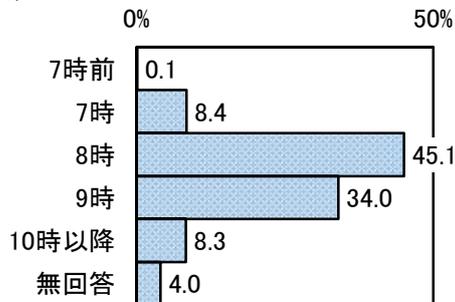
希望する利用開始時刻は、「8時」が 45.1%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「17時」が 25.9%で最も多くなっています。

(n=3,088)



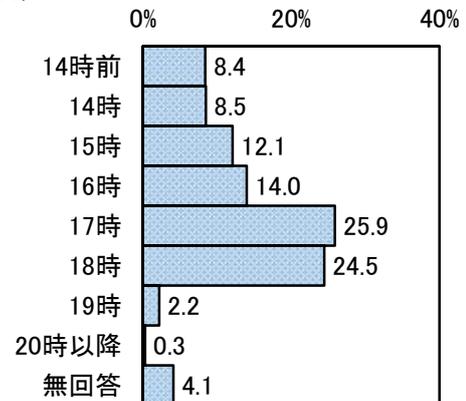
・ 利用開始時刻

(n=1,190)



・ 利用終了時刻

(n=1,190)



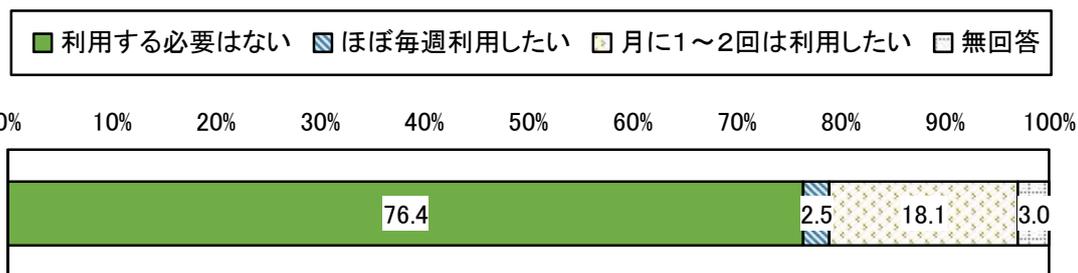
(2) 定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望

問24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望(一時的な利用は除きます)はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が76.4%、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%、「月に1～2回は利用したい」が18.1%となっています。

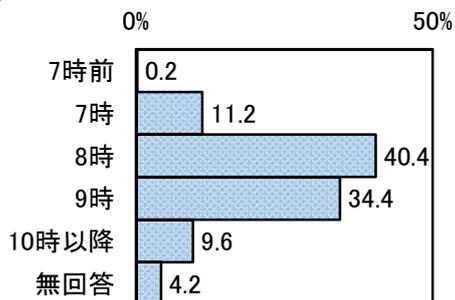
希望する日曜・祝日の利用開始時刻は、「8時」が40.4%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「18時」が28.8%で最も多くなっています。

(n=3,088)



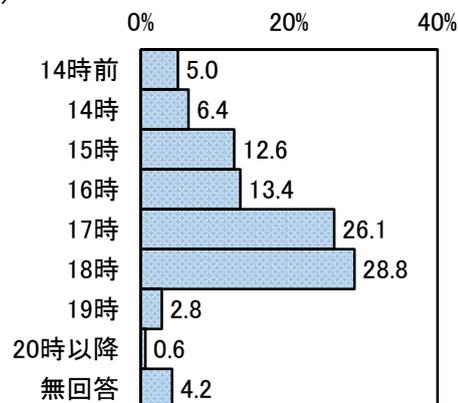
・ 利用開始時刻

(n=636)



・ 利用終了時刻

(n=636)

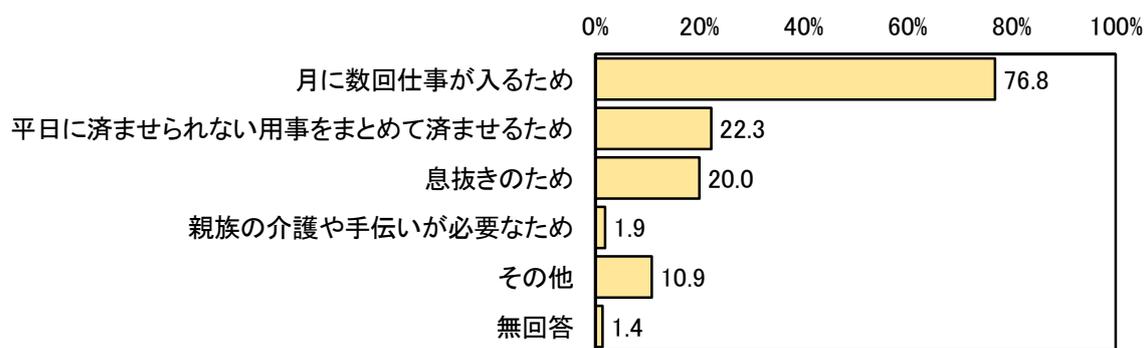


(3) 土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由

問24の(1)土曜日、(2)日曜日・祝日で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方のみ
問24-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が76.8%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が22.3%、「息抜きのため」が20.0%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が1.9%となっています。

(n=1,065)



(4) 定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望

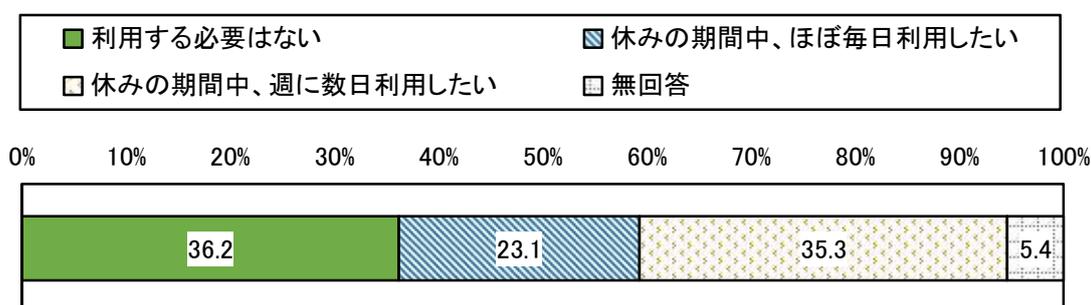
「幼稚園」を利用されている方のみ

問25 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。(1つに○、数字を記入)

幼稚園を利用している方の定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望は、「利用する必要はない」が36.2%で最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が35.3%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が23.1%となっています。

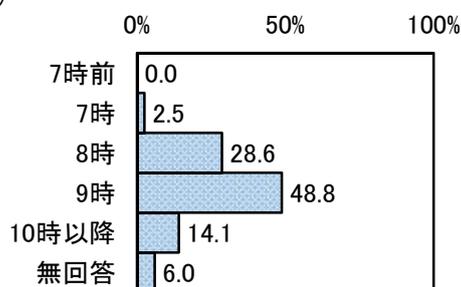
希望する長期休暇期間の利用開始時刻は、「9時」が48.8%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「15時」(24.4%)、「17時」(24.0%)が多くなっています。

(n=484)



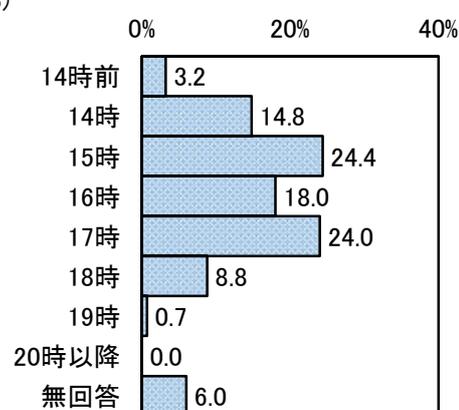
・ 利用開始時刻

(n=283)



・ 利用終了時刻

(n=283)



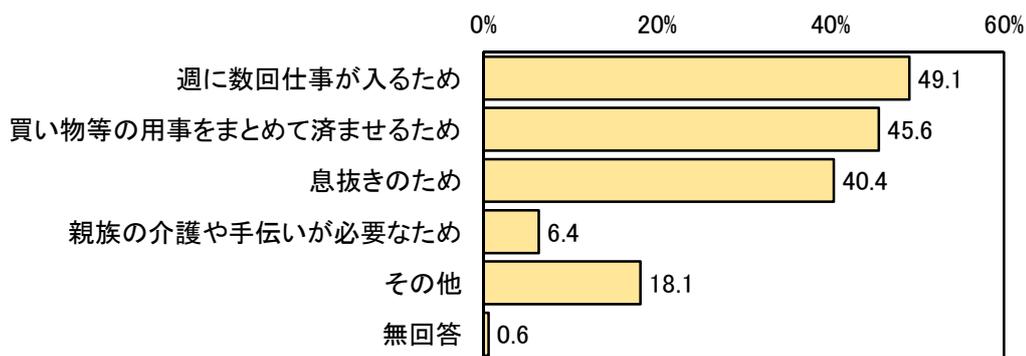
(5) 長期休暇期間中、たまに利用したい理由

問25で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

問25-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

長期休暇期間に、毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」が49.1%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が45.6%、「息抜きのため」が40.4%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が6.4%となっています。

(n=171)



8 お子様の病気の際の対応について【平日の教育・保育事業の利用者のみ】

(1) 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと

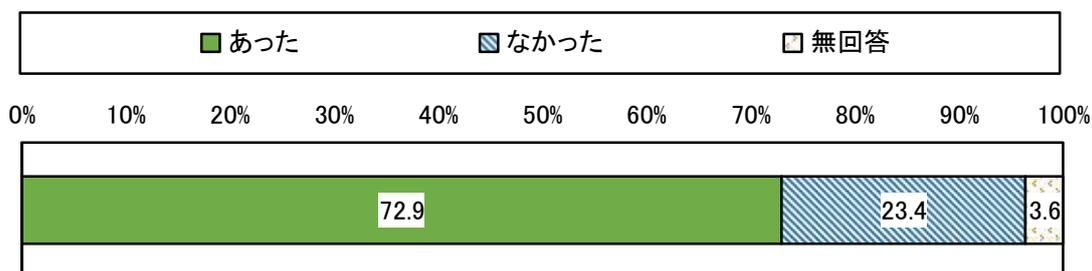
問15で平日の定期的な幼稚園や保育園などの事業を「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

問26 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

(1つに○)

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことは、「あった」が72.9%、「なかった」が23.4%となっています。

(n=2,624)



(2) 事業が利用できなかった場合の対処方法

問26で「1. あった」に○をつけた方のみ

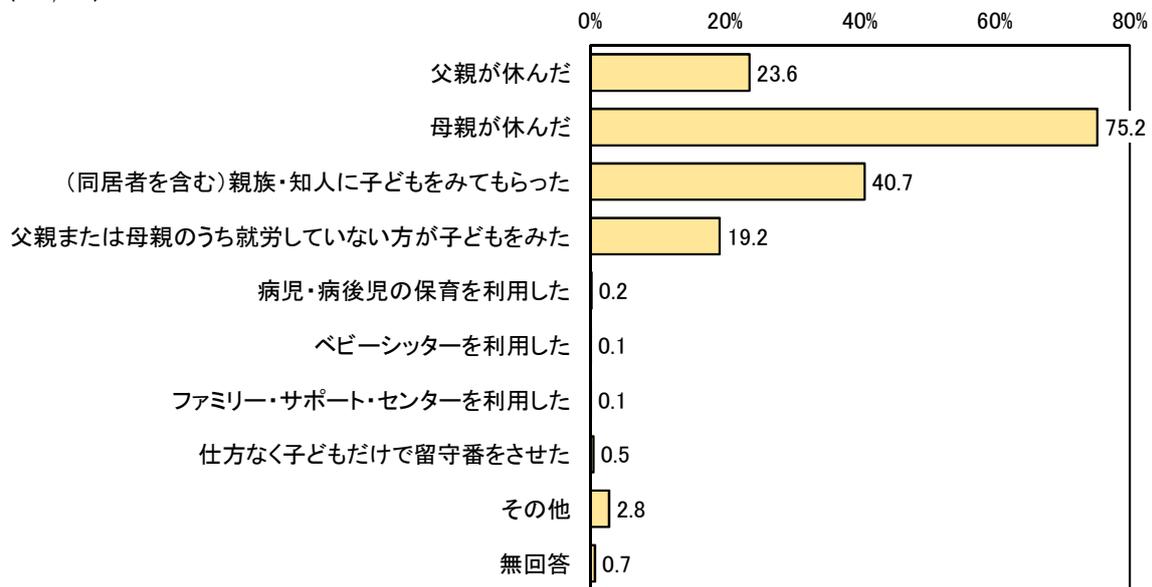
問26-1 お子さんが病気やけがで普段利用している施設・サービスが利用できなかった場合に、この1年間にいった対処方法をお答えください。

(あてはまるものすべてに○、数字を記入、半日程度の対応の場合は1日でカウント)

事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が75.2%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が40.7%、「父親が休んだ」が23.6%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が19.2%となっています。

上位4項目の1年間の対処日数は、「父親が休んだ」と「母親が休んだ」と「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が、いずれも「1～5日」が最も多くなっており、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」は、「6～10日」が最も多くなっていきます。

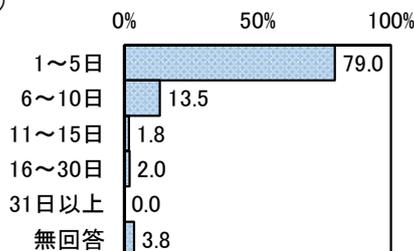
(n=1,914)



【1年間の対処日数】

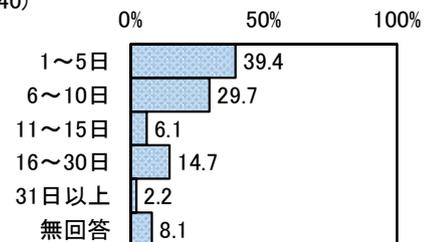
・父親が休んだ

(n=452)



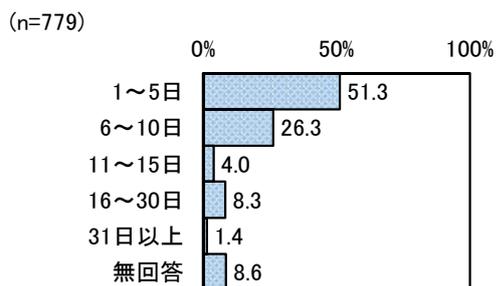
・母親が休んだ

(n=1,440)

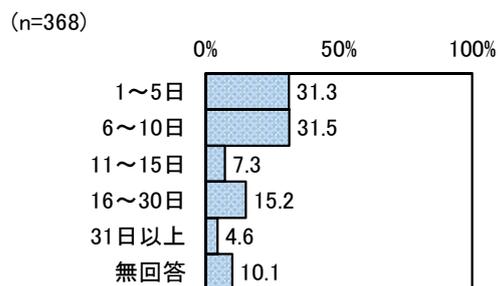


【1年間の対処日数】 続き

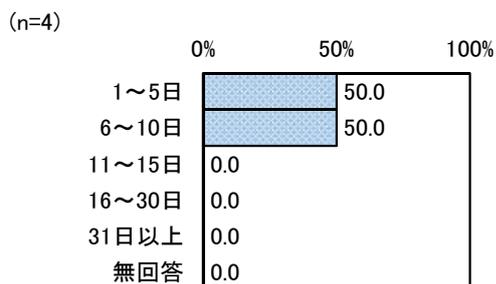
・ 親族・知人にみてもらった



・ 父母のうち就労していない方が子どもをみた



・ 病児・病後児の保育を利用した



・ ベビーシッターを利用した

※ 回答者1名

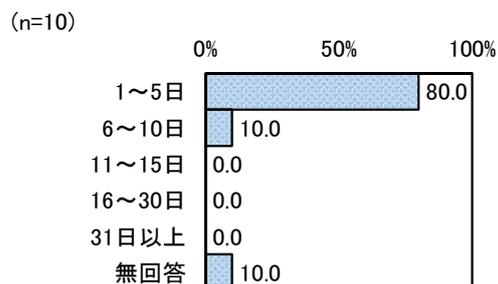
・ 「1~5名」 1名

・ ファミリー・サポート・センターを利用した

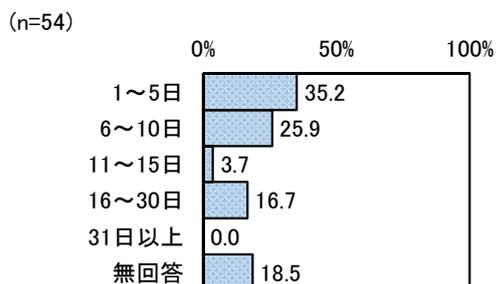
※ 回答者1名

・ 「1~5名」 1名

・ 子どもだけで留守番させた



・ その他の対処



(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

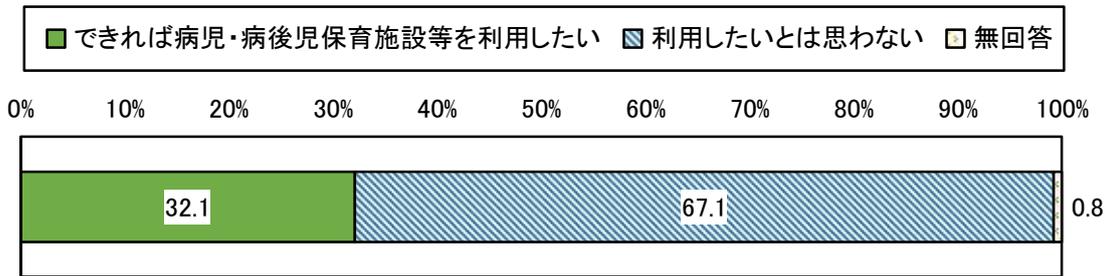
問26-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○、数字を記入)

父親または母親が休んだ家庭の病児・病後児保育施設等の利用希望は、「利用したいとは思わない」が67.1%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が32.1%となっています。

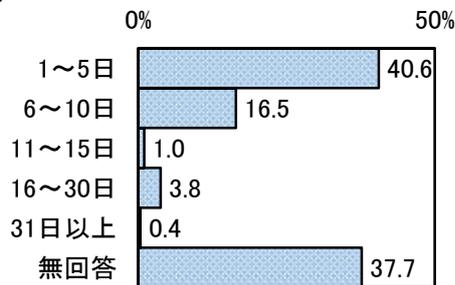
希望する病児・病後児保育施設等の1年間の利用日数は「1～5日」が40.6%で最も多くなっています。

(n=1,492)



・ 1年間の利用日数

(n=478)

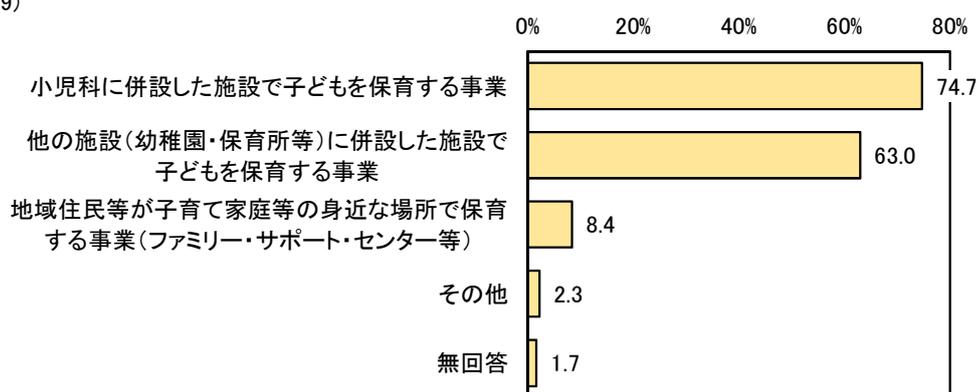


(4) 病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

問26-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ
 問26-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
 (あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が74.7%で最も多く、次いで「他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が63.0%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)」が8.4%となっています。

(n=479)

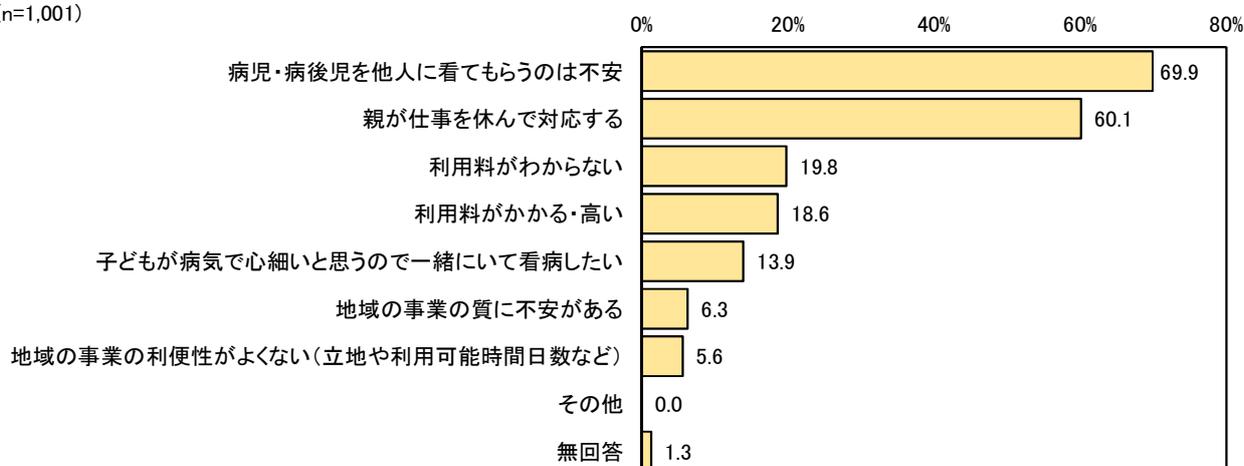


(5) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

問26-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ
 問26-4 そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が69.9%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が60.1%、「利用料がわからない」が19.8%、「利用料がかかる・高い」が18.6%、「子どもが病気で心細いと思うので一緒にいて看病したい」が13.9%となっています。

(n=1,001)



9 不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

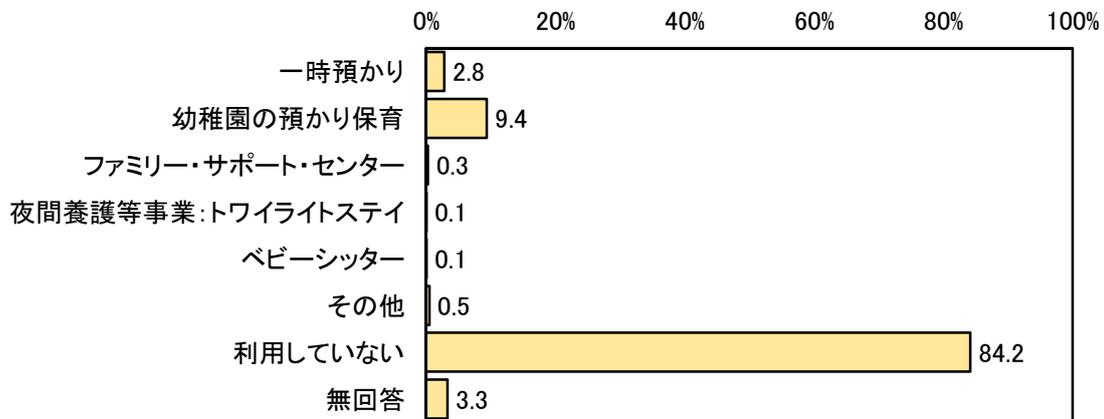
(1) 利用している不規則の教育・保育の事業

問27 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用している不規則の教育・保育の事業は、「幼稚園の預かり保育」が9.4%、「一時預かり」が2.8%となっています。

1年間の利用日数は、いずれも「1～5日」が最も多くなっています。

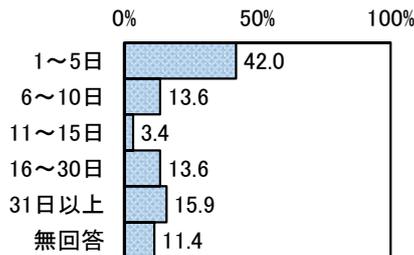
(n=3,088)



【1年間の利用日数】

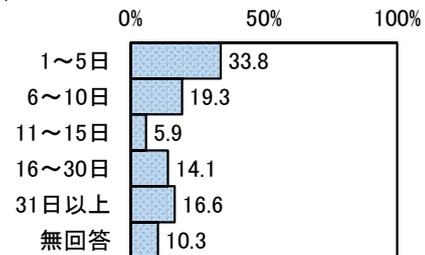
・一時預かり保育

(n=88)



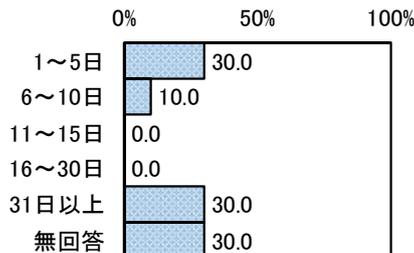
・幼稚園の預かり保育

(n=290)



・ファミリー・サポート・センター

(n=10)



・夜間養護事業

※ 回答者2名

・「無回答」2名

【1年間の利用日数】続き

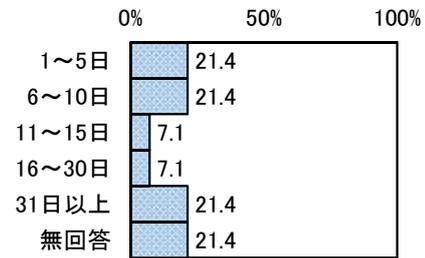
・ベビーシッター

※ 回答者2名

- ・「16～30名」1名
- ・「無回答」1名

・その他の事業

(n=14)



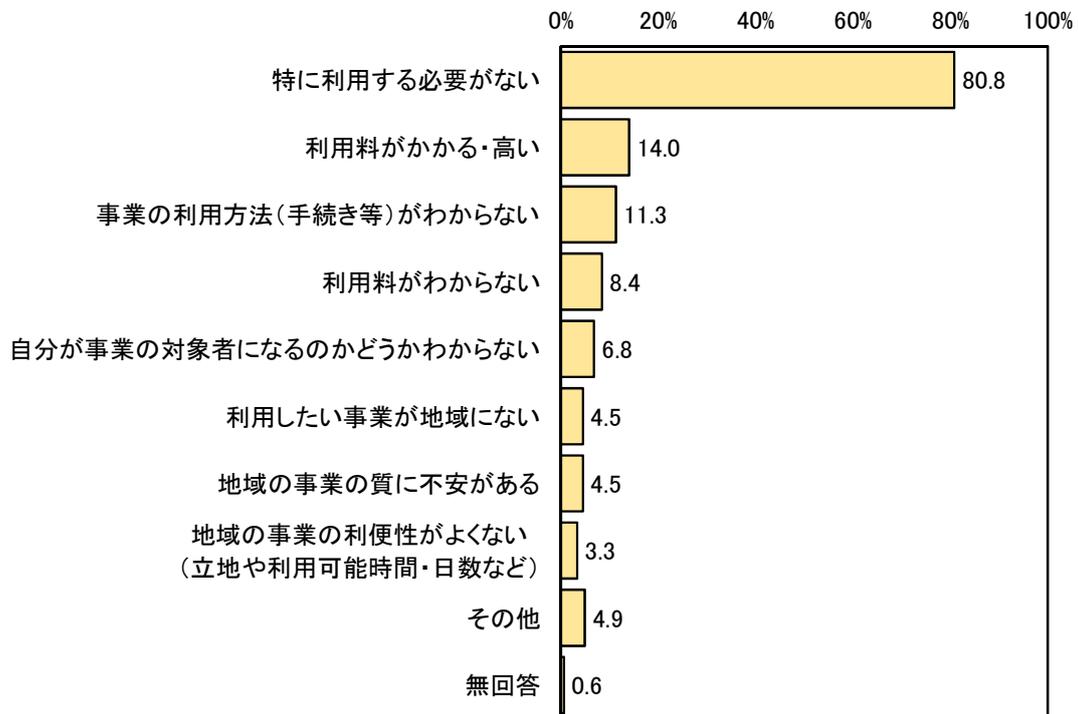
(2) 不定期の教育・保育の事業を利用していない理由

問27で「7. 利用していない」に○をつけた方のみ

問27-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

不定期の教育・保育の事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が80.8%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が14.0%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が11.3%、「利用料がわからない」が8.4%、「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」が6.8%となっています。

(n=2,600)



(3) 私用等の目的での事業の利用希望

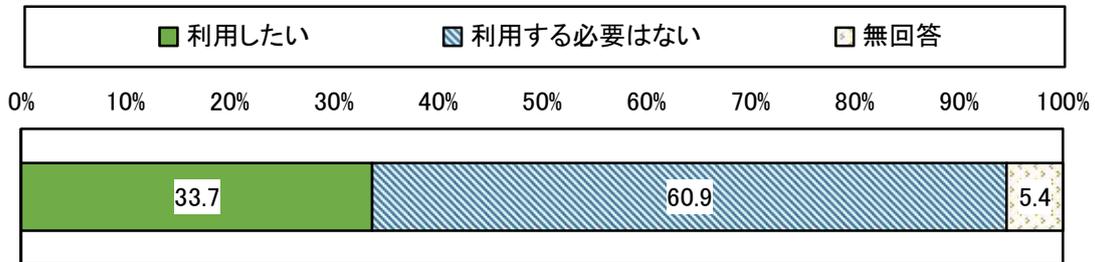
問28 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

私用等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」が33.7%、「利用する必要はない」が60.9%となっています。

利用したい場合の1年間の合計日数は、「6～10日」が11.8%、「16～30日」が11.4%で多くなっています。

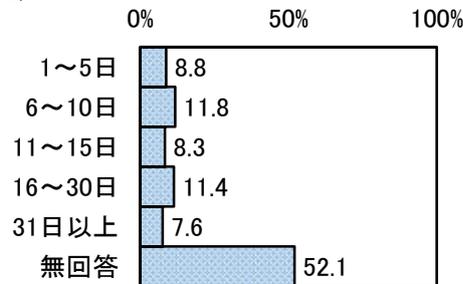
事業の利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が61.1%で最も多く、次いで「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が56.4%、「不定期の就労」が34.9%となっています。また、それぞれ1年間に必要な日数は、いずれも「1～5日」が最も多くなっています。

(n=3,088)



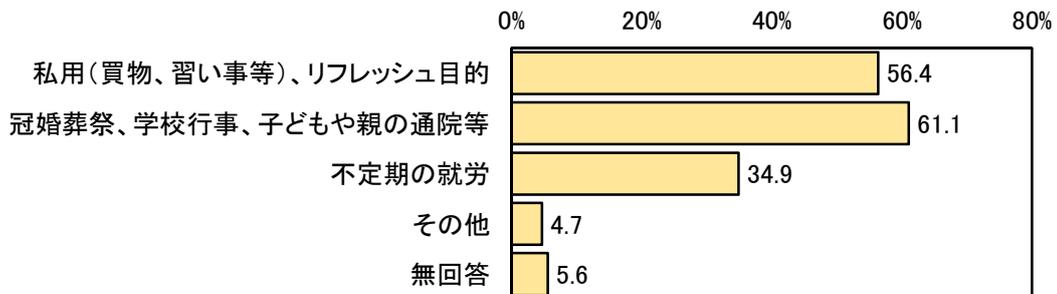
・ 利用したい場合の1年間の合計日数

(n=1,040)



・ 事業の利用目的

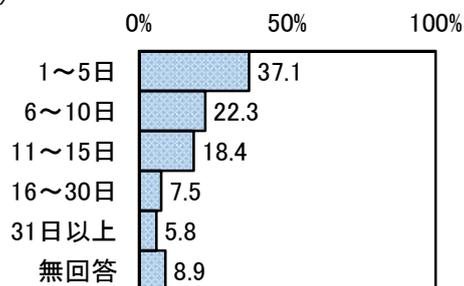
(n=1,040)



【1年間に必要な日数】

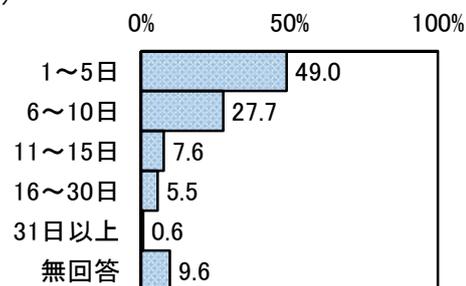
・私用、リフレッシュ目的

(n=587)



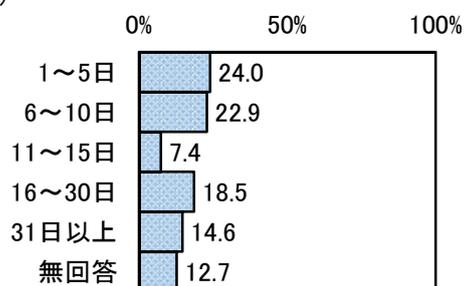
・冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

(n=635)



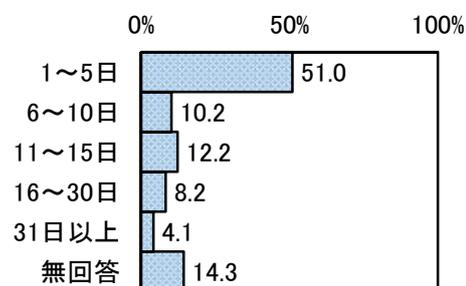
・不定期の就労

(n=363)



・その他の目的

(n=49)



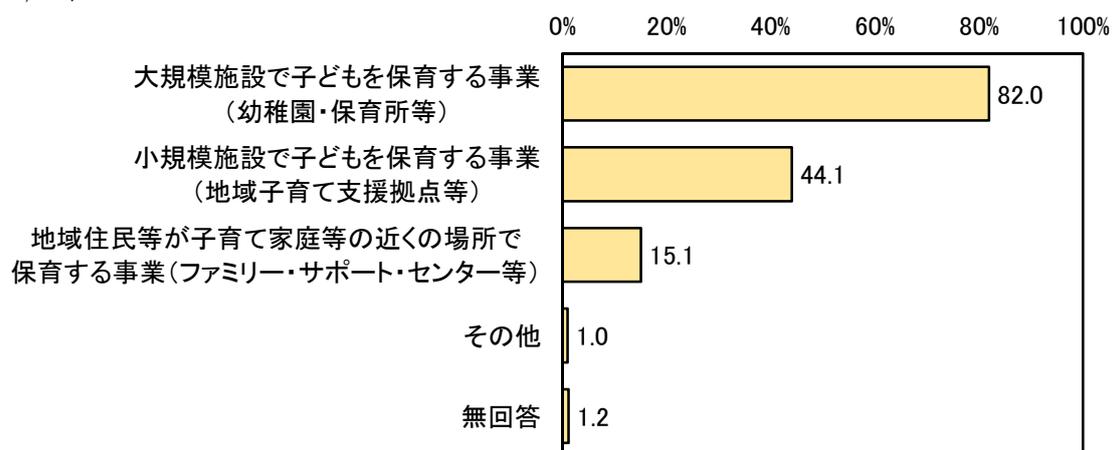
(4) 私用等の目的で利用する事業の望ましい事業形態

問28で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問28-1 問27の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

私用等の目的で利用する事業の望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育園・認定こども園等）」が82.0%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（地域子育て支援拠点等）」が44.1%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が15.1%などとなっています。

(n=1,040)



(5) 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと

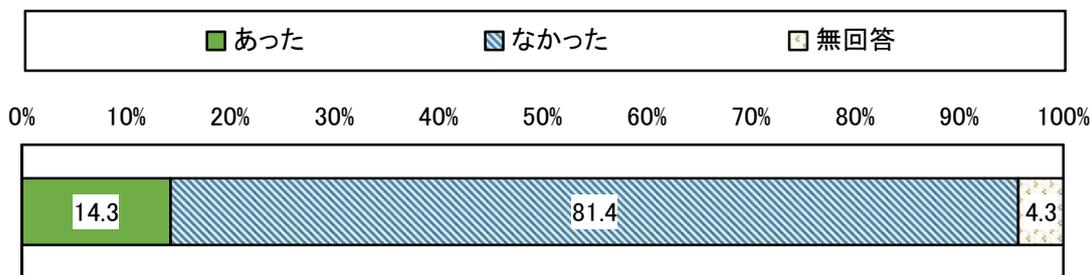
問29 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと(預け先が見つからなかった場合も含みます)はありましたか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

この1年間に、保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったことは、「あった」が14.3%、「なかった」が81.4%となっています。

対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が84.1%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が14.7%、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)以外の保育事業を利用した(認可外保育施設、ベビーシッター等)」、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」がともに0.7%となっています。

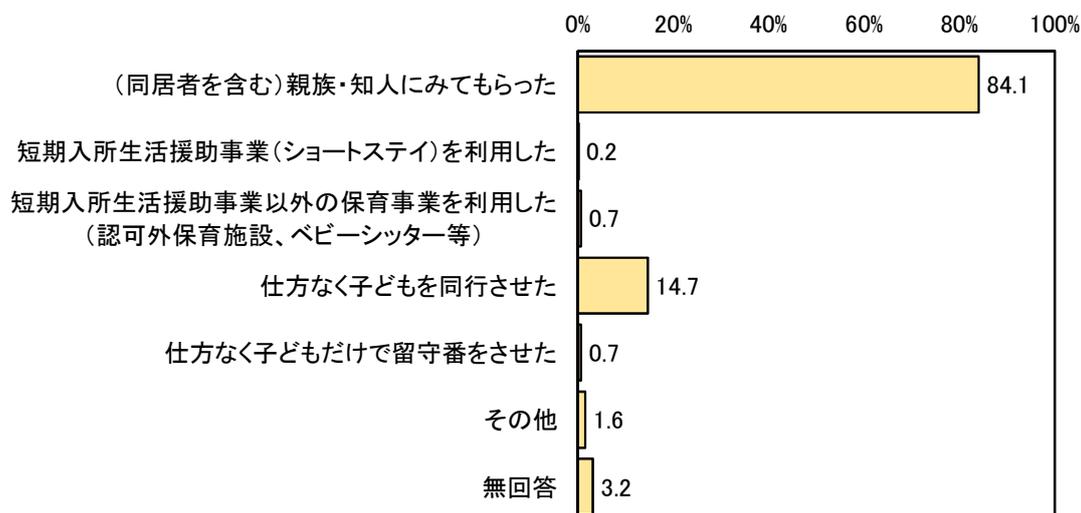
1年間の対処泊数は、いずれも「1～5泊」が最も多くなっています。

(n=3,088)



・ 対処方法

(n=441)

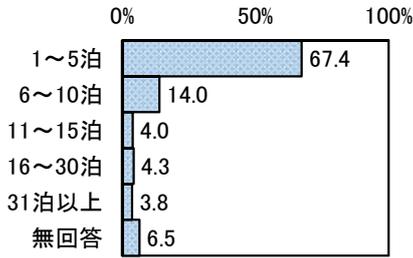


第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

【1年間の対処泊数】

・親族・知人にみてもらった

(n=371)



・短期入所生活援助事業を利用した

※ 回答者1名

・「1～5泊」1名

・その他の保育事業を利用した

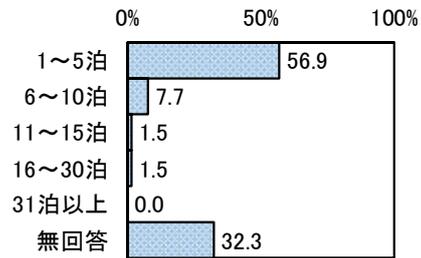
※ 回答者3名

・「1～5泊」1名

・「無回答」2名

・子どもを同行させた

(n=65)



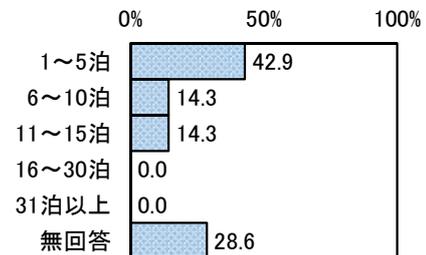
・子どもだけで留守番をさせた

※ 回答者3名

・「無回答」3名

・その他の対処

(n=7)



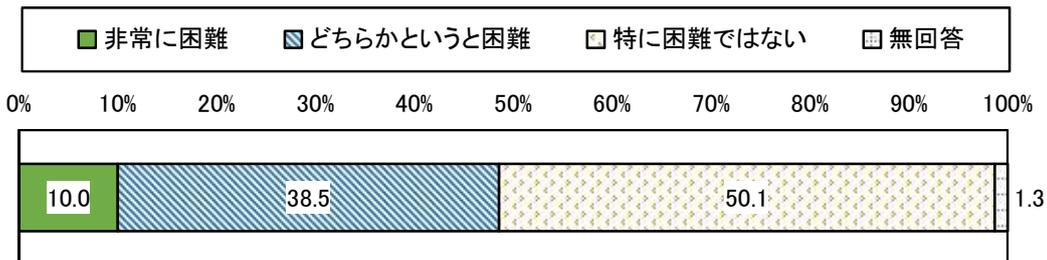
(6) 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問29で「ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ

問29-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

親族・知人にみてもらった場合の困難度は、「非常に困難」が10.0%、「どちらかという困難」が38.5%、「特に困難ではない」が50.1%となっています。

(n=371)



10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

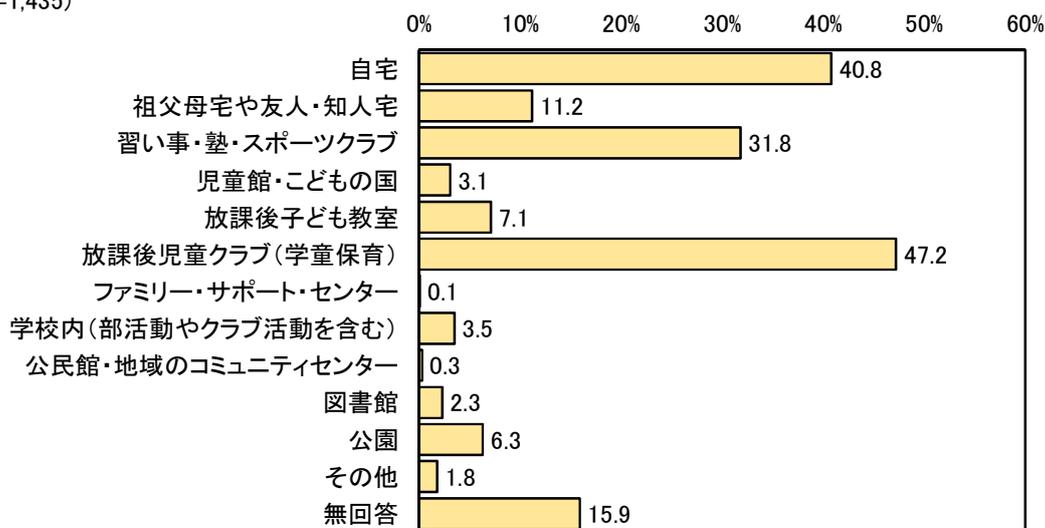
(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方

問30 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も[]内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

希望する低学年時の放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブ(学童保育)」が47.2%で最も多く、次いで「自宅」が40.8%、「習い事・塾・スポーツクラブ」が31.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が11.2%、「放課後子ども教室」が7.1%となっています。放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時まで」が43.9%で最も多くなっています。

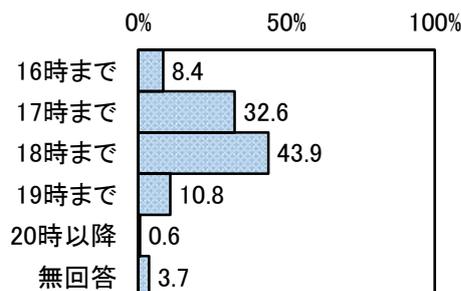
なお、1週あたりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事・塾・スポーツクラブ」、「児童館・こどもの国」、「放課後子ども教室」、「学校内」、「図書館」、「公園」は「1日」、「公民館・地域のコミュニティセンター」は「2日」、「自宅」、「放課後児童クラブ(学童保育)」は、「5日」がそれぞれ多くなっています。

(n=1,435)



・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

(n=677)

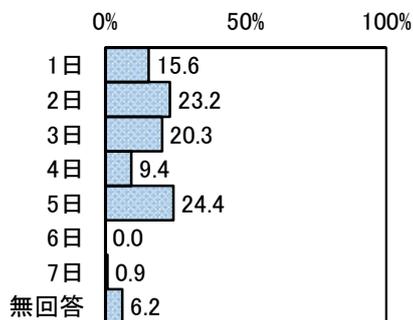


第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

【1週あたりの利用日数】

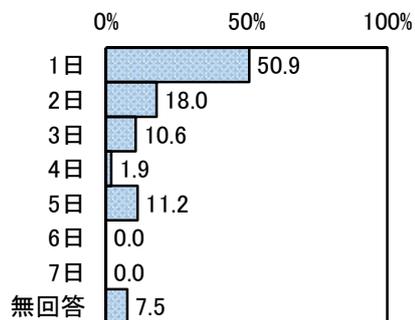
・ 自宅

(n=585)



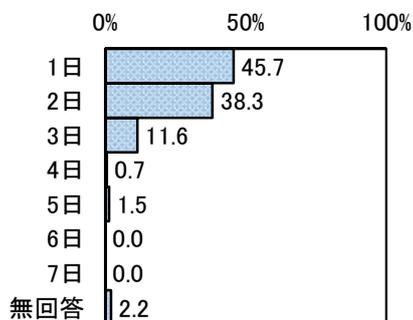
・ 祖父母宅や友人・知人宅

(n=161)



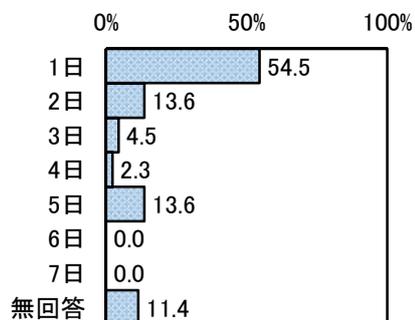
・ 習い事・塾・スポーツクラブ

(n=457)



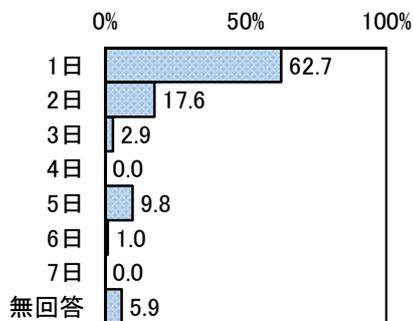
・ 児童館・こどもの国

(n=44)



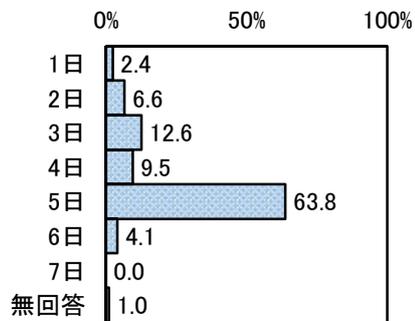
・ 放課後子ども教室

(n=102)



・ 放課後児童クラブ（学童保育）

(n=677)



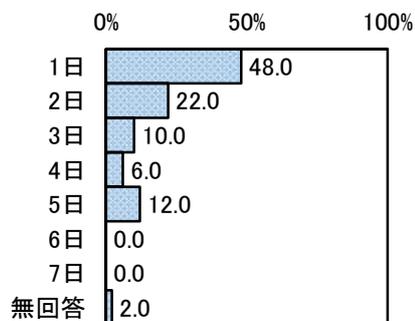
・ ファミリー・サポート・センター

※ 回答者2名

- ・「1日」1名
- ・「2日」1名

・ 学校内（部活動やクラブ活動を含む）

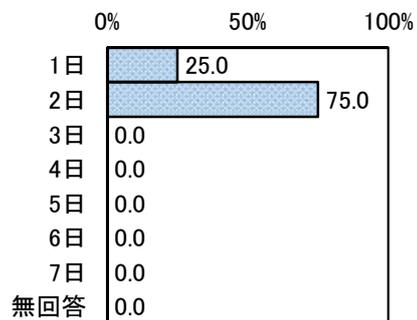
(n=50)



【1週あたりの利用日数】 続き

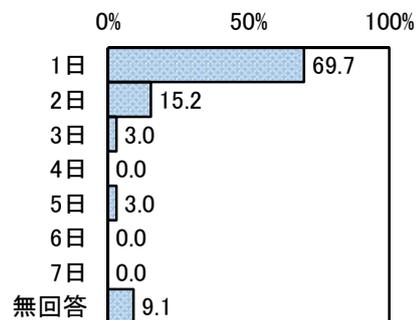
・ 公民館・地域のコミュニティセンター

(n=4)



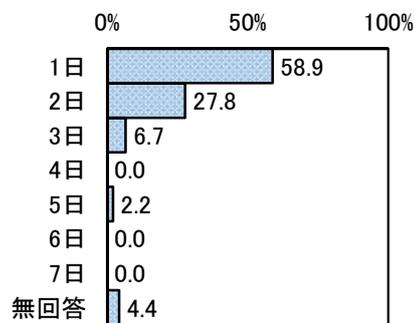
・ 図書館

(n=33)



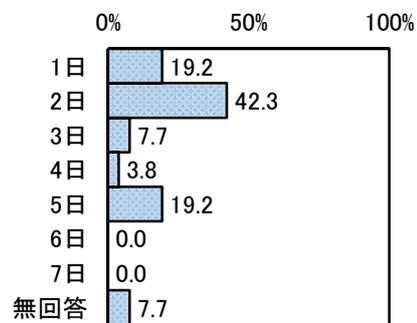
・ 公園

(n=90)



・ その他

(n=26)



(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

問31 お子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。先のことになる方も、現在お持ちのイメージでお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

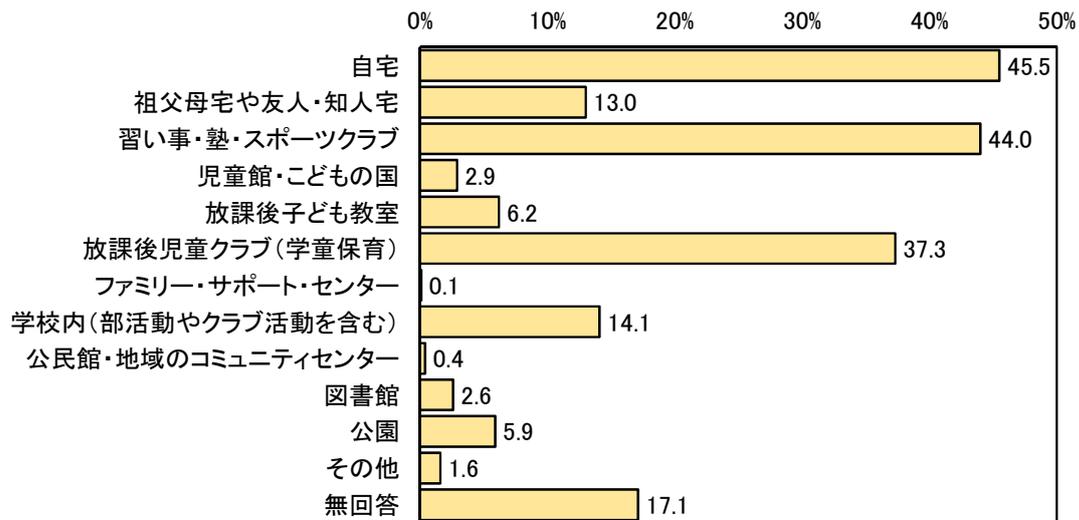
「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も〔 〕内に 24 時間制(例:[18]時)でご記入ください。合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

希望する高学年時の放課後の過ごし方は、「自宅」が 45.5%で最も多く、次いで「習い事・塾・スポーツクラブ」が 44.0%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が 37.3%、「学校内(部活動やクラブ活動を含む)」が 14.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 13.0%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時まで」が 48.2%で最も多くなっています。

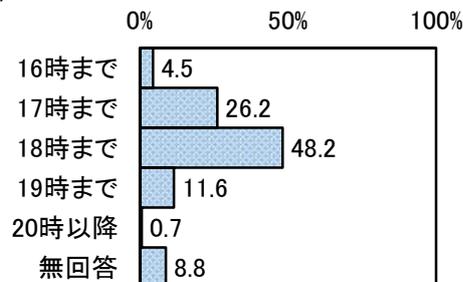
なお、1週あたりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館・こどもの国」、「放課後子ども教室」、「学校内」、「図書館」、「公園」は「1日」、「自宅」、「習い事・塾・スポーツクラブ」、「公民館・地域のコミュニケーションセンター」は「2日」、「放課後児童クラブ(学童保育)」は、「5日」がそれぞれ多くなっています。

(n=1,435)



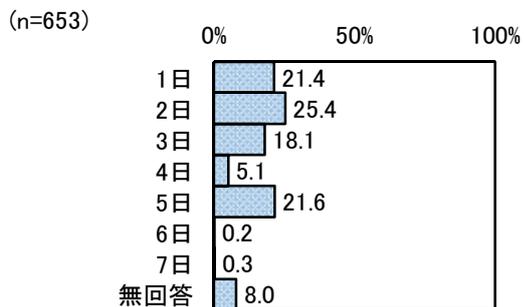
・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

(n=535)

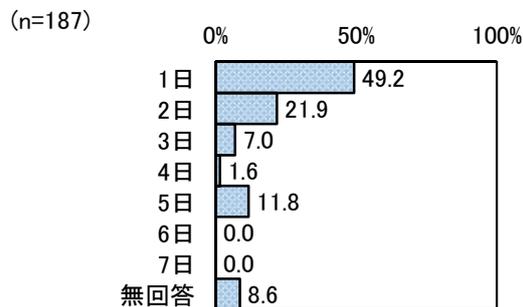


【1週あたりの利用日数】

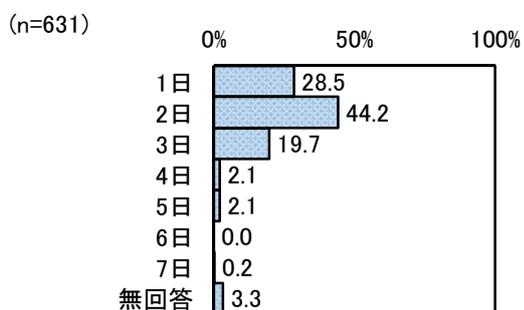
・ 自宅



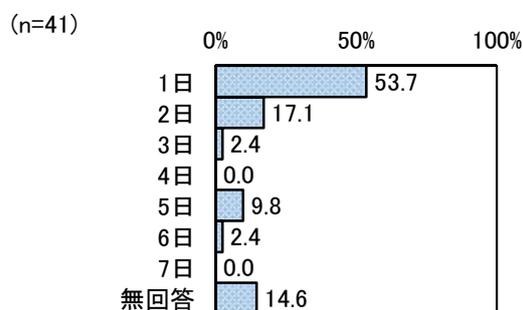
・ 祖父母宅や友人・知人宅



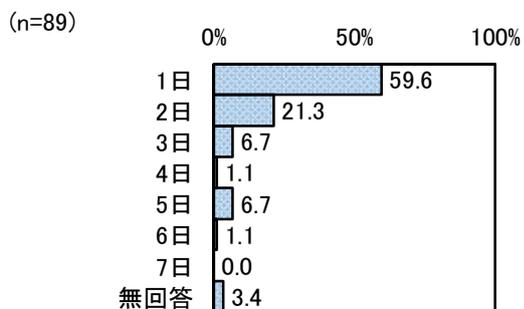
・ 習い事・塾・スポーツクラブ



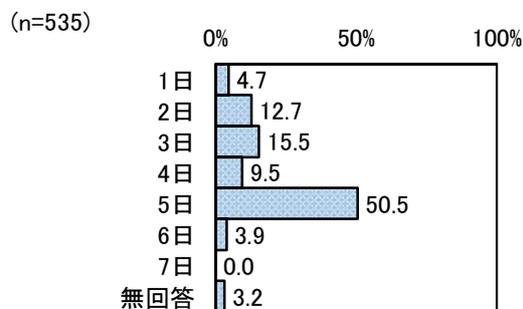
・ 児童館・こどもの国



・ 放課後子ども教室



・ 放課後児童クラブ（学童保育）

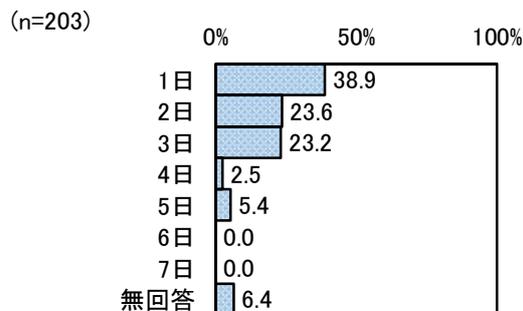


・ ファミリー・サポート・センター

※ 回答者2名

・「1日」2名

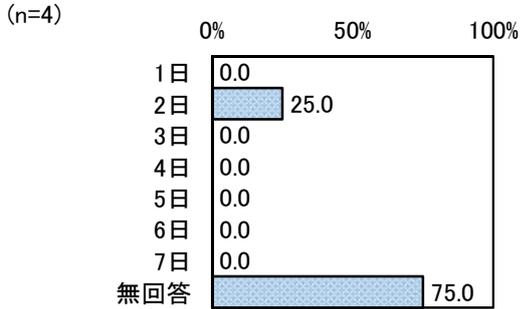
・ 学校内（部活動やクラブ活動を含む）



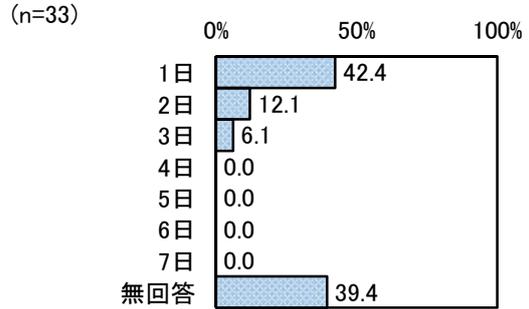
第2章 就学前児童保護者調査票の集計結果

【1週あたりの利用日数】続き

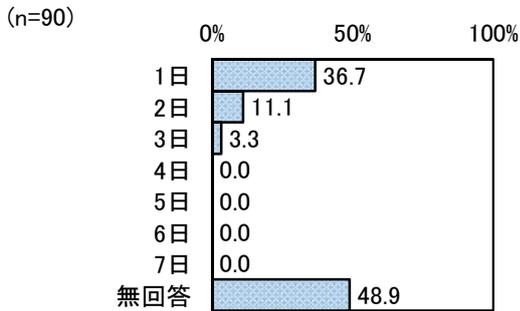
・公民館・地域のコミュニティセンター



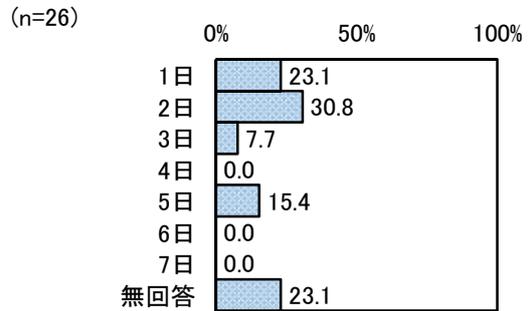
・図書館



・公園



・その他



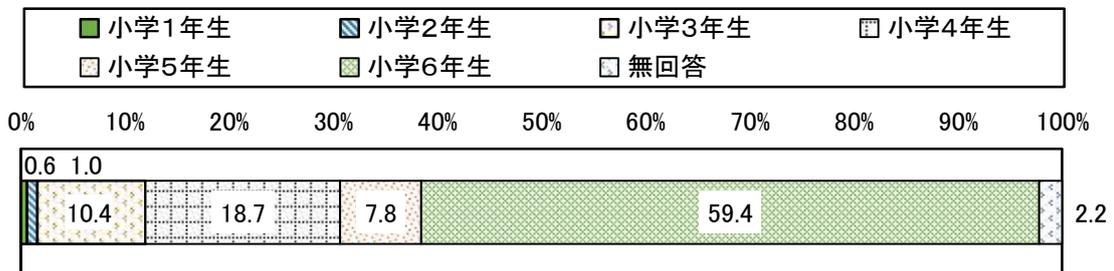
(3) 放課後児童クラブを利用したい学年

問30または問31で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問32 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(数字を記入)

放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望は、「小学6年生」が59.4%で最も多く、次いで「小学4年生」が18.7%、「小学3年生」が10.4%、「小学5年生」が7.8%、「小学2年生」が1.0%となっています。

(n=721)



(4) 土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

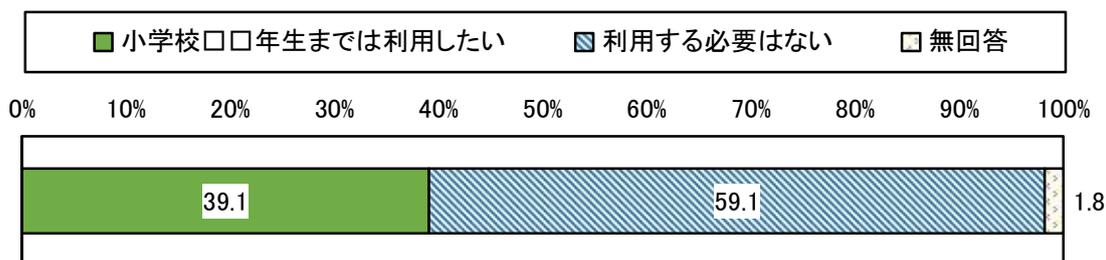
問33 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が39.1%、「利用する必要はない」が59.1%となっています。

また、利用したい学年は、「小学6年生」が56.4%で最も多く、次いで「小学4年生」が23.0%、「小学3年生」が9.9%などとなっています。

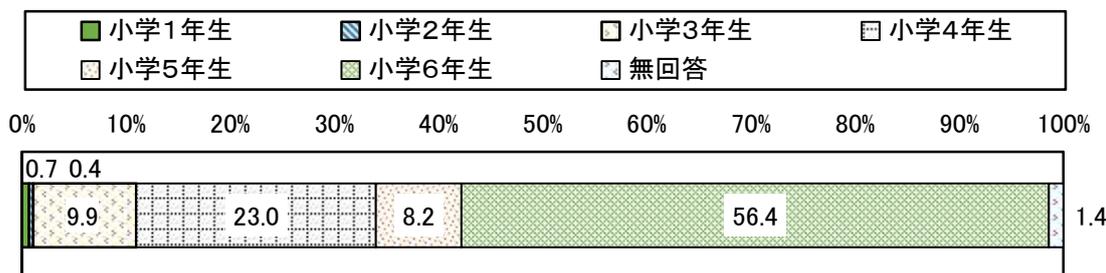
希望する利用開始時刻は「8時」が54.3%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が45.7%で最も多くなっています。

(n=721)



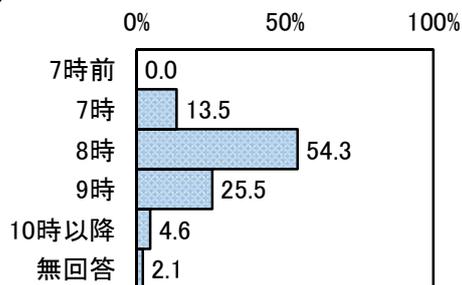
・利用したい学年

(n=282)



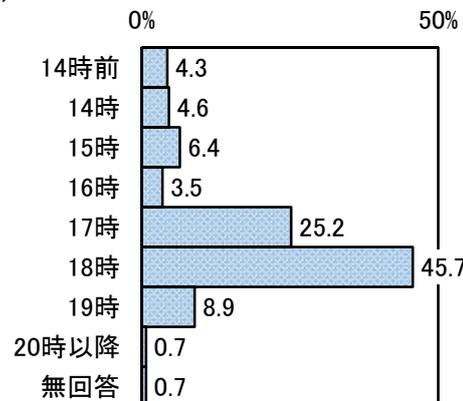
・利用開始時刻

(n=282)



・利用終了時刻

(n=282)



(5) 日曜日・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

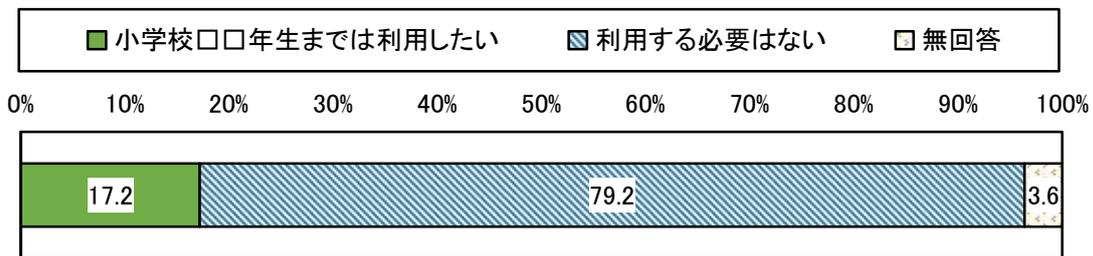
問33 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が17.2%、「利用する必要はない」が79.2%となっています。

また、利用したい学年は、「小学6年生」が58.9%で最も多く、次いで「小学4年生」が20.2%、「小学3年生」が12.1%などとなっています。

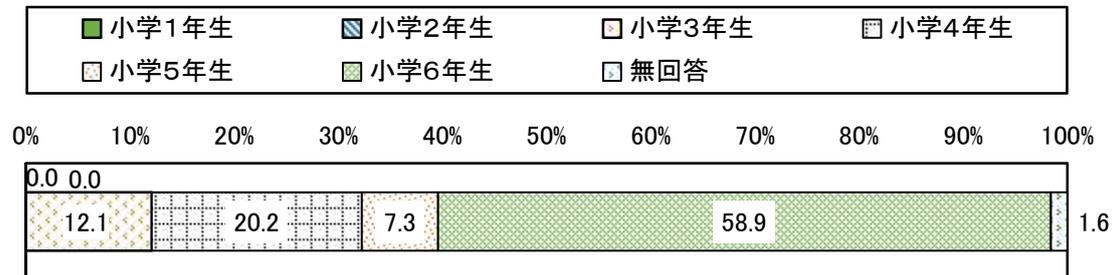
希望する利用開始時刻は「8時」が54.8%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が52.4%で最も多くなっています。

(n=721)



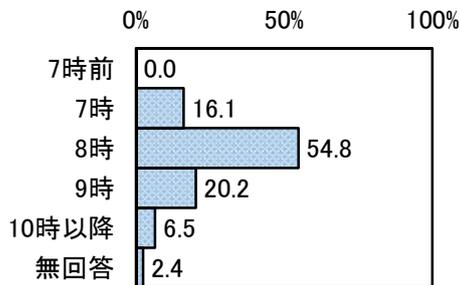
・利用したい学年

(n=124)



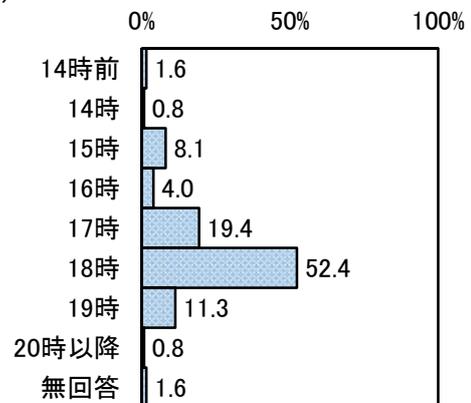
・利用開始時刻

(n=124)



・利用終了時刻

(n=124)



(6) 長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

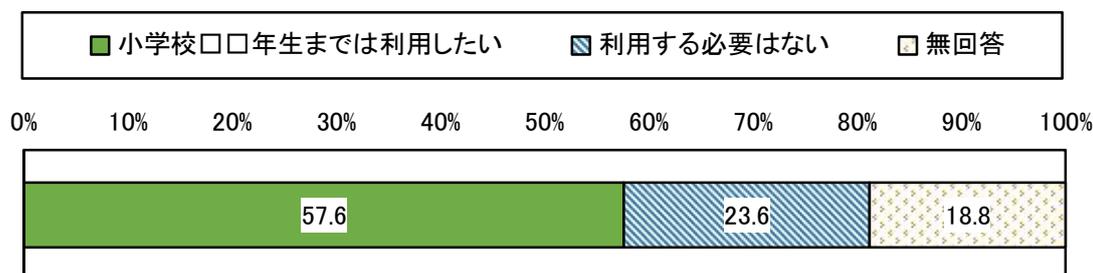
問34 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が57.6%、「利用する必要はない」が23.6%となっています。

また、利用したい学年は、「小学6年生」が55.7%で最も多く、次いで「小学4年生」が20.2%、「小学3年生」が13.8%などとなっています。

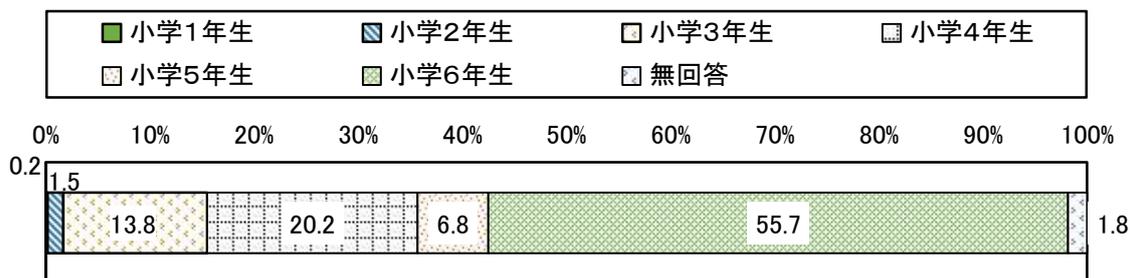
希望する利用開始時刻は「8時」が53.6%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が37.6%で最も多くなっています。

(n=1,435)



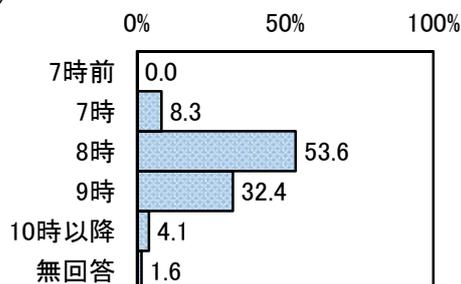
・利用したい学年

(n=827)



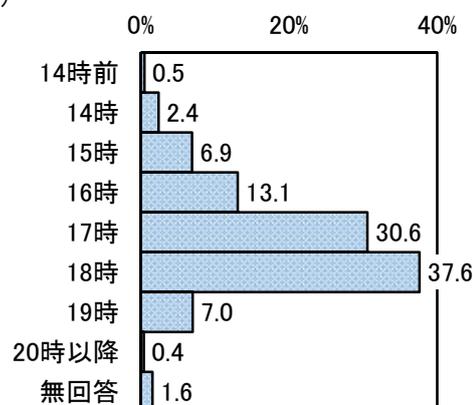
・利用開始時刻

(n=827)



・利用終了時刻

(n=827)



11 職場の両立支援制度について

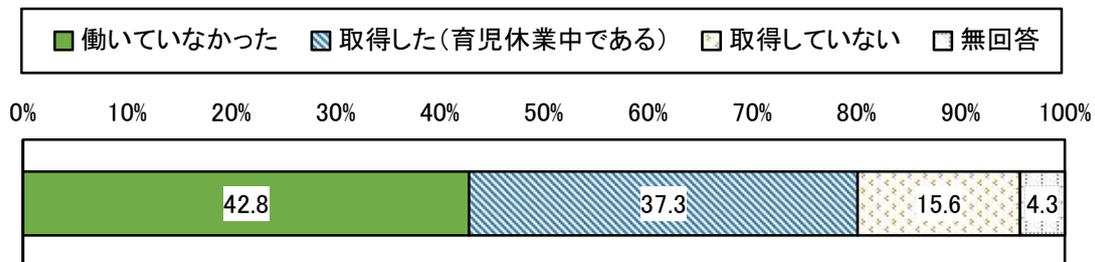
(1) 母親の育児休業の取得状況

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない理由を記入)

母親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が42.8%、「取得した(育児休業中である)」が37.3%、「取得していない」が15.6%となっています。

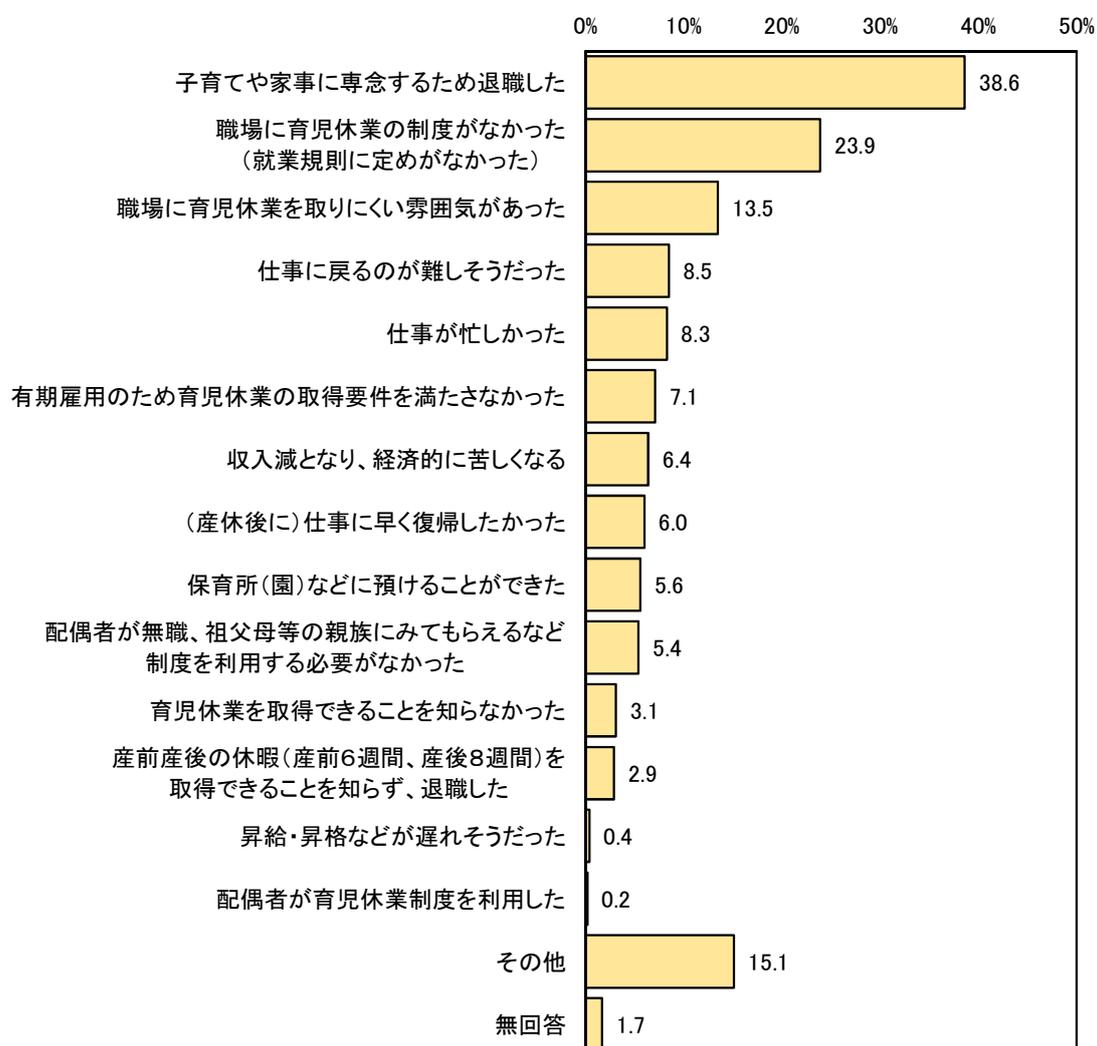
育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が38.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が23.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が13.5%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が8.5%となっています。

(n=3,088)



・ 母親が育児休業を取得していない理由

(n=482)



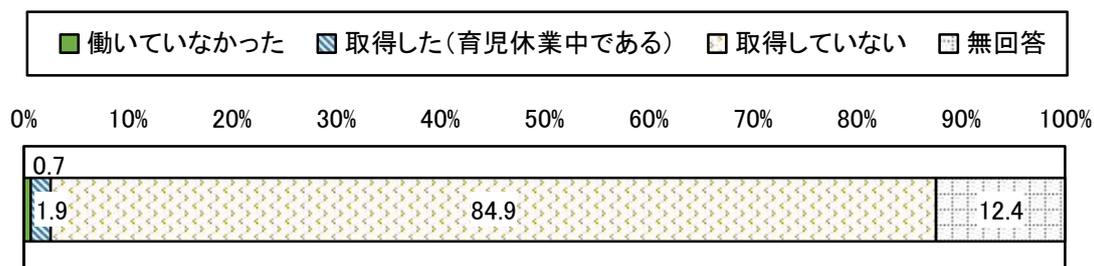
(2) 父親の育児休業の取得状況

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない理由を記入)

父親の育児休業の取得状況は、「取得していない」が84.9%、「取得した(育児休業中である)」が1.9%、「働いていなかった」が0.7%となっています。

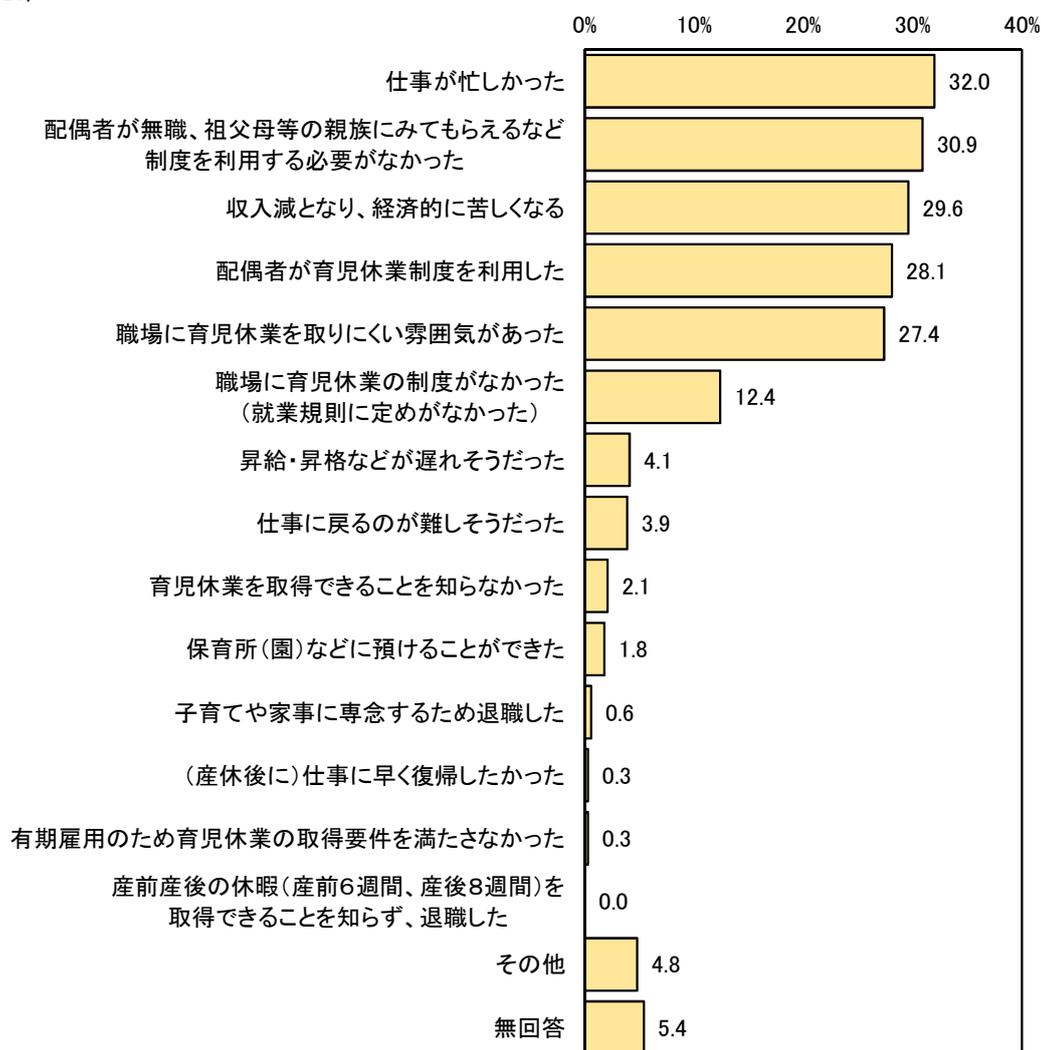
育児休業を取得していない理由は、「仕事が忙しかった」が32.0%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が30.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が29.6%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が28.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が27.4%となっています。

(n=3,088)



・父親が育児休業を取得していない理由

(n=2,623)



(3) 育児休業取得後の状況

問35で「2. 取得した(育児休業中である)」に○をつけた方のみ

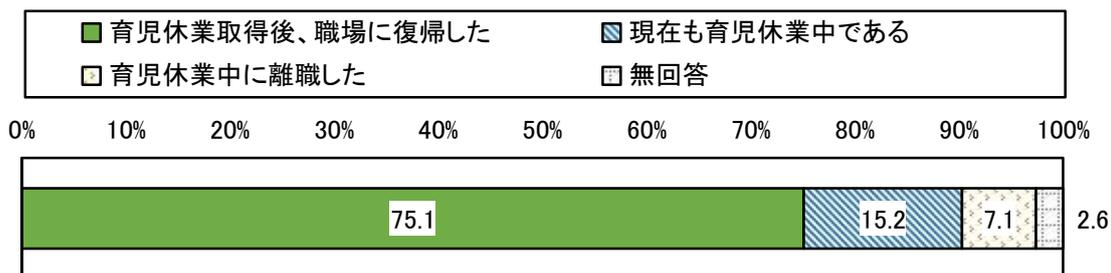
問35-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

母親の育児休業取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が75.1%で最も多く、「現在も育児休業中である」が15.2%、「育児休業中に離職した」が7.1%となっています。

また、父親の育児休業取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が86.4%で最も多く、「現在も育児休業中である」が1.7%となっています。

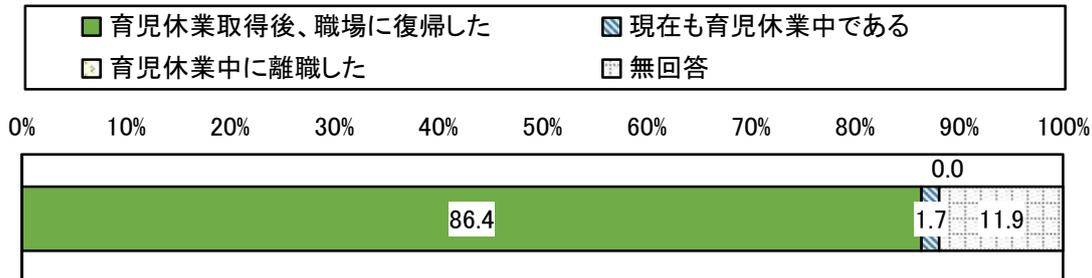
・母親の育児休業取得後の状況

(n=1,152)



・父親の育児休業取得後の状況

(n=59)



(4) 育児休業から職場に復帰する時期

問35-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問35-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ数字を記入)

母親が職場に復帰した時期は、「1～2歳未満」が64.6%で最も多く、次いで「6か月～1歳未満」が23.5%、「0～6か月未満」が4.9%、「2～3歳未満」が4.5%、「3歳以上」が1.4%となっています。

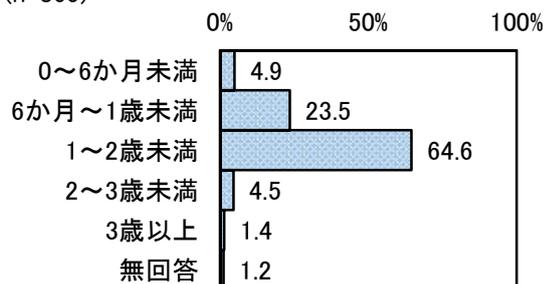
一方、母親が希望する職場への復帰時期は、「1～2歳未満」が57.1%で最も多く、次いで「2～3歳未満」が15.7%、「3歳以上」が14.0%、「6か月～1歳未満」が5.3%、「0～6か月未満」が1.0%となっています。

また、父親が職場に復帰した時期は、「0～6か月未満」が56.9%で最も多く、次いで「6か月～1歳未満」が3.9%、「3歳以上」が2.0%となっています。

父親が希望する職場への復帰時期は、「0～6か月未満」が43.1%で最も多く、次いで「1～2歳未満」が13.7%、「6か月～1歳未満」が3.9%、「2～3歳未満」が2.0%となっています。

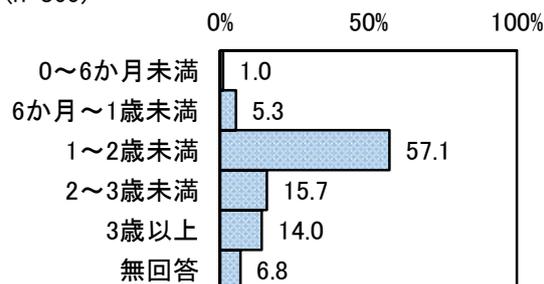
・母親の実際の復帰時期

(n=865)



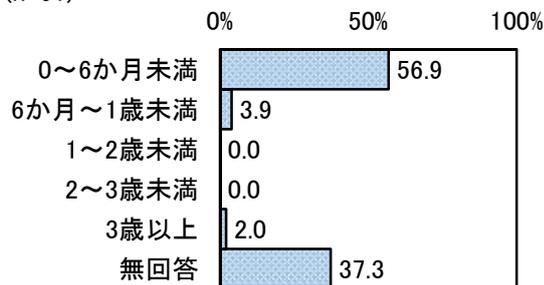
・母親の希望の復帰時期

(n=865)



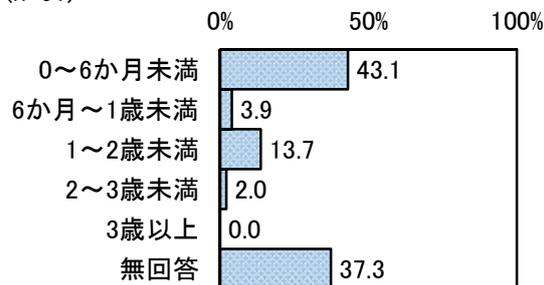
・父親の実際の復帰時期

(n=51)



・父親の希望の復帰時期

(n=51)



(5) 育児休業取得後、希望より早く復帰した理由

問35-2で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ

問35-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

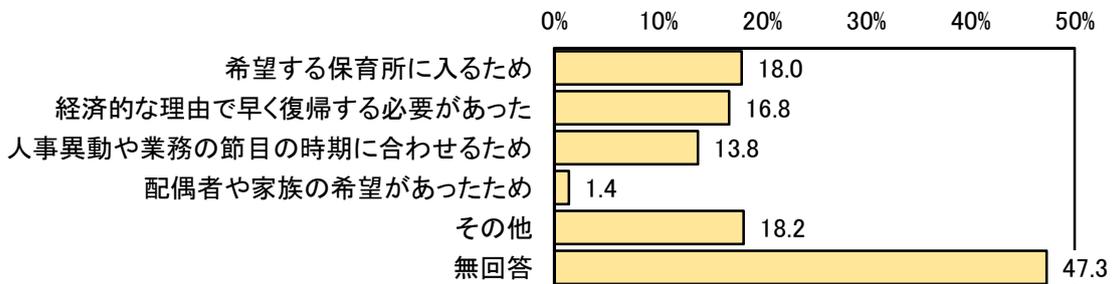
(1) 希望より早く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

母親が希望より早く復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が 18.0%、「経済的な理由で早く復帰する必要があるがあった」が 16.8%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 13.8%、「配偶者や家族の希望があったため」が 1.4%となっています。

一方、父親が希望より早く復帰した理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があるがあった」が 19.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 5.9%、「希望する保育所に入るため」が 3.9%、「配偶者や家族の希望があったため」が 2.0%となっています。

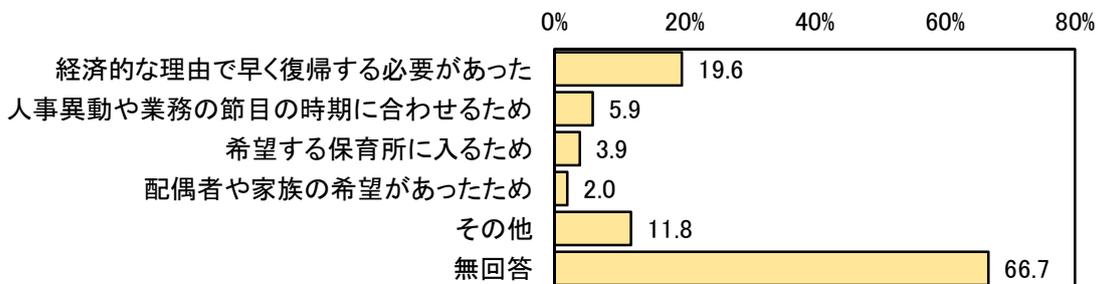
・ 母親が育児休業取得後、希望より早く復帰した理由（早く復帰した家庭のみの集計）

(n=865)



・ 父親が育児休業取得後、希望より早く復帰した理由（早く復帰した家庭のみの集計）

(n=51)



(6) 育児休業取得後、希望より遅く復帰した理由

問35-2で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ

問35-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

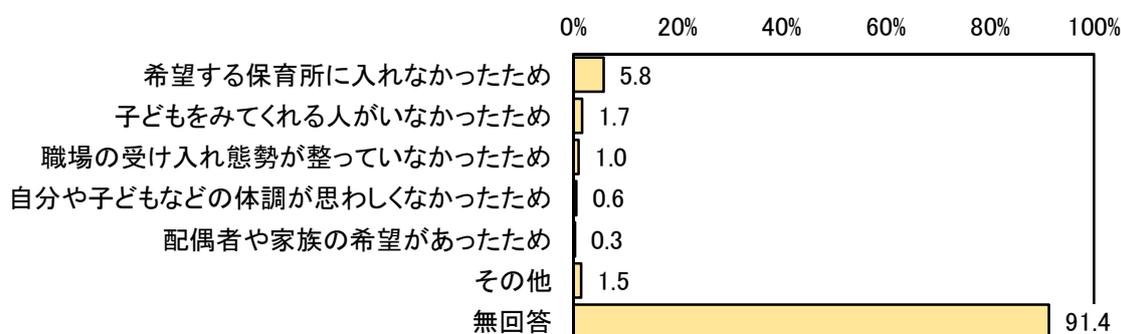
(2) 希望より遅く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

母親が希望より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が5.8%、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が1.7%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が1.0%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が0.6%となっています。

父親が希望より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」、「配偶者や家族の希望があったため」がともに1人となっています。

・母親が育児休業取得後、希望より遅く復帰した理由（遅く復帰した家庭のみの集計）

(n=865)



(7) 子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の意向

問35-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

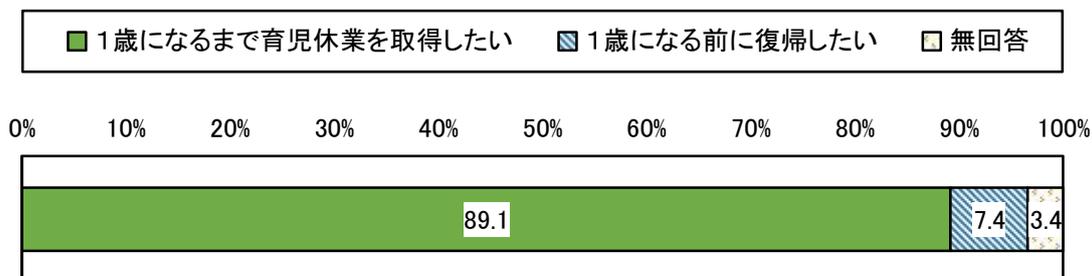
問35-4 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つに○)

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の母親の意向は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が89.1%、「1歳になる前に復帰したい」が7.4%となっています。

一方、父親の意向は、1名が「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。

・子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合の母親の意向

(n=175)



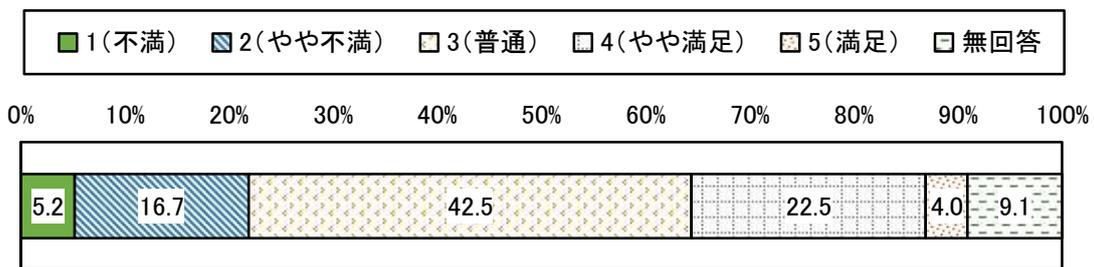
12 子育て支援施策全般について

(1) 子育ての環境や支援への満足度

問36 お住まいの地域の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に1つに○をつけてください。(1つに○)

子育ての環境や支援への満足度は、「3（普通）」が42.5%で最も多く、次いで「4（やや満足）」が22.5%、「2（やや不満）」が16.7%、「1（不満）」が5.2%、「5（満足）」が4.0%となっています。

(n=3,088)

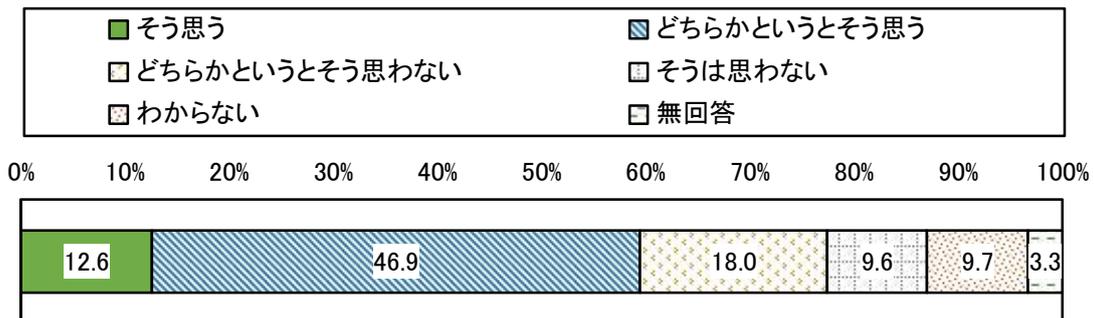


(2) 子育てのしやすさについて

問37 佐野市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

佐野市は子育てしやすいまちだと思うかでは、そう思う割合（「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計）は59.5%となっています。一方、そう思わない割合（「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」と「そうは思わない」の合計）は27.6%となっています。

(n=3,088)

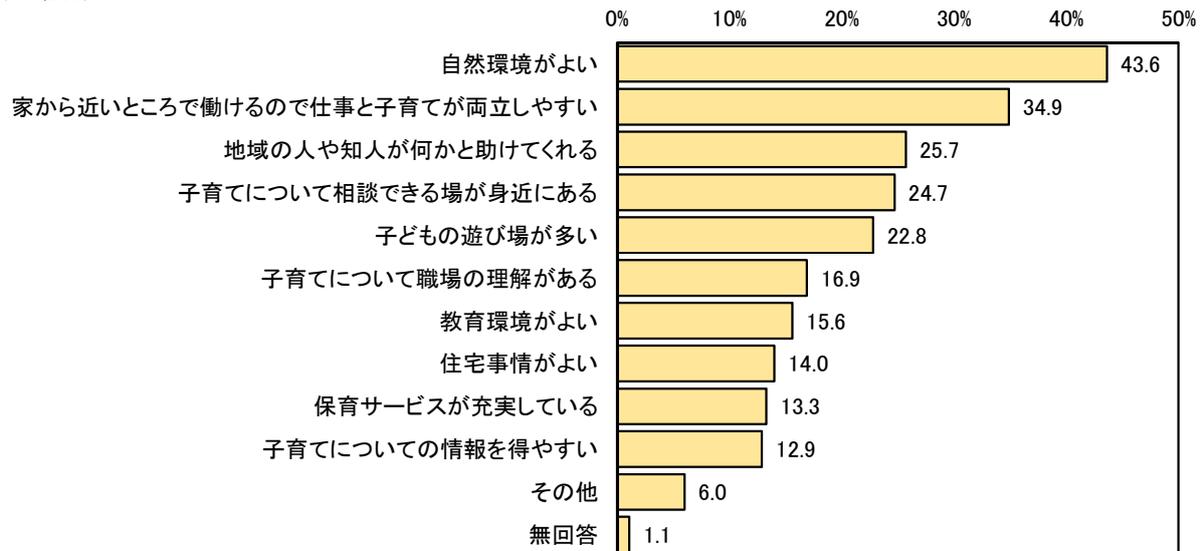


(3) 子育てしやすいと思う理由

問37で「1 そう思う」または「2 どちらかというと思う」とお答えの方
 問37-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

佐野市が子育てしやすいと思う理由は、「自然環境がよい」が43.6%で最も多く、次いで「家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい」が34.9%、「地域の人や知人が何かと助けてくれる」が25.7%、「子育てについて相談できる場が身近にある」が24.7%、「子どもの遊び場が多い」が22.8%となっています。

(n=1,836)

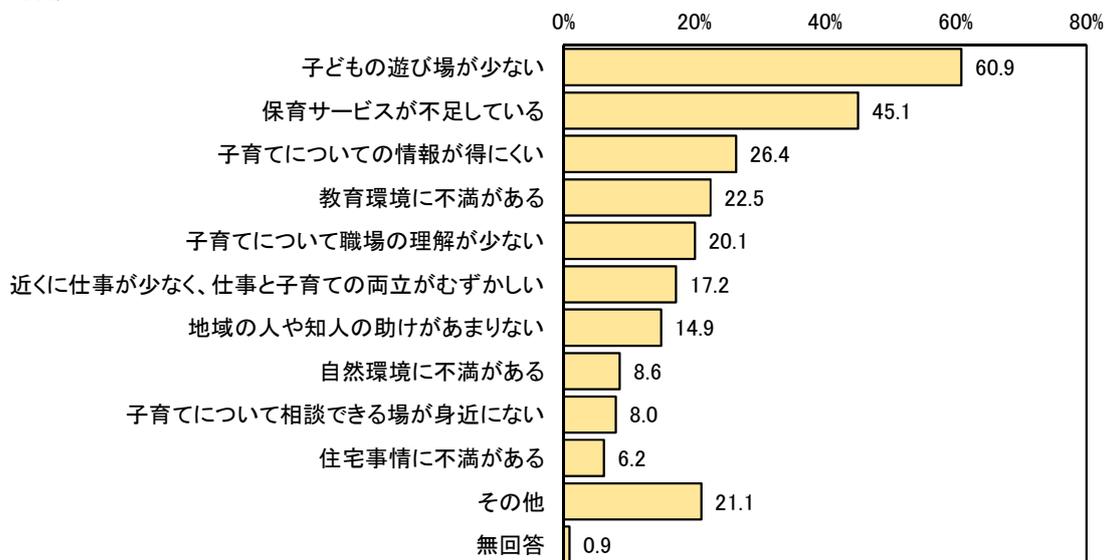


(4) 子育てしやすいと思わない理由

問37で「3 どちらかというと思わない」または「4 そうは思わない」とお答えの方
 問37-2 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○)

佐野市が子育てしやすいと思わない理由は、「子どもの遊び場が少ない」が60.9%で最も多く、次いで「保育サービスが不足している」が45.1%、「子育てについての情報が得にくい」が26.4%、「教育環境に不満がある」が22.5%となっています。

(n=850)

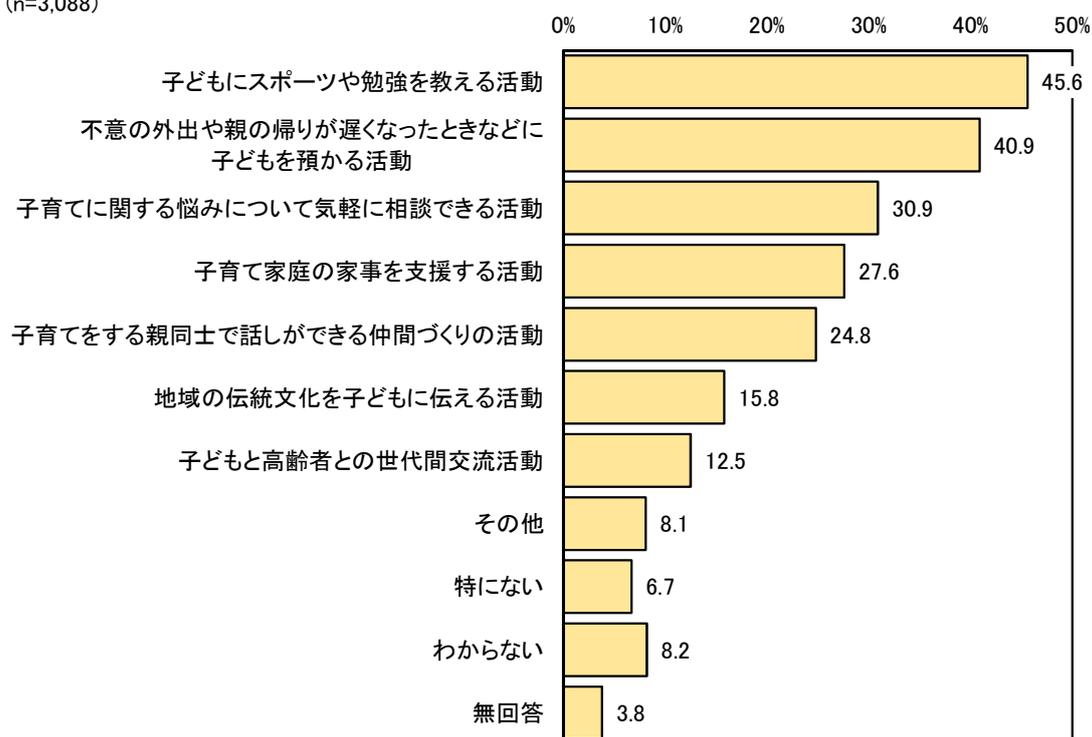


(5) 子育てしやすいまちにするための地域活動

問38 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちにするための地域活動については、「子どもにスポーツや勉強を教える活動」が45.6%で最も多く、次いで「不意の外出や親の帰りが遅くなったときなどに子どもを預かる活動」が40.9%、「子育てに関する悩みについて気軽に相談できる活動」が30.9%、「子育てで家庭の家事を支援する活動」が27.6%、「子育てをする親同士で話しができる仲間づくりの活動」が24.8%となっています。

(n=3,088)

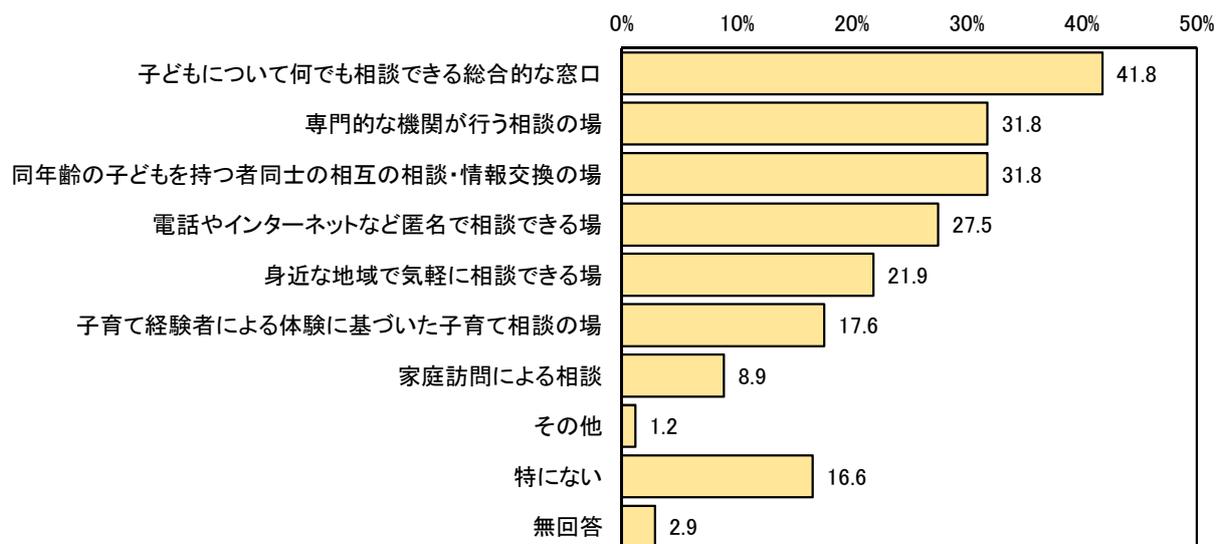


(6) 子育てに関する相談場所について

問39 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。
(あてはまるものすべてに○)

希望する子育てに関する相談場所は、「子どもについて何でも相談できる総合的な窓口」が41.8%で最も多く、次いで「専門的な機関が行う相談の場」、「同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の場」がともに31.8%、「電話やインターネットなど匿名で相談できる場」が27.5%、「身近な地域で気軽に相談できる場」が21.9%となっています。

(n=3,088)

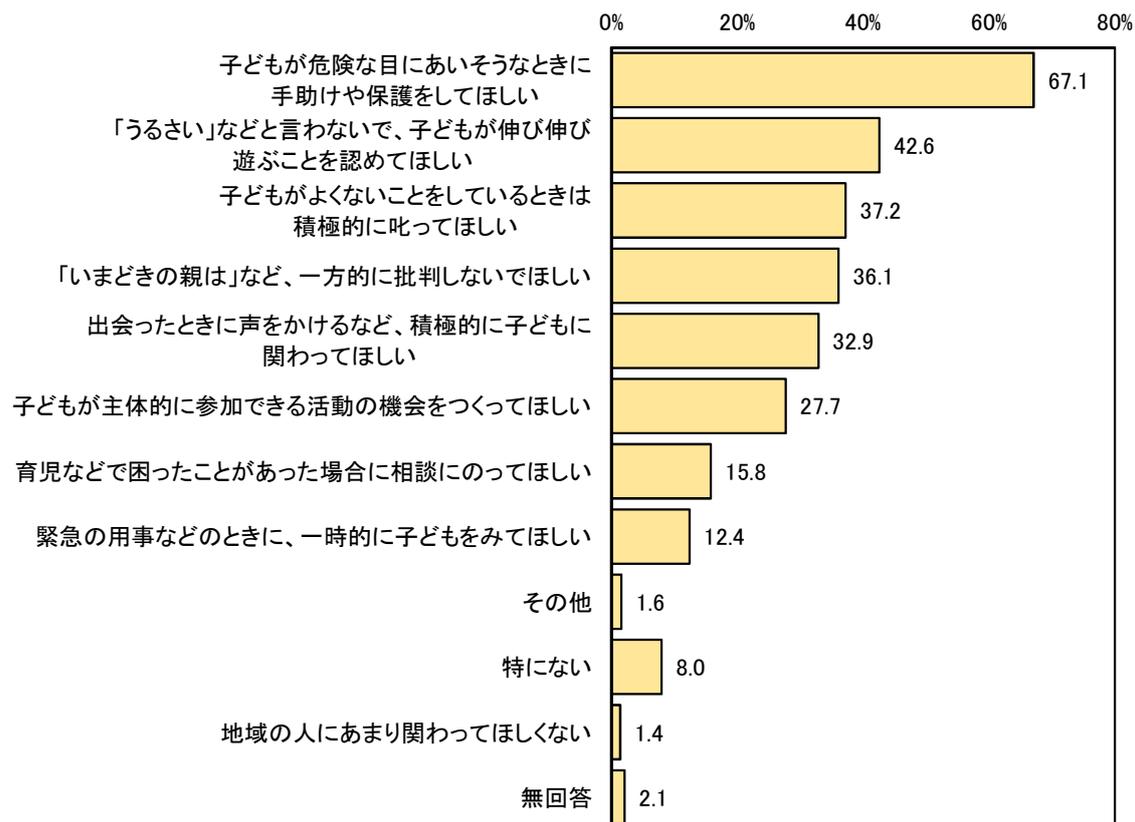


(7) 子育てするうえで地域の人に望むこと

問40 お子さんを子育てするうえで、地域の人に望みたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てについて地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい」が67.1%で最も多く、次いで「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい」が42.6%、「子どもがよくないことをしているときは、積極的に叱ってほしい」が37.2%、「いまどきの親は」など、一方的に批判しないでほしい」が36.1%、「出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい」が32.9%となっています。

(n=3,088)

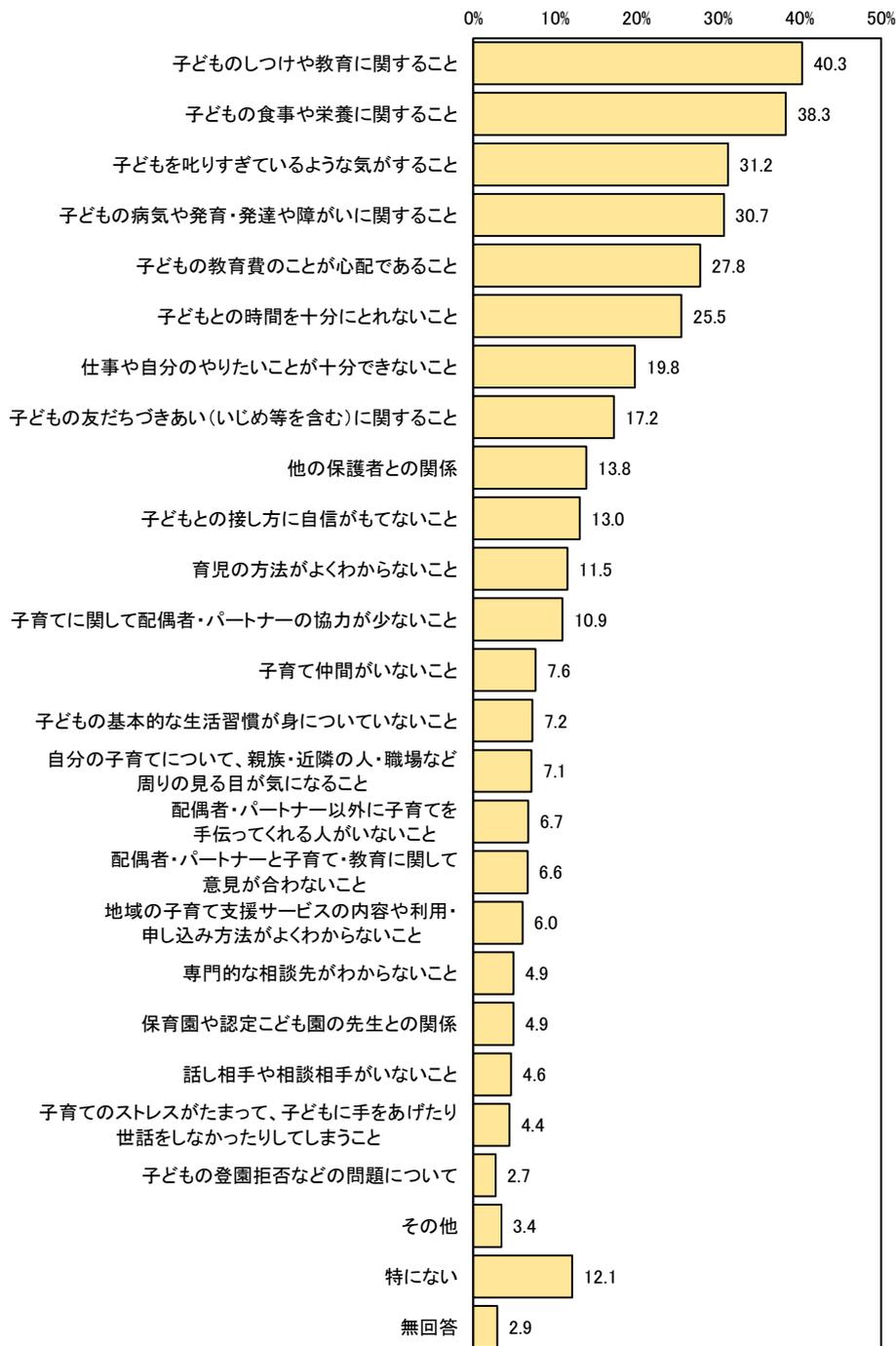


(8) 子育てに関して悩んでいること・気になったこと

問41 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、今までに気になったことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることは、「子どものしつけや教育に関すること」が40.3%で最も多く、次いで「子どもの食事や栄養に関すること」が38.3%、「子どもを叱りすぎているような気がする」と31.2%、「子どもの病気や発育・発達や障がいに関すること」が30.7%、「子どもの教育費のことが心配であること」が27.8%となっています。

(n=3,088)

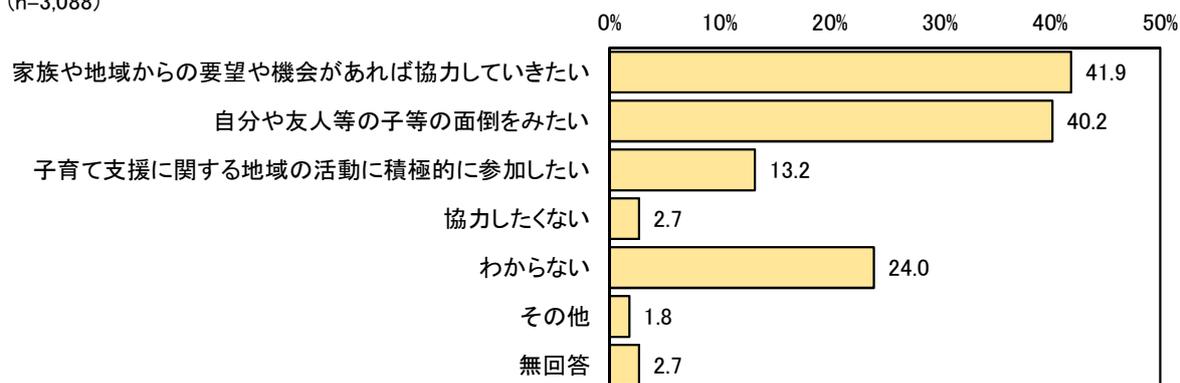


(9) 子育てについて協力したいこと

問42 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てについて協力したいことは、「家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい」が41.9%で最も多く、次いで「自分や友人等の子等の面倒をみたい」が40.2%、「子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい」が13.2%などとなっています。

(n=3,088)



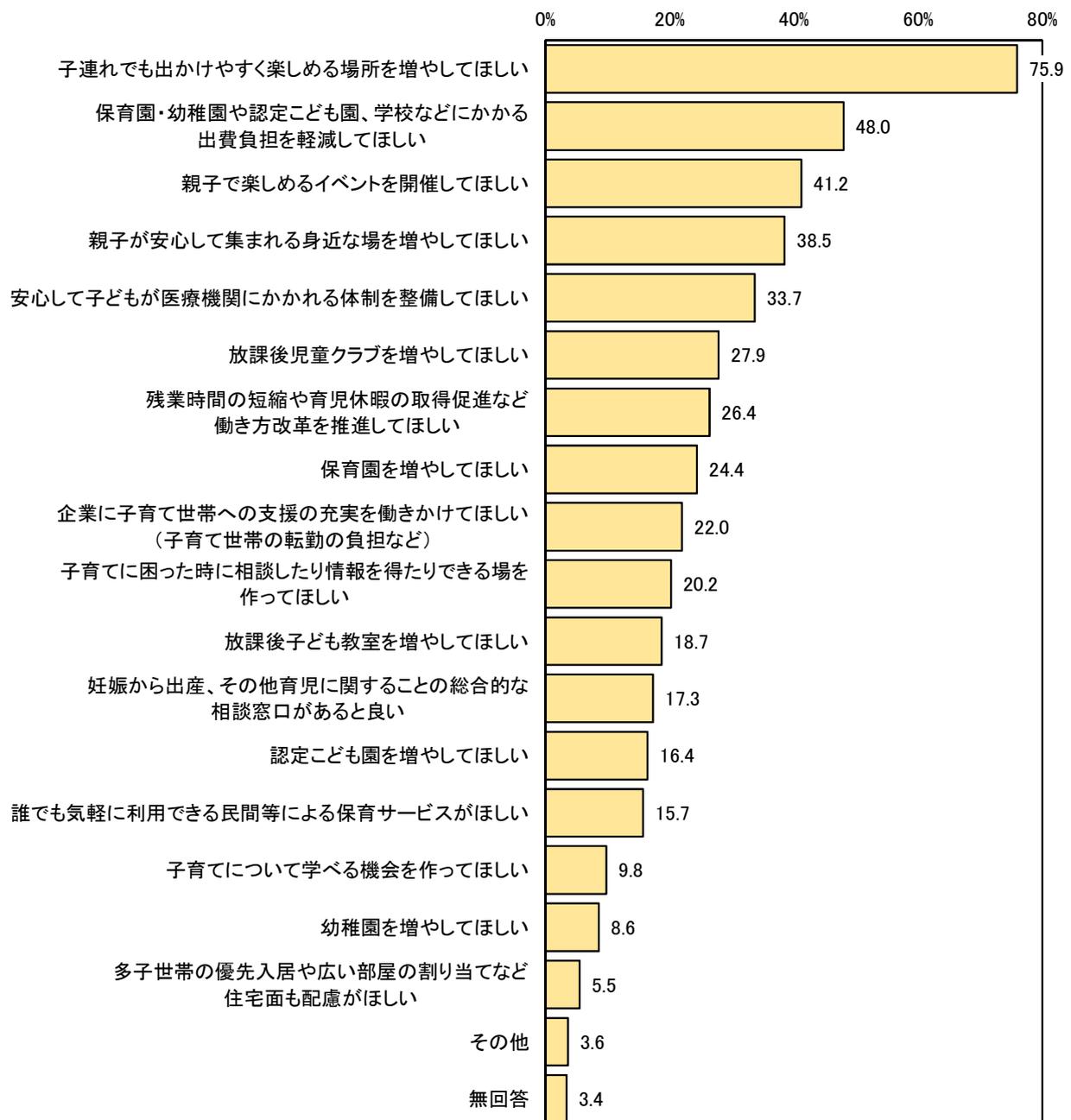
(10) 子育て支援環境充実のために必要な支援策

問43 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。

(あてはまるものすべてに○)

子育て環境充実のために必要な支援策は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が75.9%で最も多く、次いで「保育園・幼稚園や認定こども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい」が48.0%、「親子で楽しめるイベントを開催してほしい」が41.2%、「親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい」が38.5%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が33.7%となっています。

(n=3,088)



第3章 小学生児童保護者調査票の集計結果

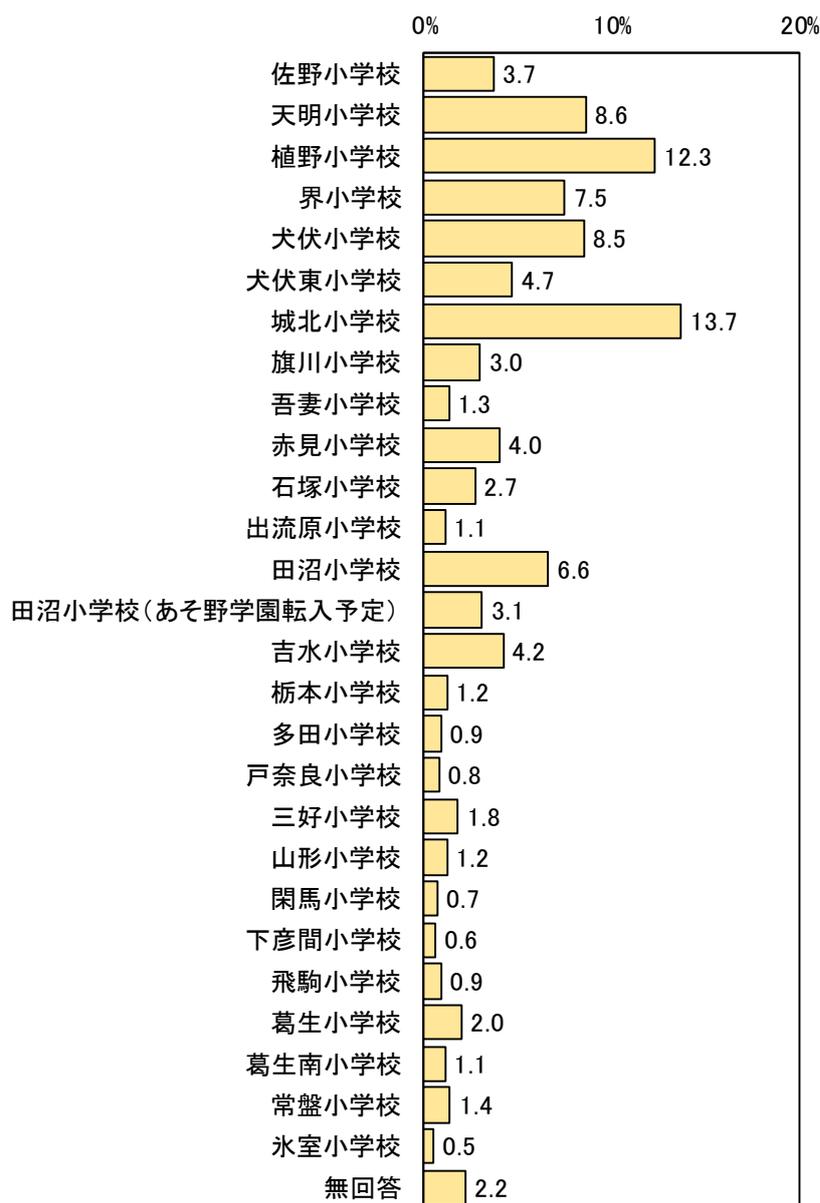
1 お子さんの通っている小学校について

(1) 通っている小学校

問1 お子さんが通っている小学校は次のうちどちらですか。(1つに○)

居住地域は「城北小学校」が 13.7%で最も多く、次いで「植野小学校」が 12.3%、「天明小学校」が 8.6%、「犬伏小学校」が 8.5%、「界小学校」が 7.5%となっています。

(n=2,332)

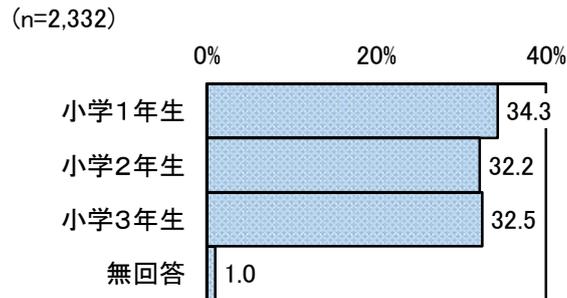


2 お子さんご家族のことについて

(1) 子どもの年齢

問2 対象のお子さんの現在の学年をお答えください。(1つに○)

子どもの年齢は、「小学1年生」が34.3%、「小学2年生」が32.2%、「小学3年生」が32.5%となっています。



(2) 子どもの人数

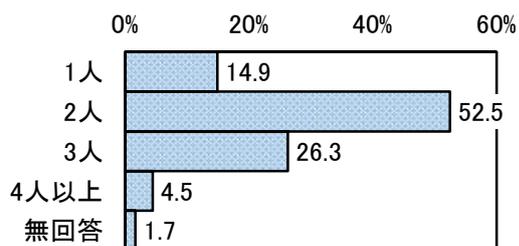
問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの人数は、「2人」が52.5%で最も多く、次いで「3人」が26.3%、「1人」が14.9%、「4人以上」が4.5%となっています。

また、末子の年齢は、「7歳」が16.6%で最も多く、次いで「8歳」が13.1%、「9歳」が12.7%、「5歳」が8.7%、「4歳」が8.1%となっています。

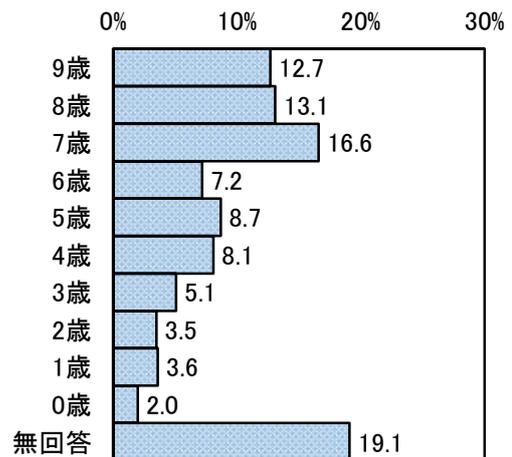
・ きょうだいの数

(n=2,332)



・ 末子の年齢

(n=2,332)

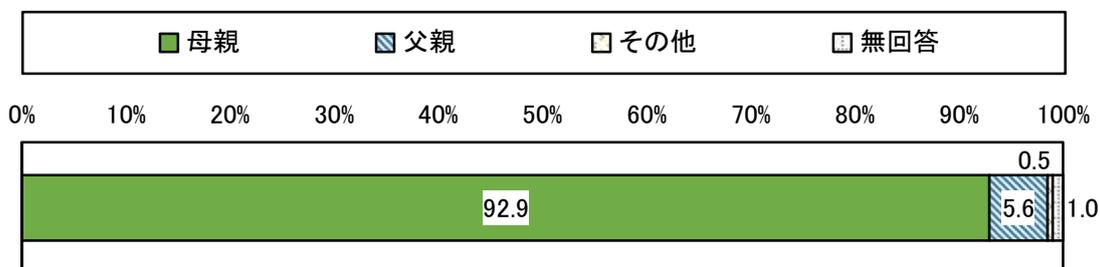


(3) 調査票回答者

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

調査票回答者は、「母親」が92.9%、「父親」が5.6%となっています。

(n=2,332)

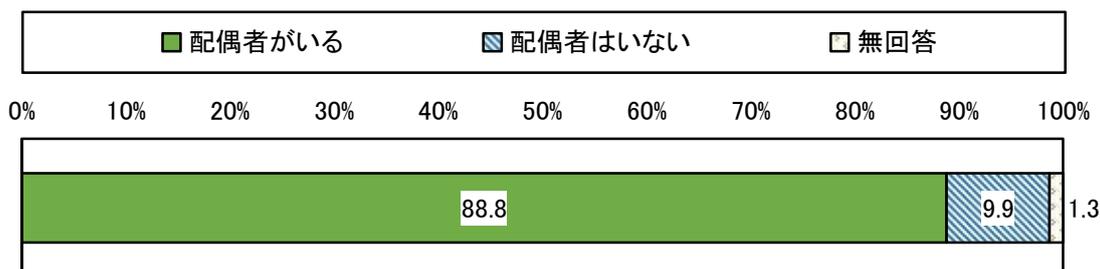


(4) 調査票回答者の配偶関係

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

調査票回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が88.8%、「配偶者がいない」が9.9%となっています。

(n=2,332)



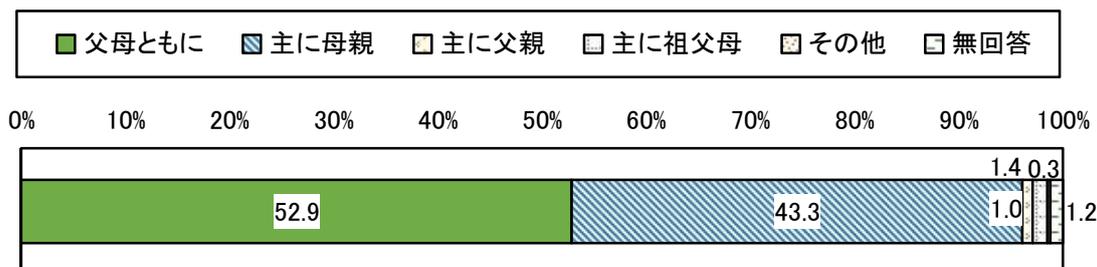
(5) 主に子育てをしている人

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

主に子育てをしている人は、「父母ともに」が52.9%で最も多く、次いで「主に母親」が43.3%などとなっています。

(n=2,332)

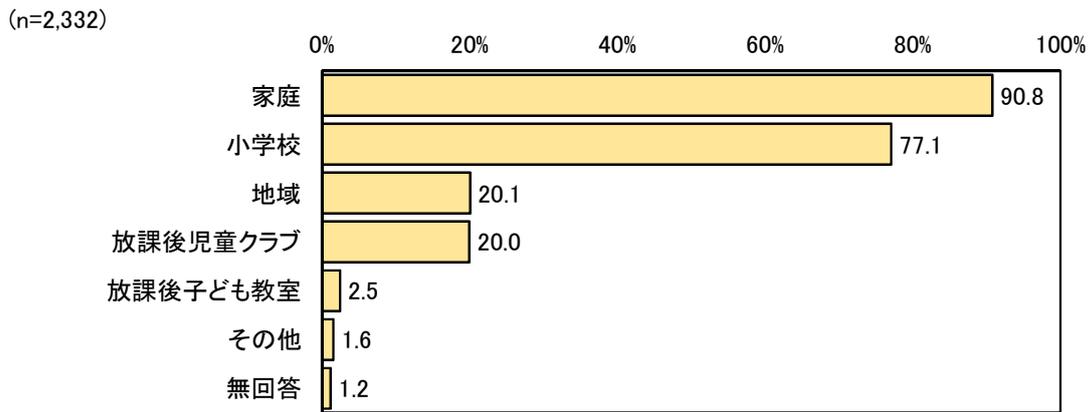


3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに影響すると思われる環境

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

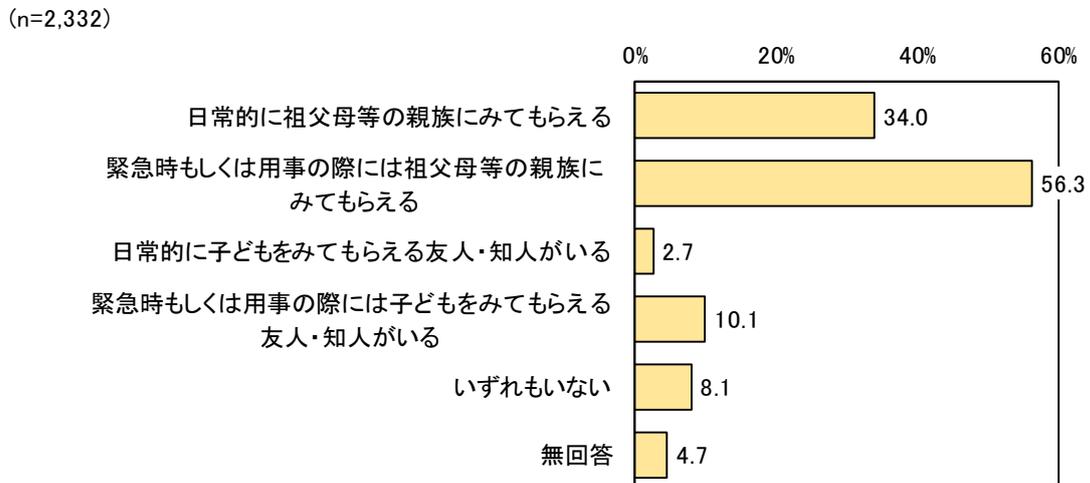
子育てに影響すると思われる環境は、「家庭」が90.8%で最も多く、次いで「小学校」が77.1%、「地域」が20.1%、「放課後児童クラブ」が20.0%、「放課後子ども教室」が2.5%となっています。



(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもをみてもらえる親族・友人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.3%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.0%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が10.1%、「いずれもない」が8.1%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が2.7%となっています。



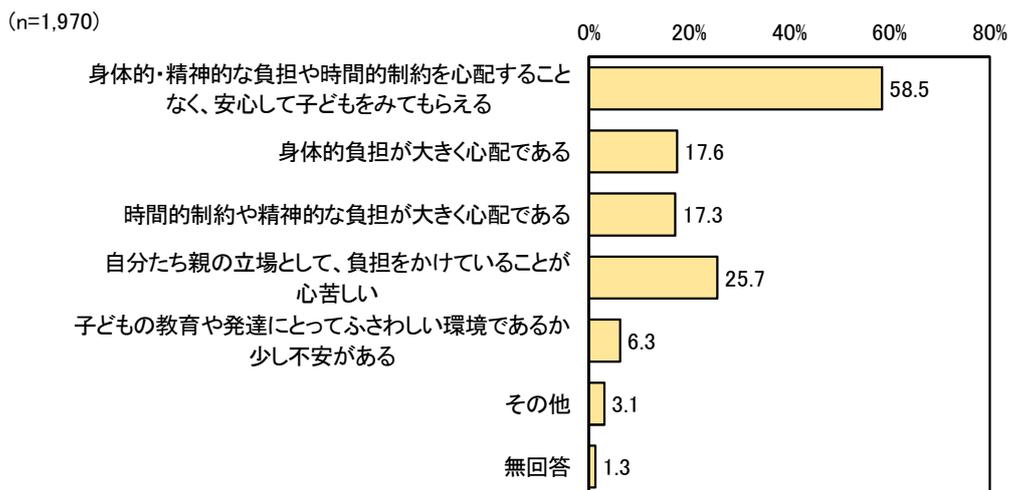
(3) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

問8で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 58.5%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 25.7%、「身体的負担が大きく心配である」が 17.6%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 17.3%となっています。

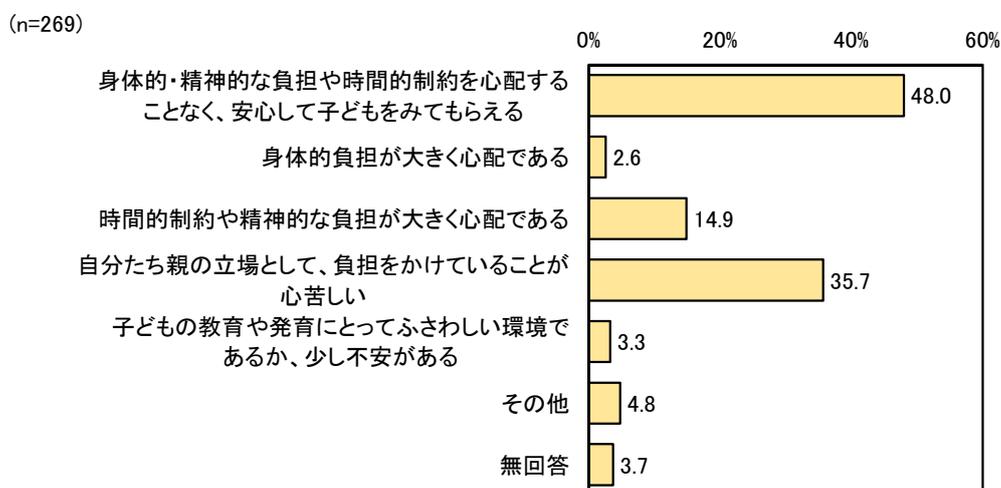


(4) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

問8で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

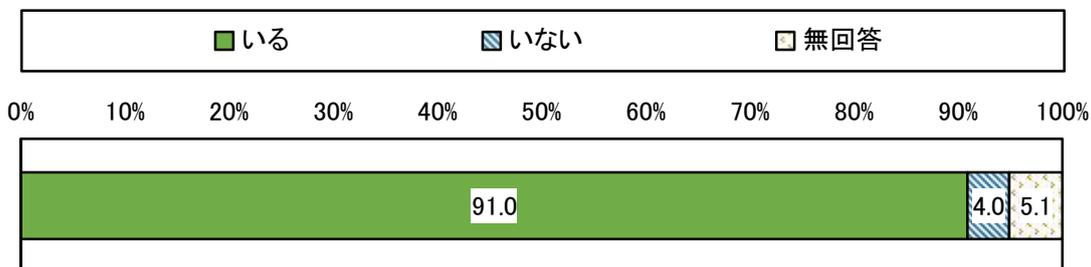
友人・知人に子どもをみてもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 48.0%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 35.7%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 14.9%となっています。



(5) 気軽に相談できる人・場所の有無

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

気軽に相談できる人・場所の有無は、「いる」が91.0%、「いない」が4.0%となっています。
(n=2,332)



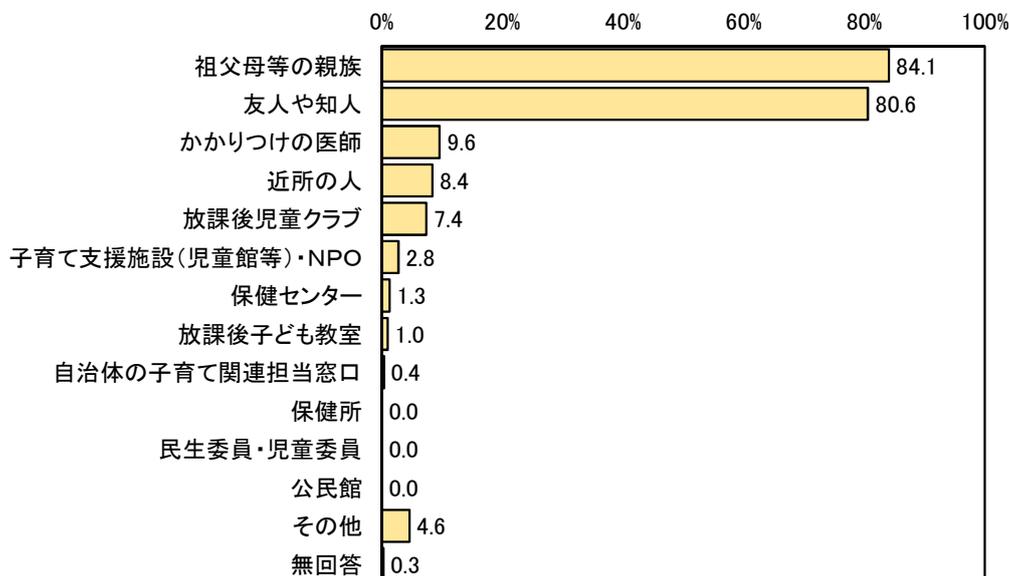
(6) 気軽に相談できる人・場所

問9で「1. いる」に○をつけた方のみ

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

気軽に相談できる人・場所は、「祖父母等の親族」が84.1%で最も多く、次いで「友人や知人」が80.6%、「かかりつけの医師」が9.6%、「近所の人」が8.4%、「放課後児童クラブ」が7.4%となっています。

(n=2,121)



4 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

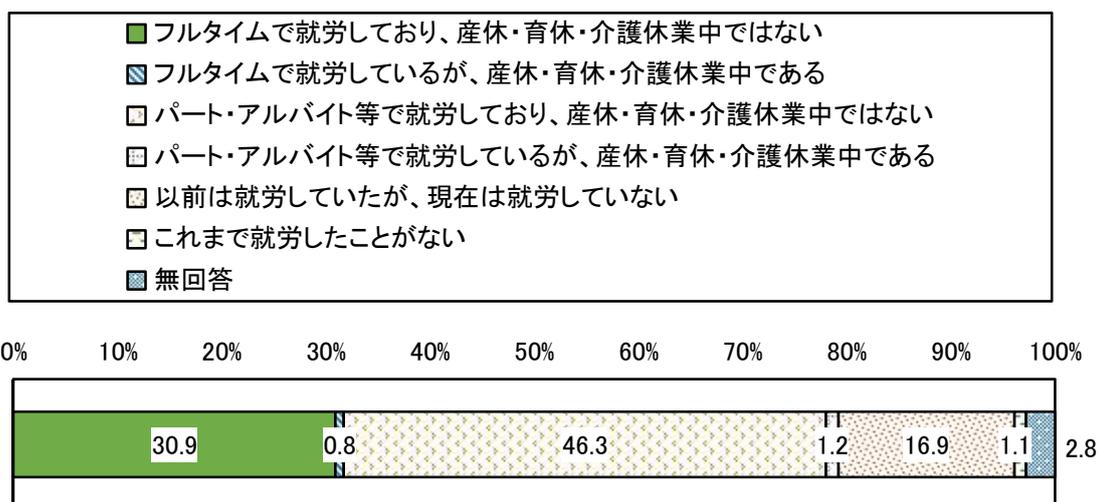
問11 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が46.3%で最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.9%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.2%、「これまで就労したことがない」が1.1%となっています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方の離職の主な理由が「出産・育児のためか」については、「はい」が69.6%となっています。

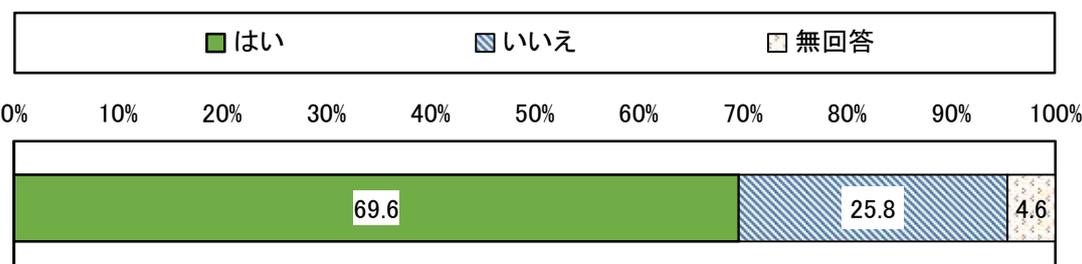
(n=2,332)



● 「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方

⇒ 離職した主な理由は、出産・育児ですか。

(n=395)



(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

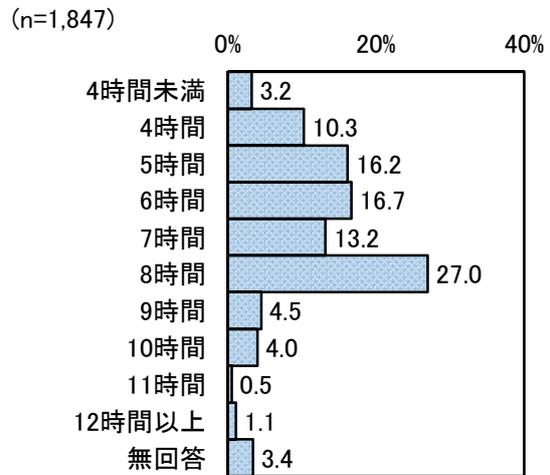
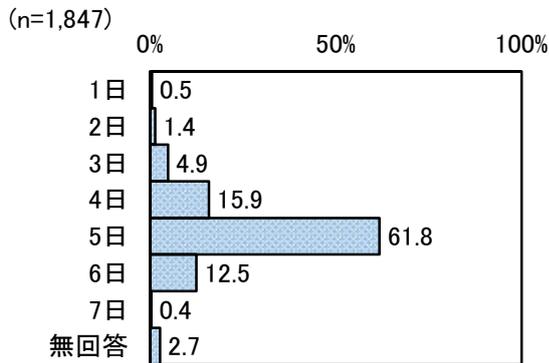
(1)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

就労している母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が61.8%で最も多く、次いで「4日」が15.9%、「6日」が12.5%、「3日」が4.9%、「2日」が1.4%となっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が27.0%で最も多く、次いで「6時間」が16.7%、「5時間」が16.2%、「7時間」が13.2%、「4時間」が10.3%となっています。

・ 1週あたりの就労日数

・ 1日あたりの就労時間



(3) 父親の就労状況

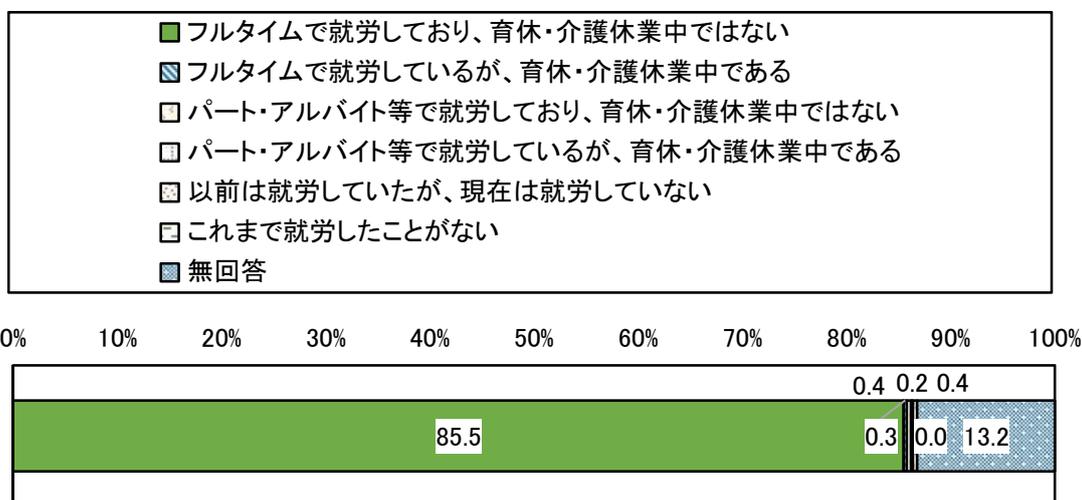
問11 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(2)父親(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が85.5%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」がともに0.4%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が0.3%、「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」が0.2%となっています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方の離職の主な理由が育児のためかについては、「はい」が30.0%となっています。

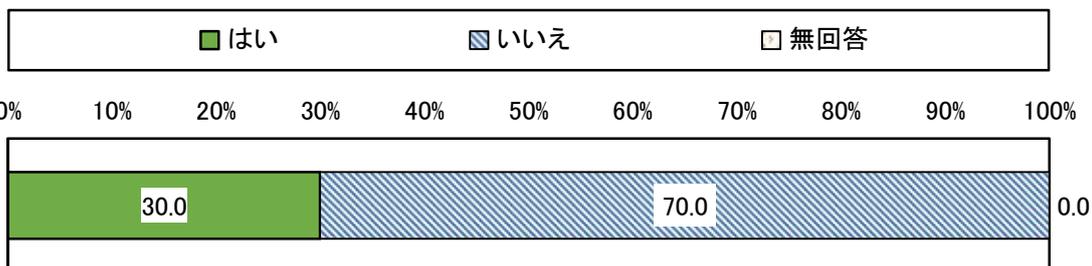
(n=2,332)



● 「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方

⇒ 離職した主な理由は、育児ですか。

(n=10)



(4) 就労している父親の就労日数・就労時間

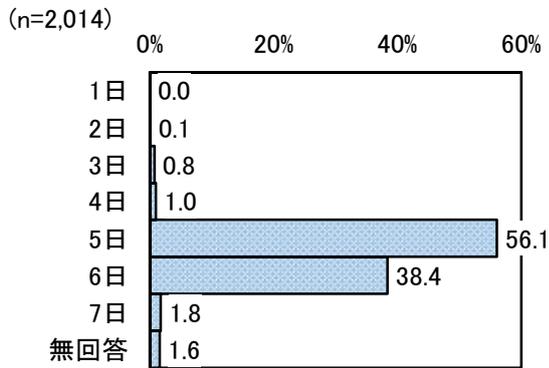
(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

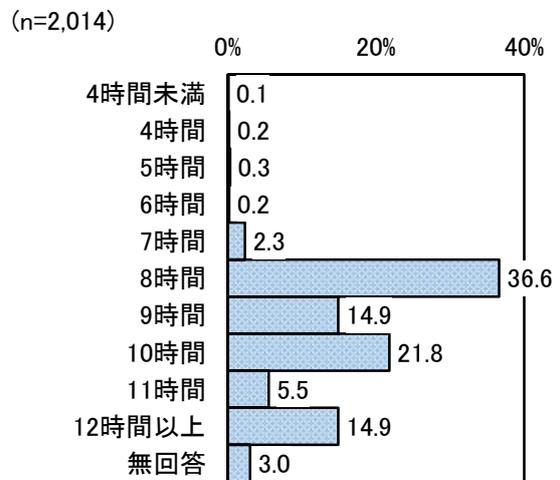
就労している父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が56.1%で最も多く、次いで「6日」が38.4%となっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が36.6%で最も多く、次いで「10時間」が21.8%、「9時間」、「12時間以上」がともに14.9%となっています。

・ 1週あたりの就労日数



・ 1日あたりの就労時間

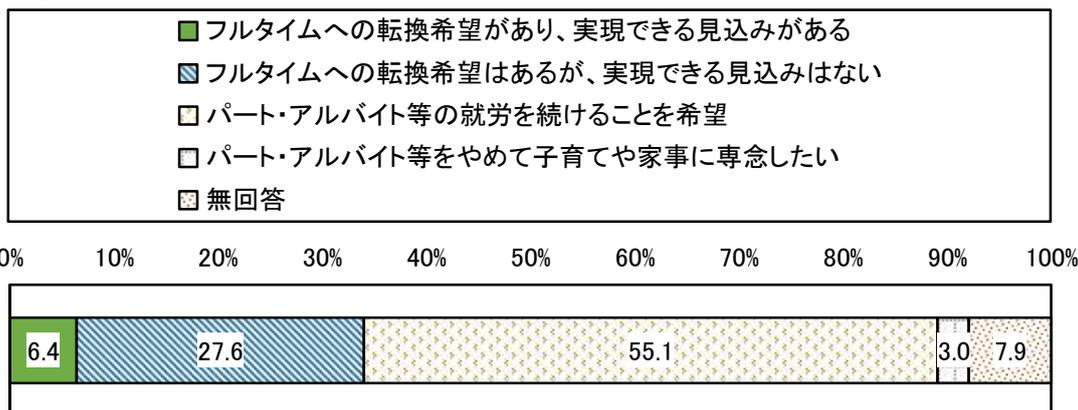


(5) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

問11の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 55.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 27.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 6.4%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が 3.0%となっています。

(n=1,107)

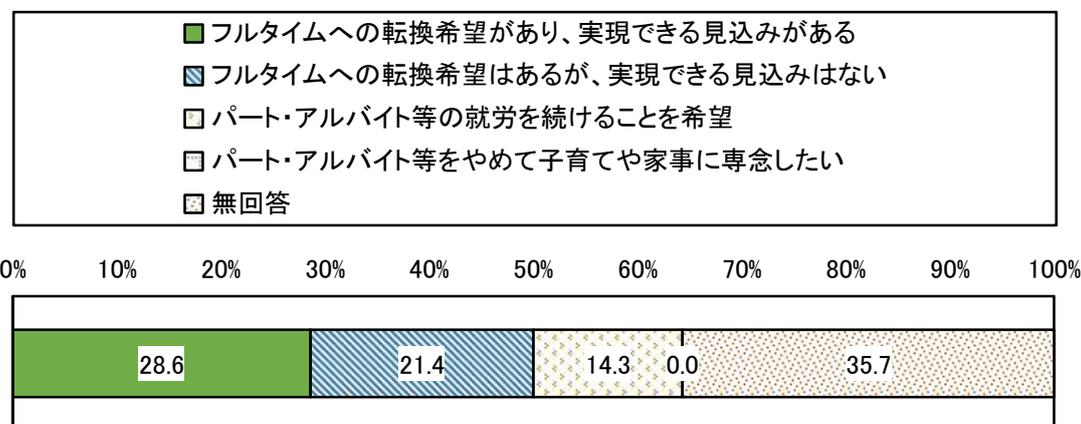


(6) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

問11の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 28.6%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 21.4%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 14.3%となっています。

(n=14)



(7) 就労していない母親の就労希望

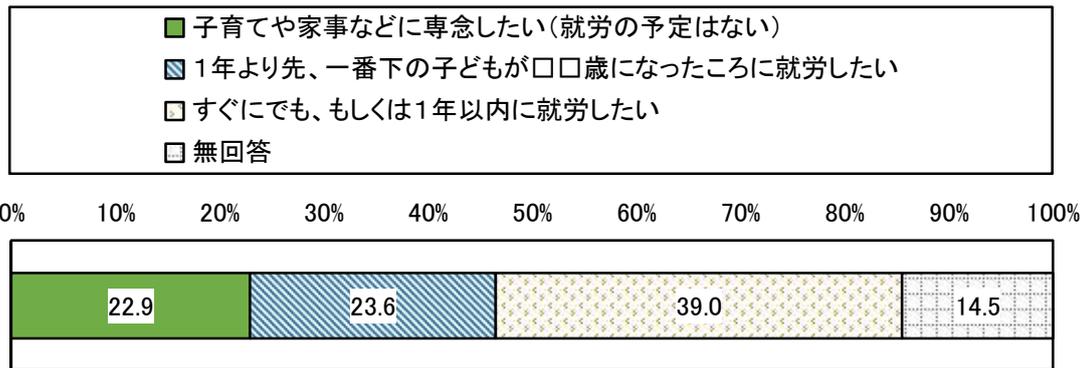
問11の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問13 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が39.0%で最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が23.6%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が22.9%となっています。

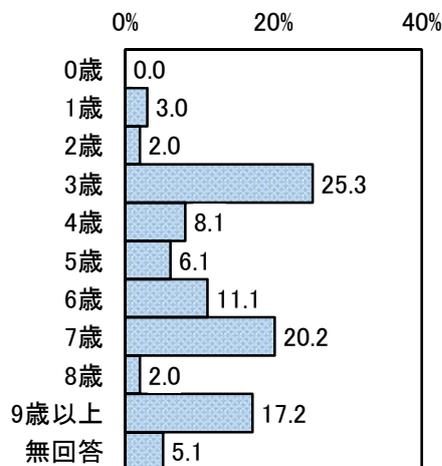
なお、母親の就労希望時の下の子どもの年齢は、「3歳」が25.3%で最も多く、次いで「7歳」が20.2%、「9歳以上」が17.2%となっています。

(n=420)



・ 母親の就労希望時の下の子どもの年齢

(n=99)



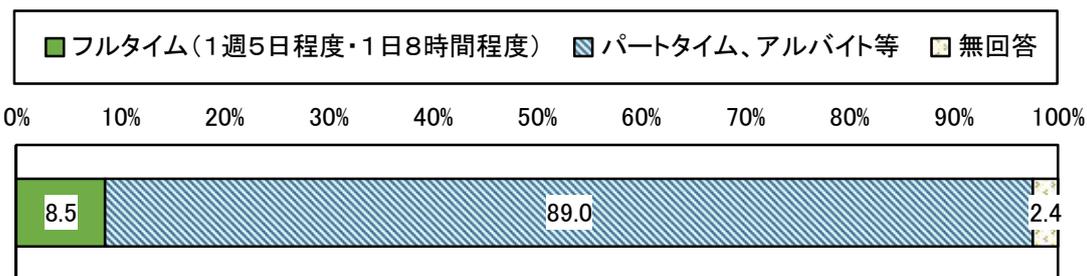
1年以内に就労したい母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が89.0%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が8.5%となっています。

パートタイム、アルバイト等を希望する場合の1週当たりの就労日数は、「3日」が34.9%で最も多く、次いで「4日」が30.8%、「5日」が28.8%、「2日」が1.4%となっています。

また、1日当たりの就労時間は、「5時間」が47.9%で最も多く、次いで「4時間」が37.0%、「6時間」が6.2%、「4時間未満」が2.7%、「7時間」が2.1%となっています。

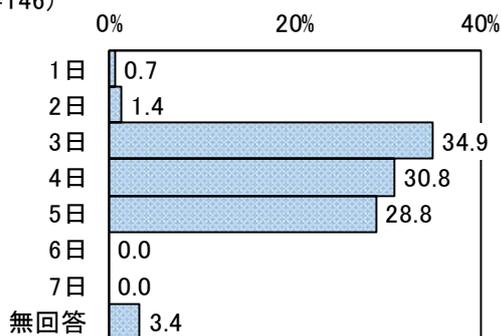
・希望する就労形態

(n=164)



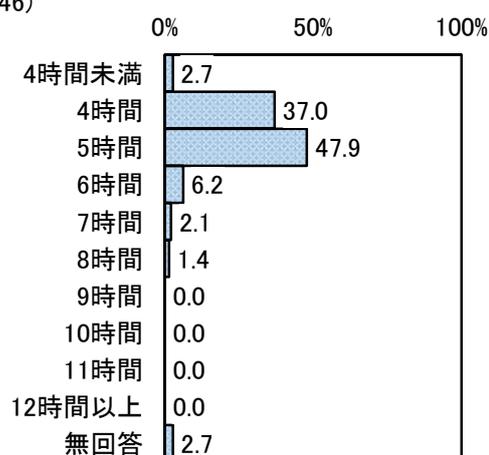
・希望する1週あたりの就労日数

(n=146)



・希望する1日あたりの就労時間

(n=146)



(8) 就労していない父親の就労希望

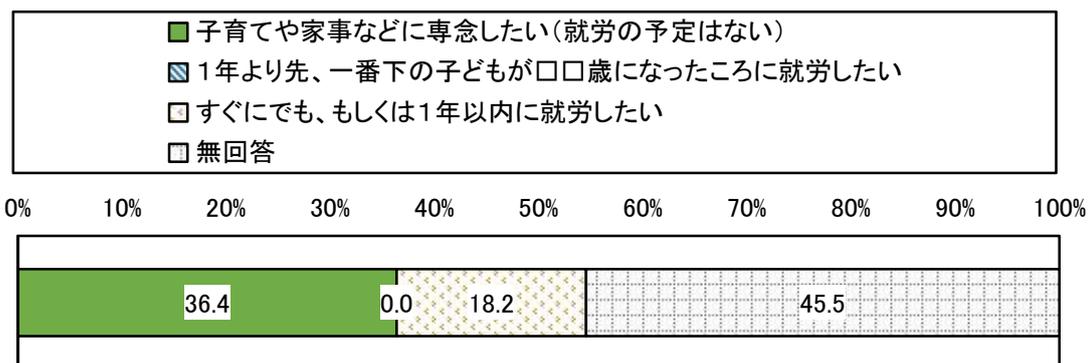
問11の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問13 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない父親の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が36.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が18.2%となっています。

なお、父親の就労希望時の下の子どもの年齢については、回答者がいませんでした。

(n=11)



1年以内に就労したい父親が希望する就労形態は、回答者が2人であり、ともに「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)」と回答されています。

パートタイム、アルバイト等を希望する場合の1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間については、回答者がいませんでした。

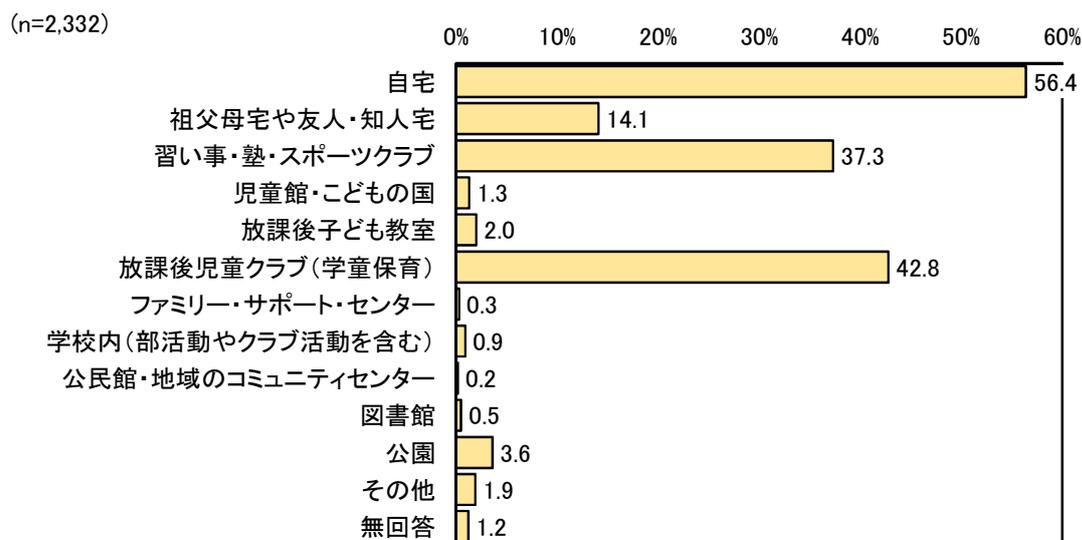
5 小学校の放課後の過ごし方について

(1) 現在(小学校低学年)の放課後の過ごし方

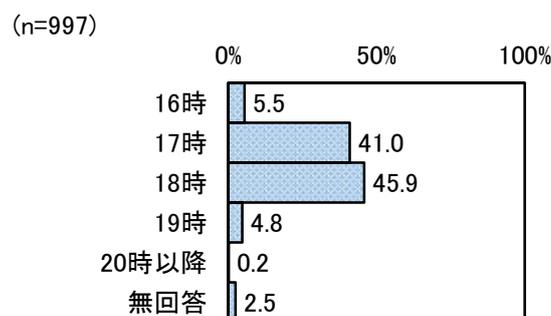
問14 お子さんについて、小学校低学年(1~3年生)の放課後の過ごし方として、放課後は現在どのような場所で過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も〔 〕内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように日数を記入してください。

現在の放課後の過ごし方は、「自宅」が56.4%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」が42.8%、「習い事・塾・スポーツクラブ」が37.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が14.1%、「公園」が3.6%となっています。放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時」が45.9%で最も多くなっています。

なお、1週あたりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」、「習い事・塾・スポーツクラブ」、「児童館・こどもの国」、「放課後子ども教室」、「ファミリー・サポート・センター」、「公民館・地域のコミュニティセンター」、「図書館」、「公園」は「1日」、「学校内」は「2日」、「自宅」、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」がそれぞれ多くなっています。



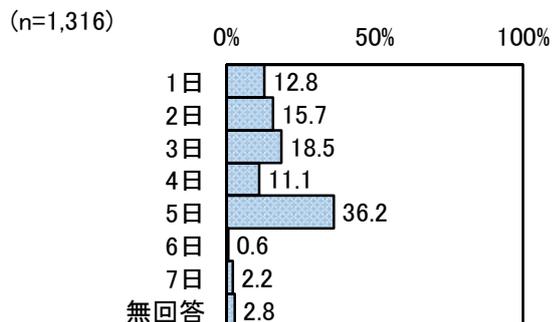
・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻



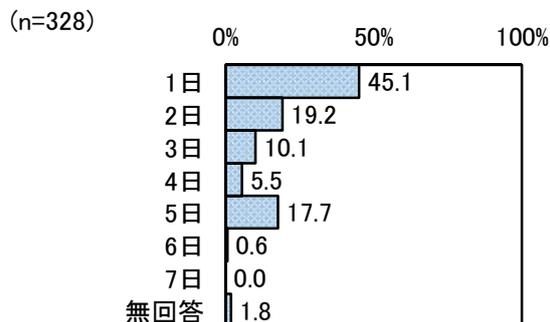
第3章 小学生児童保護者調査票の集計結果

【1週あたりの利用日数】

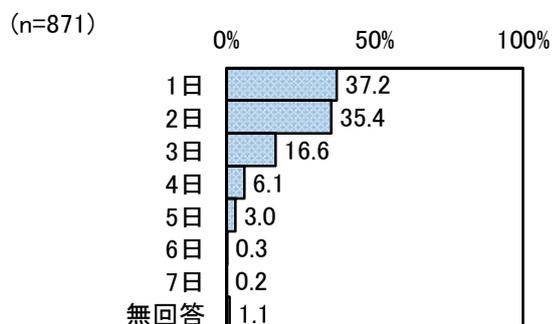
・ 自宅



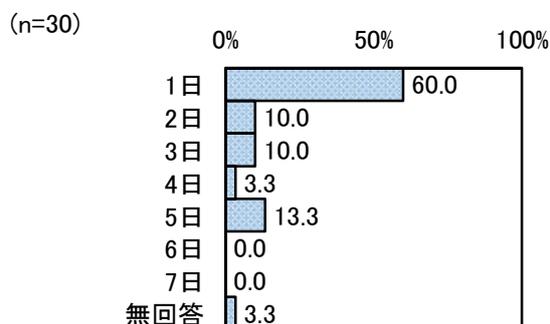
・ 祖父母宅や友人・知人宅



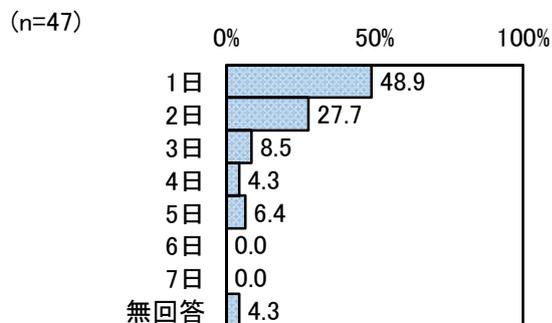
・ 習い事・塾・スポーツクラブ



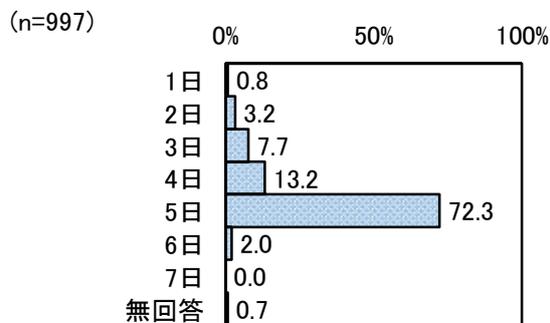
・ 児童館・こどもの国



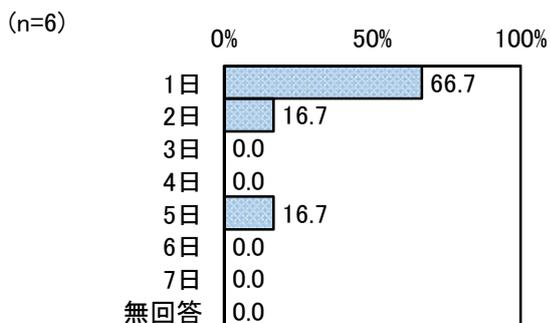
・ 放課後子ども教室



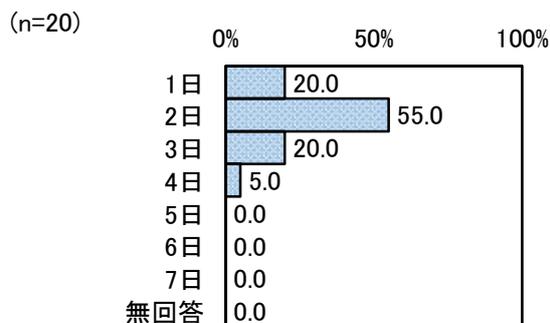
・ 放課後児童クラブ（学童保育）



・ ファミリー・サポート・センター

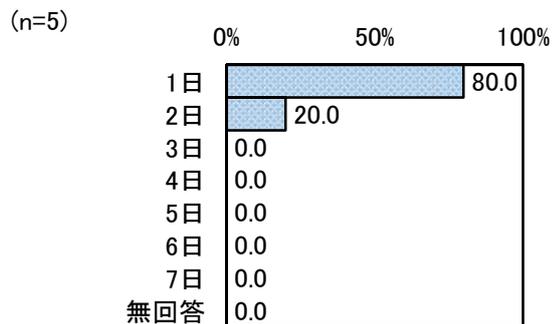


・ 学校内（部活動やクラブ活動を含む）

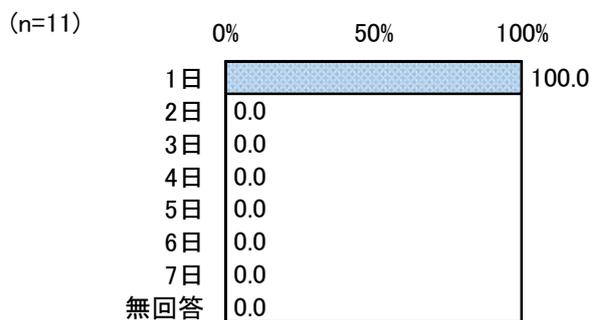


【1週あたりの利用日数】 続き

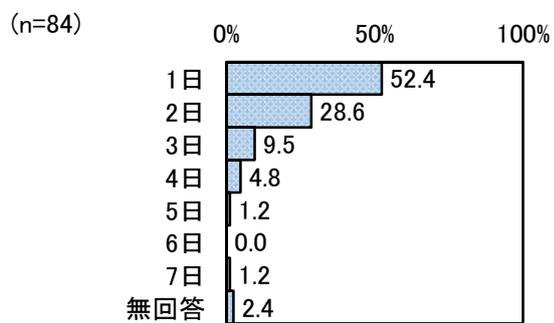
・ 公民館・地域のコミュニティセンター



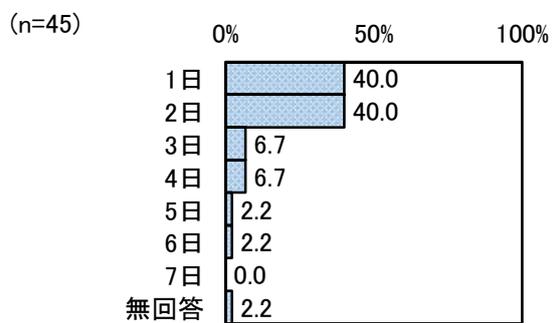
・ 図書館



・ 公園



・ その他



(2) 希望の低学年時の放課後の過ごし方

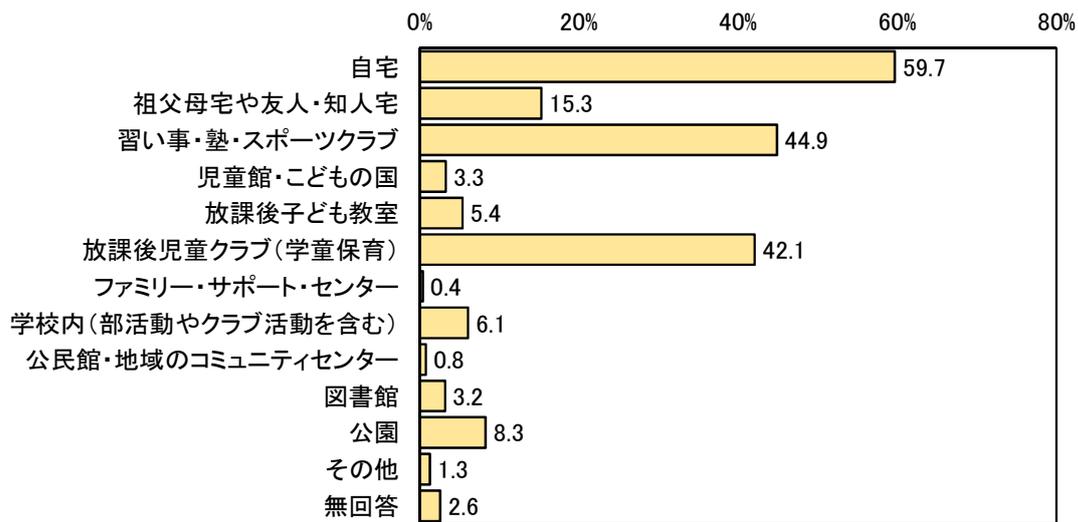
問15 お子さんについて、小学校低学年(1~3年生)の放課後の過ごし方として、放課後はどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も[]内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

希望の低学年時の放課後の過ごし方は、「自宅」が59.7%で最も多く、次いで「習い事・塾・スポーツクラブ」が44.9%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が42.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が15.3%、「公園」が8.3%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時」が43.7%で最も多くなっています。

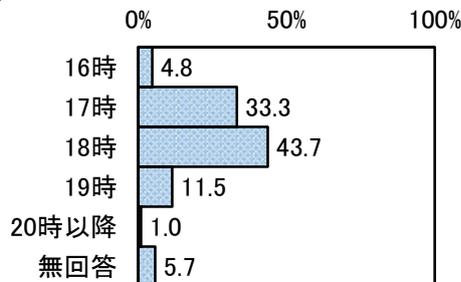
なお、1週あたりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館・こどもの国」、「放課後子ども教室」、「ファミリー・サポート・センター」、「学校内」、「公民館、地域のコミュニティセンター」、「図書館」、「公園」は「1日」、「自宅」、「習い事・塾・スポーツクラブ」は「2日」、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」がそれぞれ多くなっています。

(n=2,332)



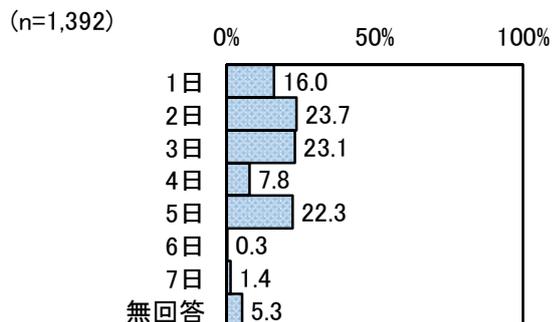
・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

(n=982)

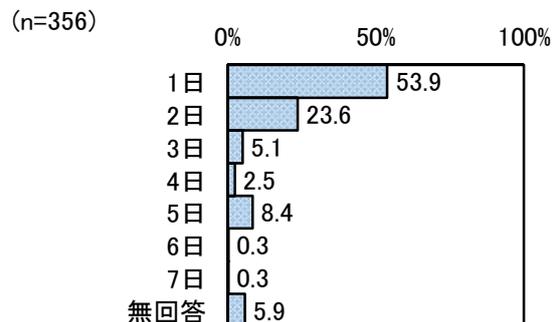


【1週あたりの利用日数】

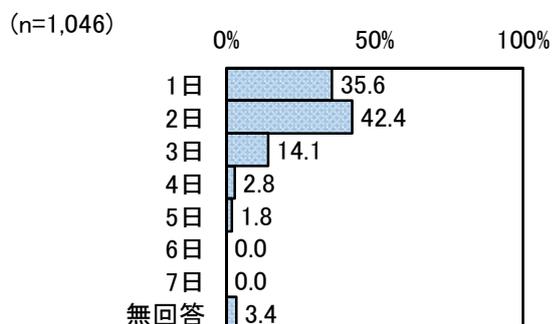
・ 自宅



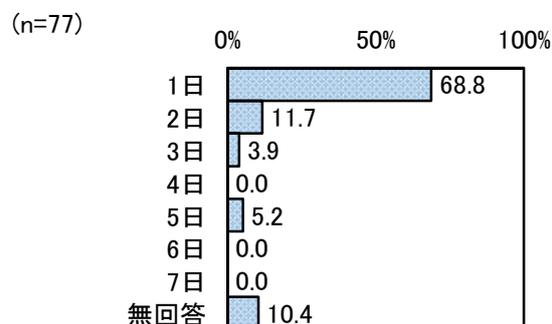
・ 祖父母宅や友人・知人宅



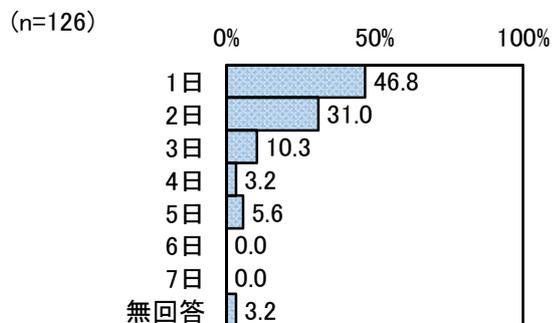
・ 習い事・塾・スポーツクラブ



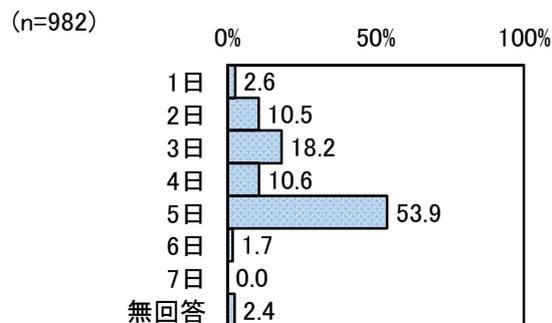
・ 児童館・こどもの国



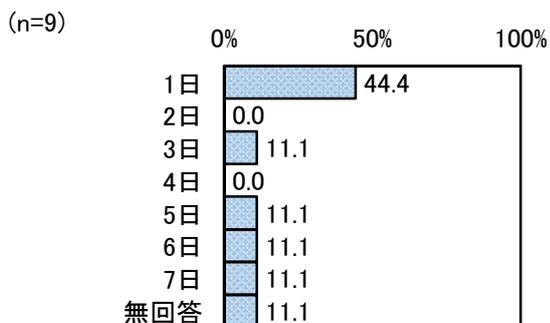
・ 放課後子ども教室



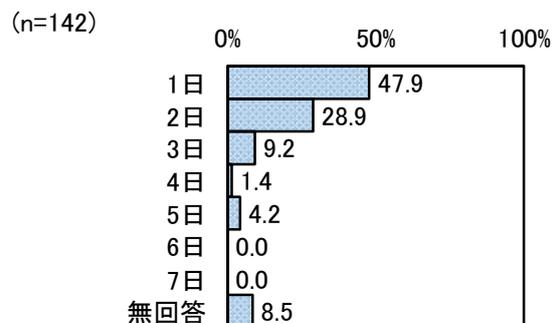
・ 放課後児童クラブ（学童保育）



・ ファミリー・サポート・センター



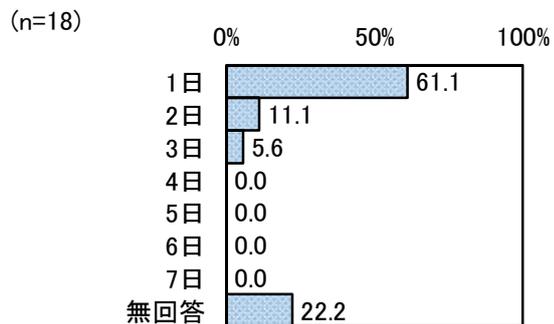
・ 学校内（部活動やクラブ活動を含む）



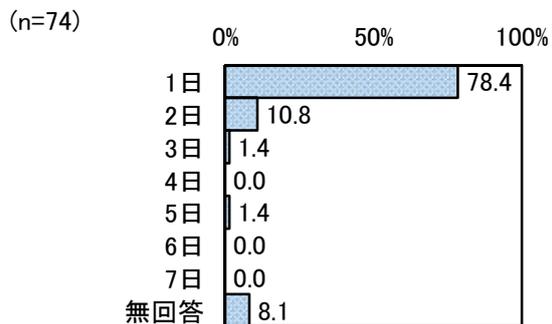
第3章 小学生児童保護者調査票の集計結果

【1週あたりの利用日数】 続き

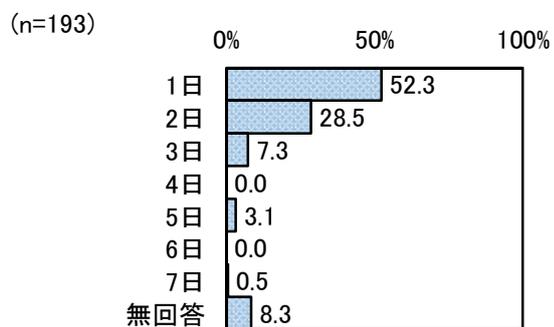
・ 公民館・地域のコミュニティセンター



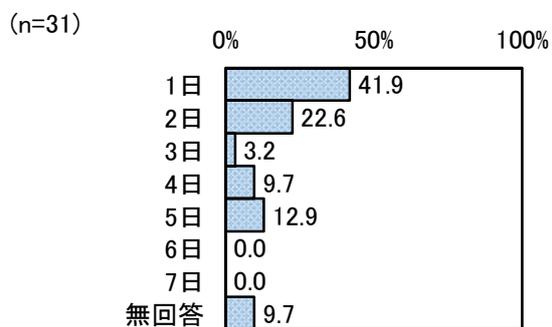
・ 図書館



・ 公園



・ その他



(3) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

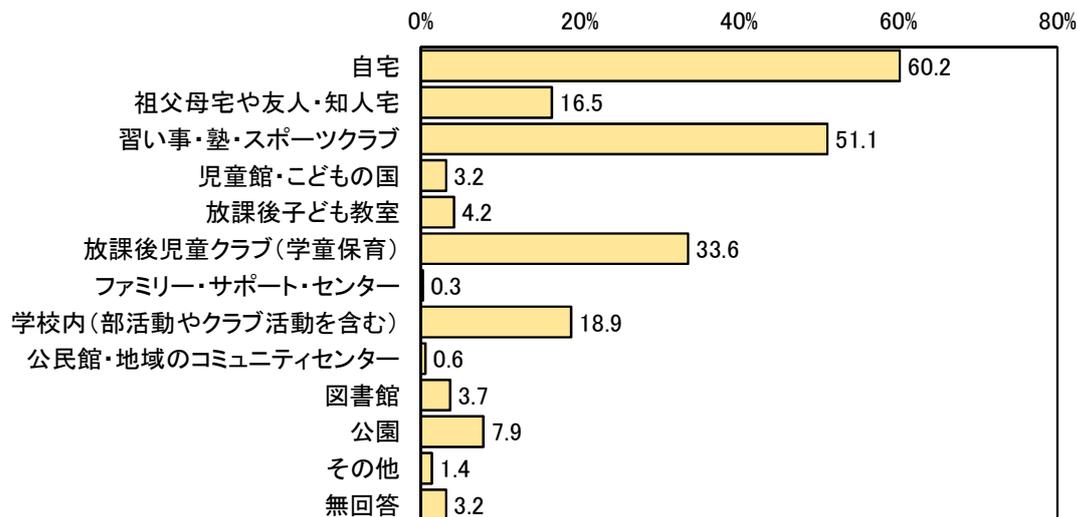
問16 小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後はどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も〔 〕内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

希望する高学年時の放課後の過ごし方は、「自宅」が60.2%で最も多く、次いで「習い事・塾・スポーツクラブ」が51.1%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が33.6%、「学校内(部活動やクラブ活動を含む)」が18.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が16.5%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時」が45.8%で最も多くなっています。

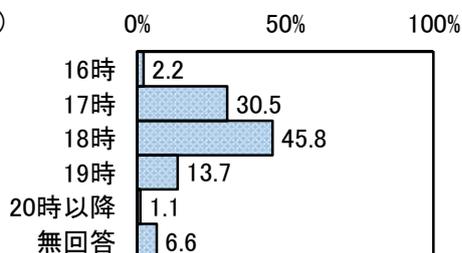
なお、1週あたりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館・こどもの国」、「放課後子ども教室」、「ファミリー・サポート・センター」、「公民館、地域のコミュニティセンター」、「図書館」、「公園」は「1日」、「自宅」、「習い事・塾・スポーツクラブ」、「学校内」は「2日」、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」がそれぞれ多くなっています。

(n=2,332)



・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

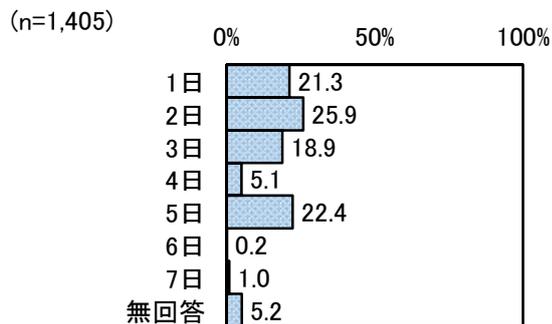
(n=783)



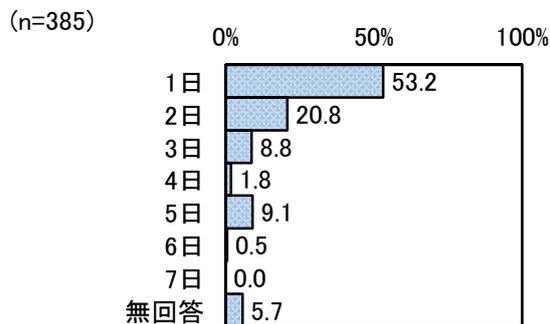
第3章 小学生児童保護者調査票の集計結果

【1週あたりの利用日数】

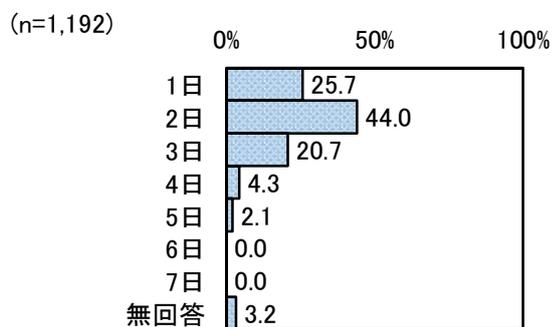
・ 自宅



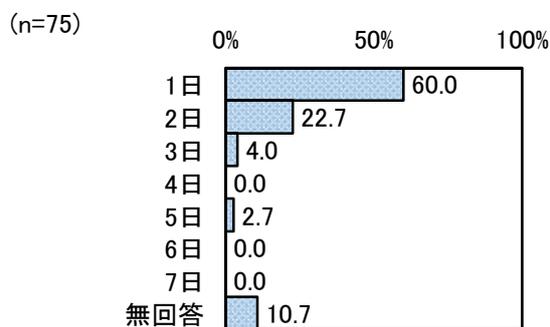
・ 祖父母宅や友人・知人宅



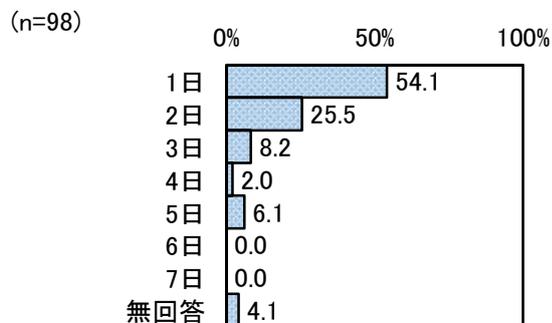
・ 習い事・塾・スポーツクラブ



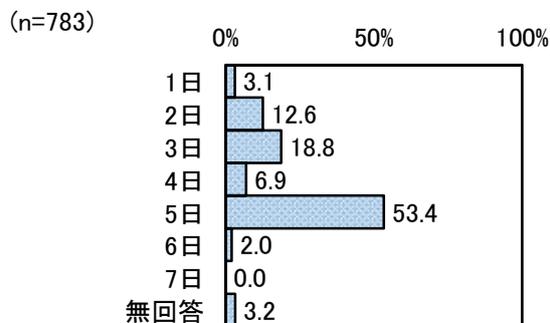
・ 児童館・こどもの国



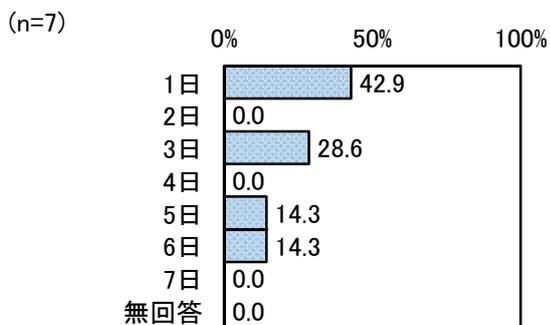
・ 放課後子ども教室



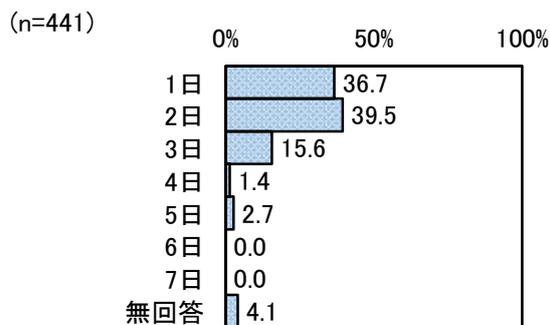
・ 放課後児童クラブ（学童保育）



・ ファミリー・サポート・センター

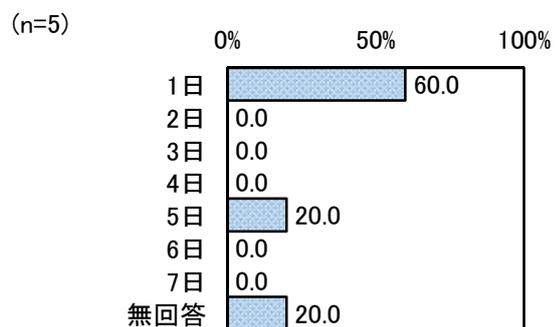


・ 学校内（部活動やクラブ活動を含む）

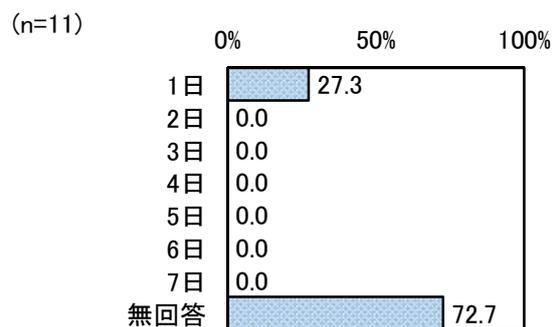


【1週あたりの利用日数】 続き

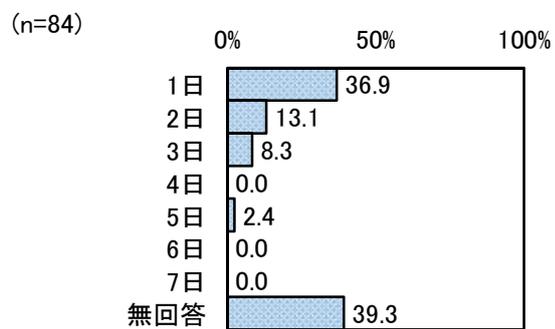
・ 公民館・地域のコミュニティセンター



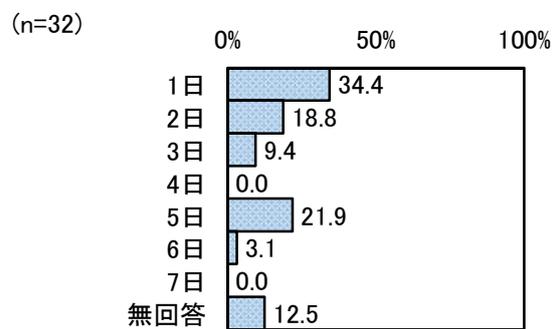
・ 図書館



・ 公園



・ その他



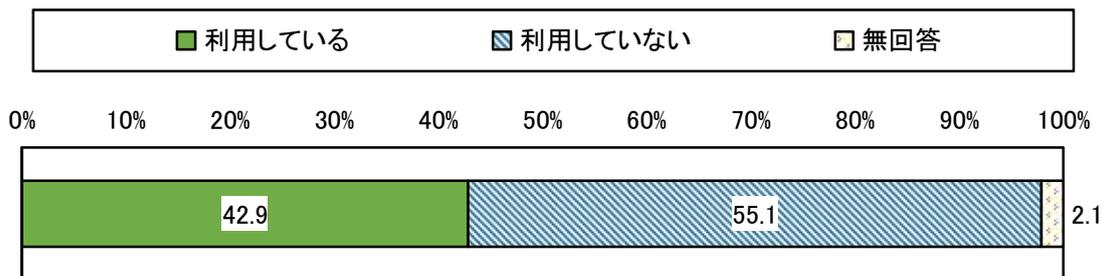
6 放課後児童クラブについて

(1) 放課後児童クラブの利用状況

問17 お子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1つに○)

放課後児童クラブの利用状況は、「利用している」が42.9%、「利用していない」が55.1%となっています。

(n=2,332)



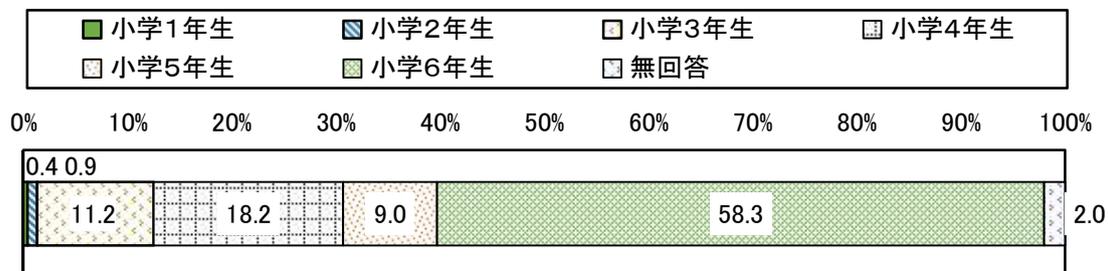
(2) 放課後児童クラブを利用したい学年

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-1 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(数字を記入)

放課後児童クラブを利用したい学年は、「小学6年生」が58.3%で最も多く、次いで「小学4年生」が18.2%、「小学3年生」が11.2%、「小学5年生」が9.0%となっています。

(n=1,000)



(3) 土曜日の放課後児童クラブの利用希望

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

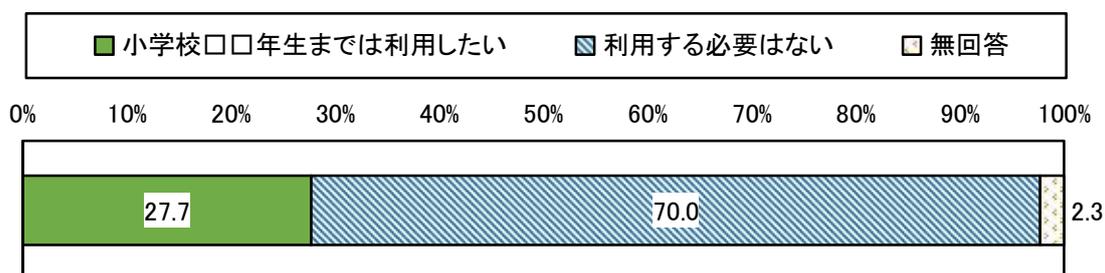
問17-2 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が27.7%、「利用する必要はない」が70.0%となっています。

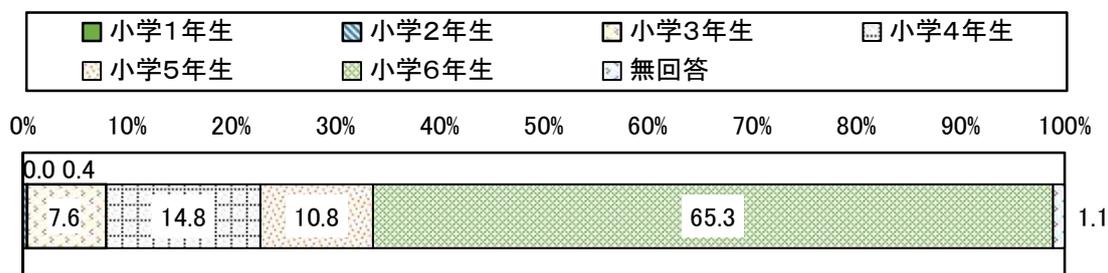
また、利用したい学年は、「小学6年生」が65.3%で最も多く、次いで「小学4年生」が14.8%、「小学5年生」が10.8%などとなっています。希望する利用開始時刻は「8時」が64.3%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が48.4%で最も多くなっています。

(n=1,000)



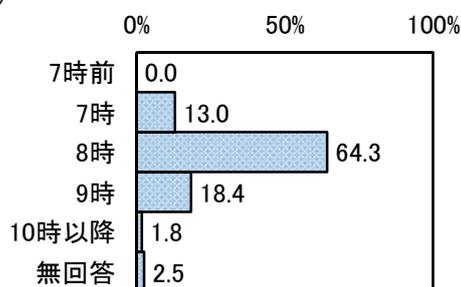
・利用したい学年

(n=277)



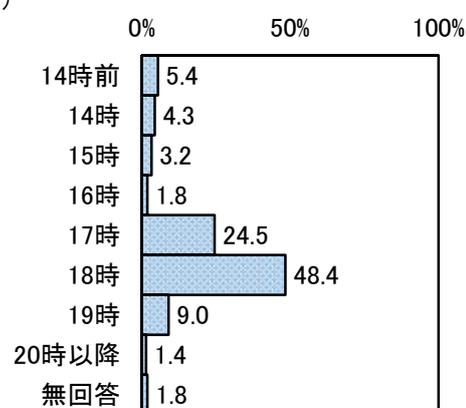
・利用開始時刻

(n=277)



・利用終了時刻

(n=277)



(4) 日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

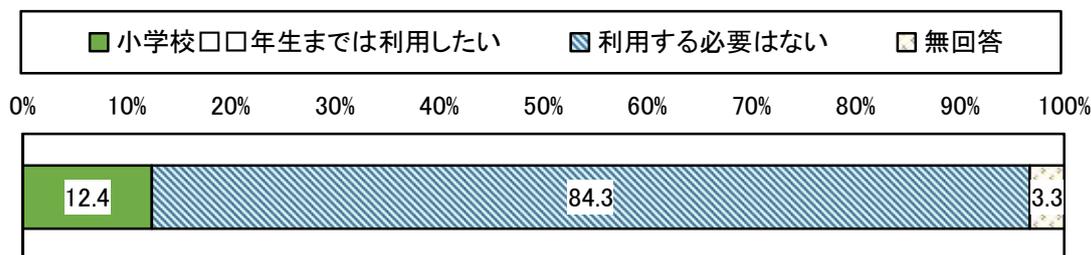
問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-2 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が12.4%、「利用する必要はない」が84.3%となっています。

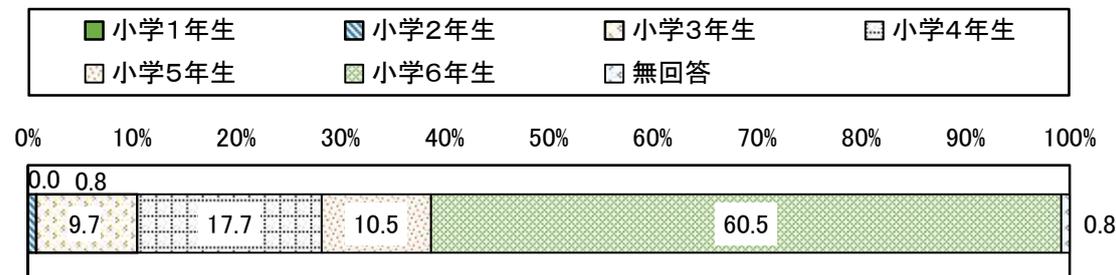
また、利用したい学年は、「小学6年生」が60.5%で最も多く、次いで「小学4年生」が17.7%、「小学5年生」が10.5%などとなっています。希望する利用開始時刻は「8時」が66.9%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が52.4%で最も多くなっています。

(n=1,000)



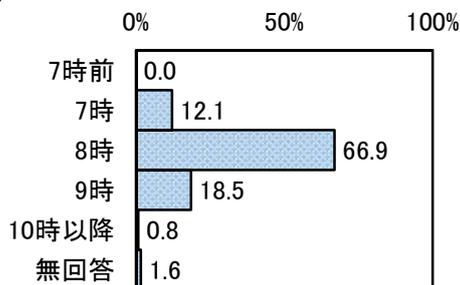
・利用したい学年

(n=124)



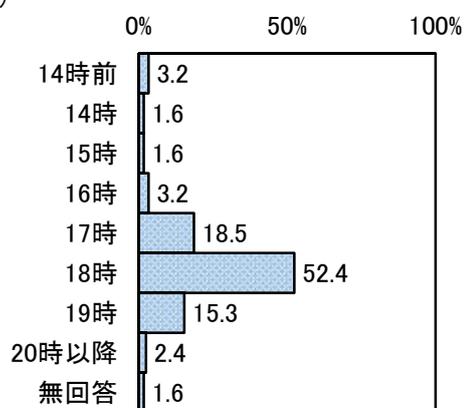
・利用開始時刻

(n=124)



・利用終了時刻

(n=124)



(5) 夏期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

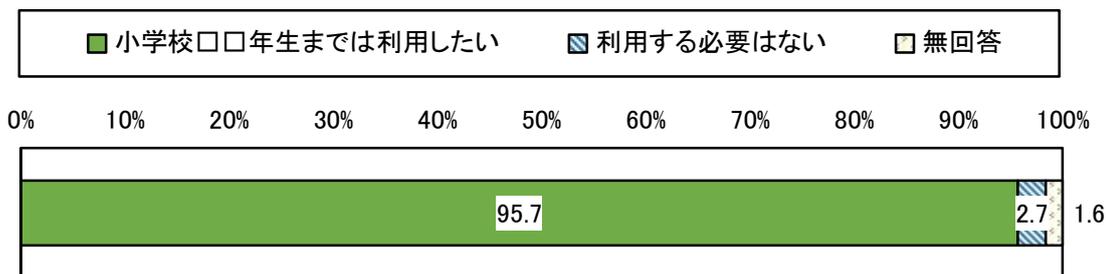
問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-3 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

夏期休暇中の放課後児童クラブの利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が95.7%、「利用する必要はない」が2.7%となっています。

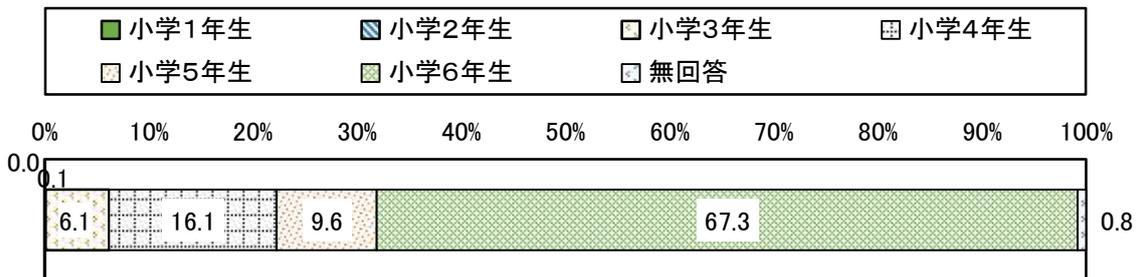
また、利用したい学年は、「小学6年生」が67.3%で最も多く、次いで「小学4年生」が16.1%、「小学5年生」が9.6%などとなっています。希望する利用開始時刻は「8時」が67.9%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が47.5%で最も多くなっています。

(n=1,000)



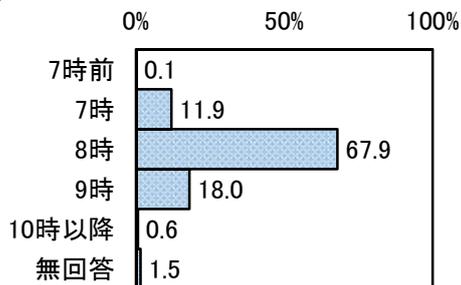
・利用したい学年

(n=957)



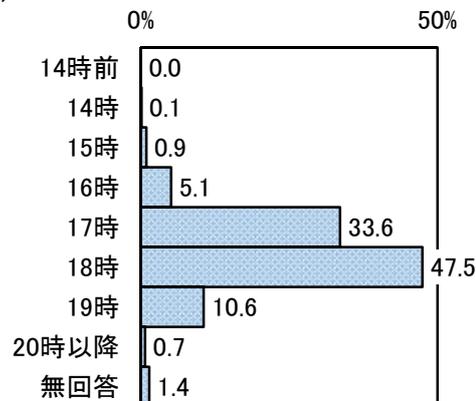
・利用開始時刻

(n=957)



・利用終了時刻

(n=957)



(6) 冬期休暇中・春期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

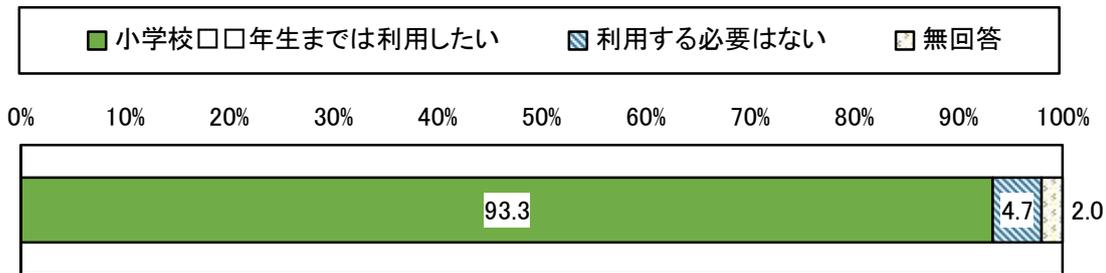
問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-3 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

冬期休暇中・春期休暇中の放課後児童クラブの利用希望は、「小学校□□年生までは利用したい」が93.3%、「利用する必要はない」が4.7%となっています。

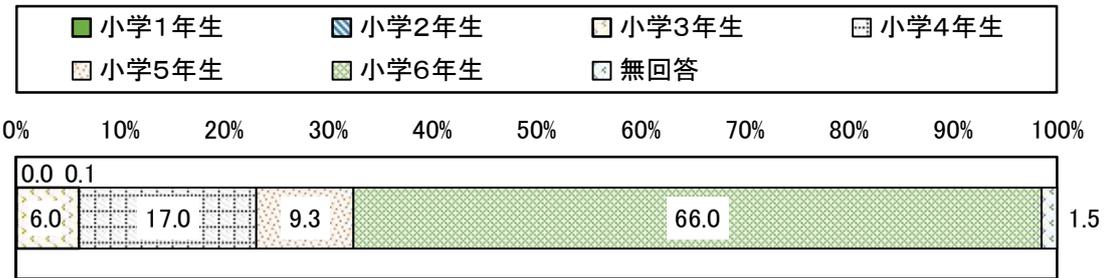
また、利用したい学年は、「小学6年生」が66.0%で最も多く、次いで「小学4年生」が17.0%、「小学5年生」が9.3%などとなっています。希望する利用開始時刻は「8時」が67.4%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が47.5%で最も多くなっています。

(n=1,000)



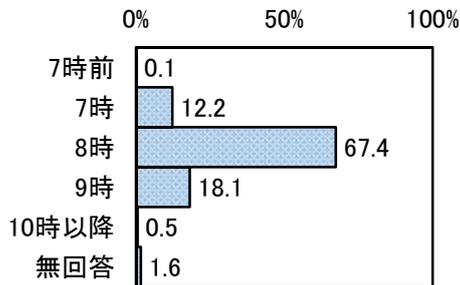
・利用したい学年

(n=933)



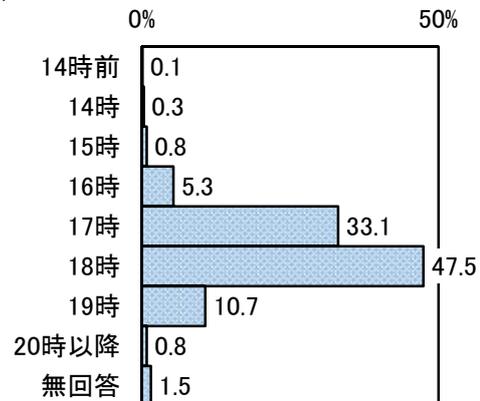
・利用開始時刻

(n=933)



・利用終了時刻

(n=933)



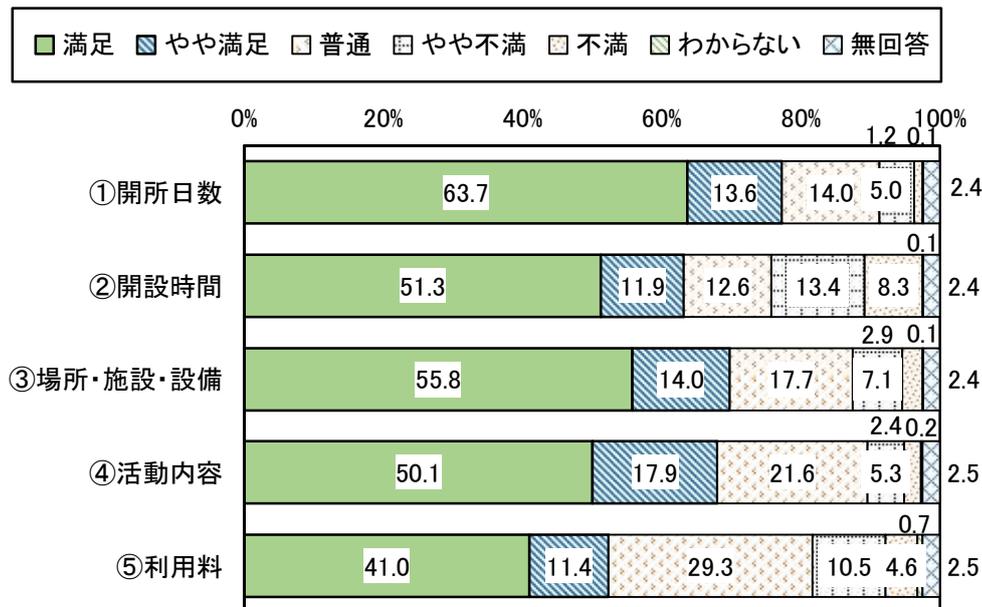
(7) 放課後児童クラブの満足度

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-4 現在通われている放課後児童クラブについて、どのように思いますか。(それぞれ1つに○)

放課後児童クラブの満足度について、全ての項目で「満足」「満足」と「やや満足」の合計が過半数を超えています。特に「①開所日数」の満足度が77.3%で最も多くなっています。

(n=1,000)



(8) 放課後児童クラブへの要望

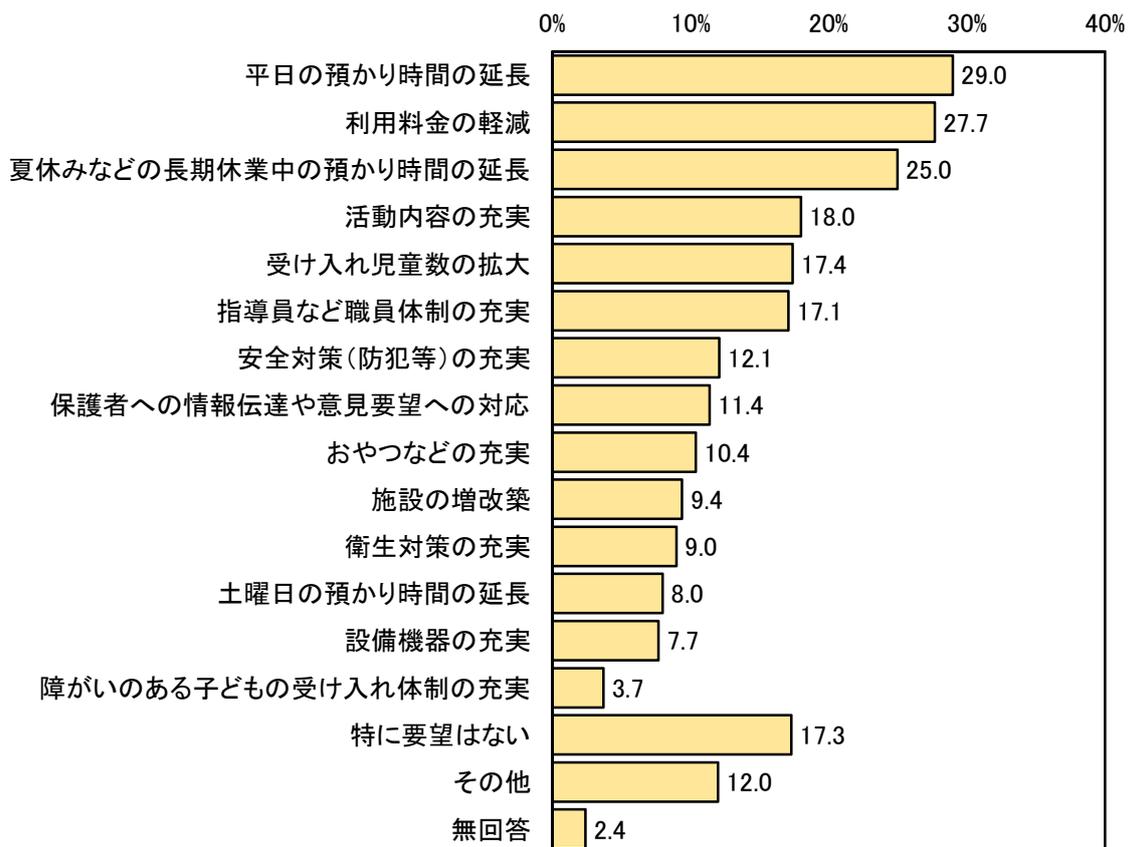
問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-5 現在、お子さんが通っている放課後児童クラブに関してどのような要望をお持ちですか。

(あてはまるものすべてに○)

放課後児童クラブへの要望では、「平日の預かり時間の延長」が29.0%で最も多く、次いで「利用料金の軽減」が27.7%、「夏休みなどの長期休業中の預かり時間の延長」が25.0%、「活動内容の充実」が18.0%、「受け入れ児童数の拡大」が17.4%となっています。

(n=1,000)



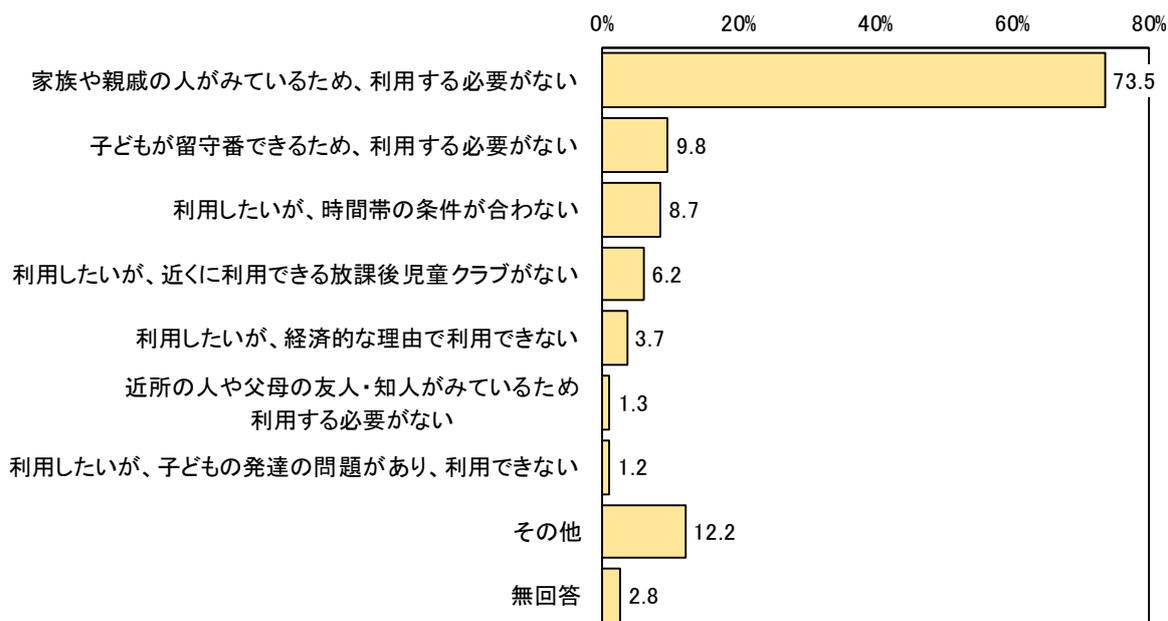
(9) 放課後児童クラブを利用していない理由

問17で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問17-6 利用されていない主な理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

放課後児童クラブを利用していない理由としては、「家族や親戚の人がみているため、利用する必要がない」が73.5%で最も多く、次いで「子どもが留守番できるため、利用する必要がない」が9.8%、「利用したいが、時間帯の条件が合わない」が8.7%、「利用したいが、近くに利用できる放課後児童クラブがない」が6.2%となっています。

(n=1,284)



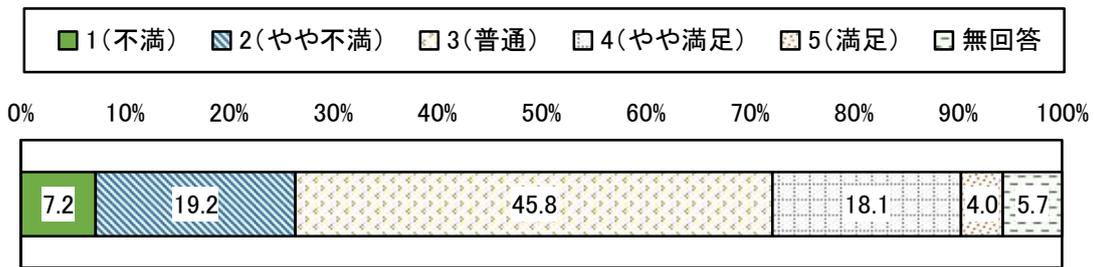
7 子育て支援施策全般について

(1) 子育ての環境や支援への満足度

問18 お住まいの地域の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に1つに○をつけてください。(1つに○)

子育ての環境や支援への満足度は、「3（普通）」が45.8%で最も多く、次いで「2（やや不満）」が19.2%、「4（やや満足）」が18.1%、「1（不満）」が7.2%、「5（満足）」が4.0%となっています。

(n=2,332)

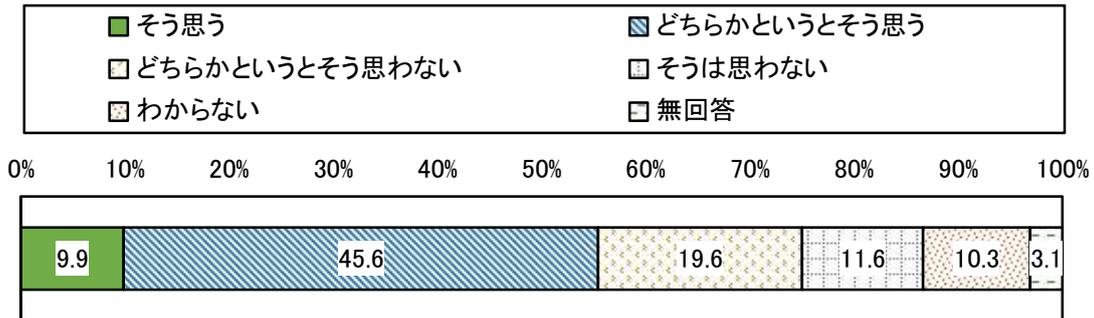


(2) 子育てのしやすさについて

問19 佐野市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

佐野市は子育てしやすいまちだと思うかでは、そう思う割合（「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計）は55.5%となっています。一方、そう思わない割合（「どちらかというと思う」と「そう思わない」と「そうは思わない」の合計）は31.2%となっています。

(n=2,332)



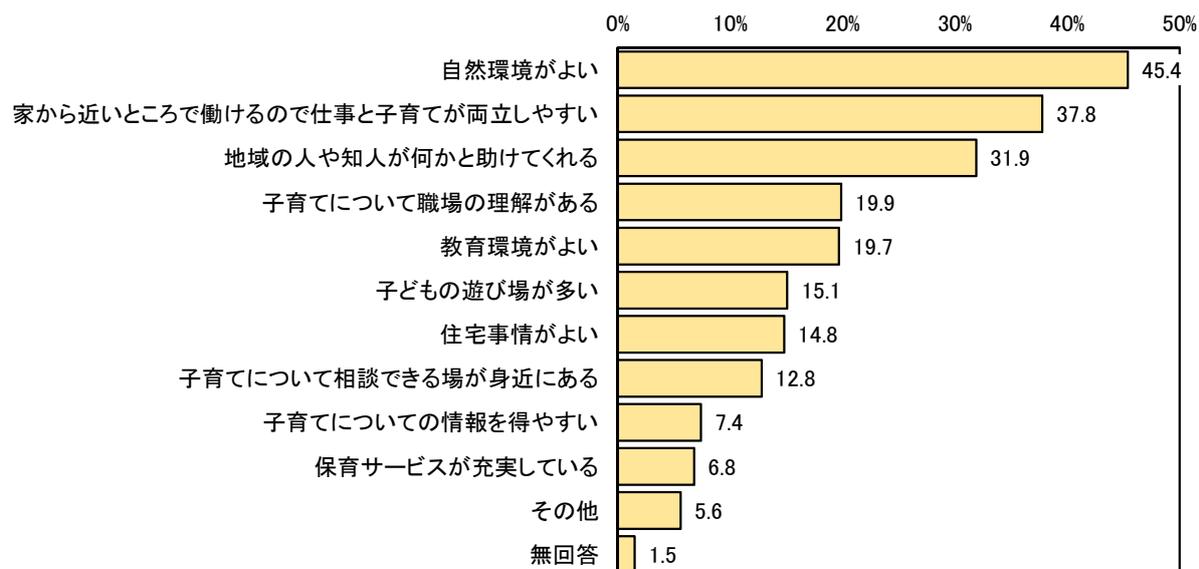
(3) 子育てしやすいと思う理由

問19で「1 そう思う」または「2 どちらかというと思う」とお答えの方

問19-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

佐野市が子育てしやすいと思う理由は、「自然環境がよい」が45.4%で最も多く、次いで「家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい」が37.8%、「地域の人や知人が何かと助けてくれる」が31.9%、「子育てについて職場の理解がある」が19.9%、「教育環境がよい」が19.7%となっています。

(n=1,293)

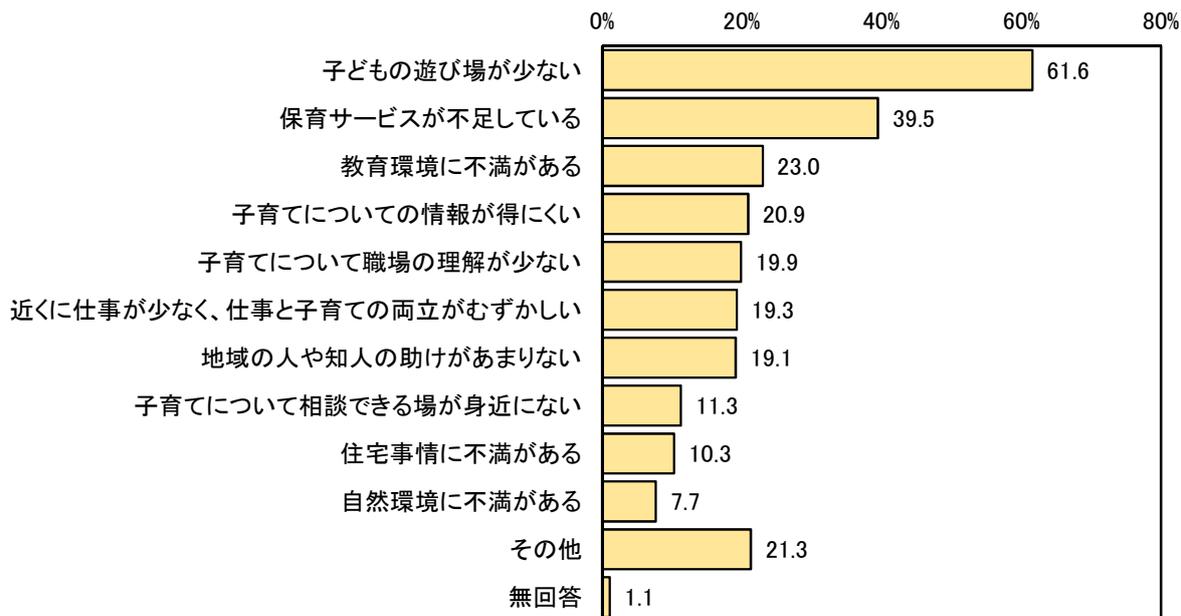


(4) 子育てしやすいと思わない理由

問19で「3 どちらかというと思わない」または「4 そうは思わない」とお答えの方
 問19-2 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

佐野市が子育てしやすいと思わない理由は、「子どもの遊び場が少ない」が61.6%で最も多く、次いで「保育サービスが不足している」が39.5%、「教育環境に不満がある」が23.0%、「子育てについての情報が得にくい」が20.9%、「子育てについて職場の理解が少ない」が19.9%となっています。

(n=727)

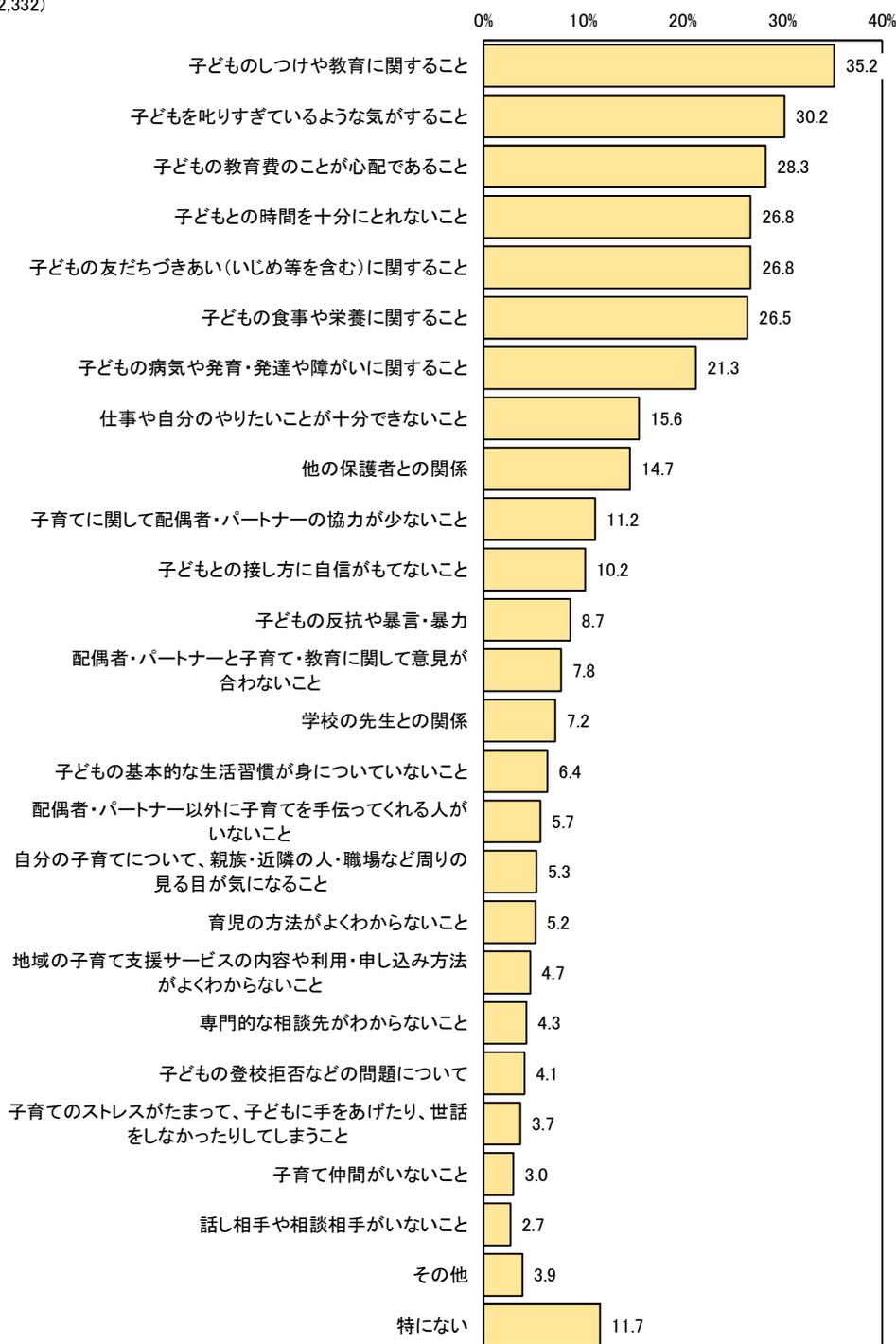


(5) 子育てに関して悩んでいること・気になったこと

問20 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、今までに気になったことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることは、「子どものしつけや教育に関すること」が35.2%で最も多く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」が30.2%、「子どもの教育費のことが心配であること」が28.3%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」、「子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」がともに26.8%となっています。

(n=2,332)

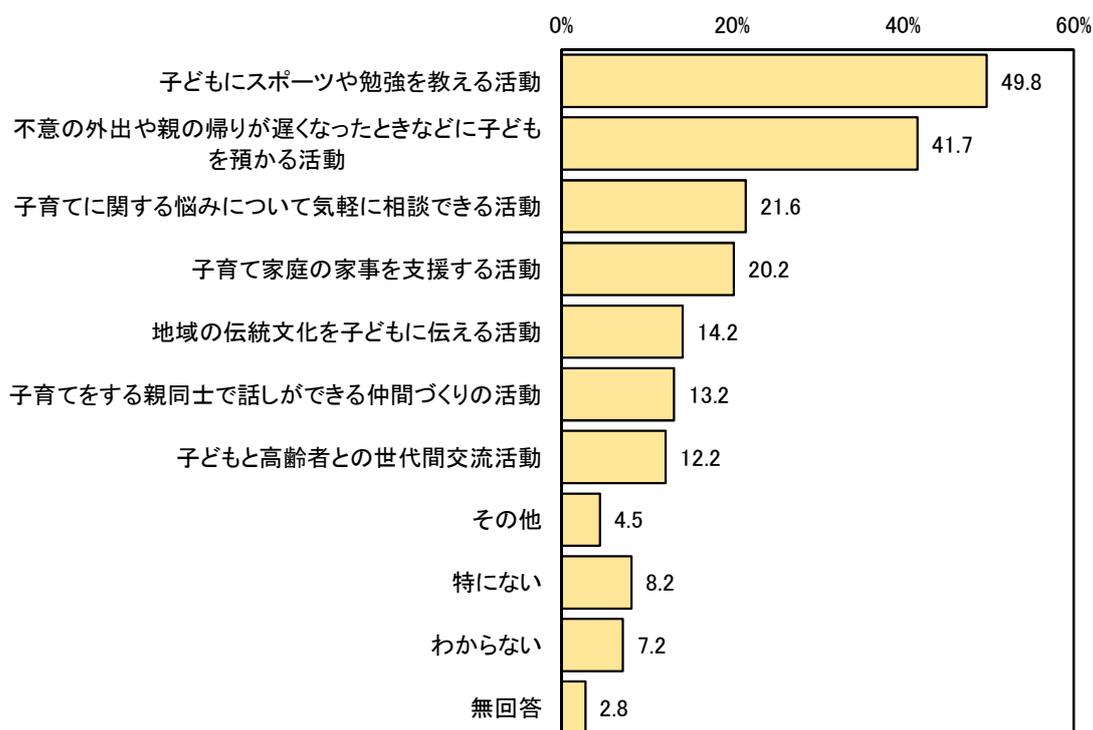


(6) 子育てしやすいまちにするための地域活動

問21 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てしやすいまちにするための地域活動については、「子どもにスポーツや勉強を教える活動」が49.8%で最も多く、次いで「不意の外出や親の帰りが遅くなったときなどに子どもを預かる活動」が41.7%、「子育てに関する悩みについて気軽に相談できる活動」が21.6%、「子育てで家庭の家事を支援する活動」が20.2%、「地域の伝統文化を子どもに伝える活動」が14.2%となっています。

(n=2,332)

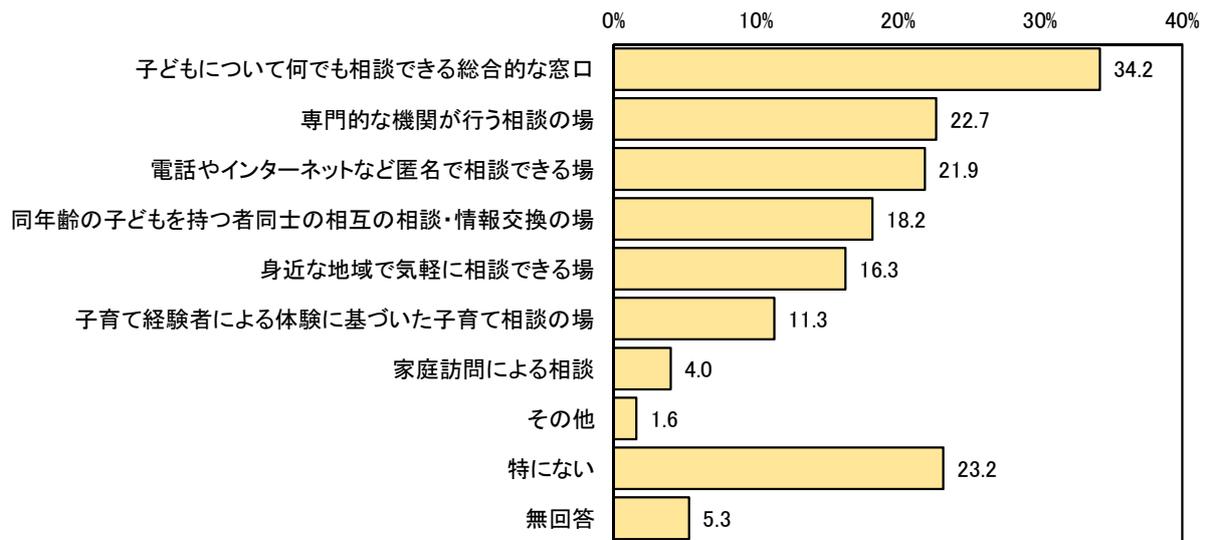


(7) 子育てに関する相談場所について

問22 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。
(あてはまるものすべてに○)

希望する子育てに関する相談場所は、「子どもについて何でも相談できる総合的な窓口」が34.2%で最も多く、「専門的な機関が行う相談の場」が22.7%、「電話やインターネットなど匿名で相談できる場」が21.9%、「同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の場」が18.2%、「身近な地域で気軽に相談できる場」が16.3%となっています。

(n=2,332)

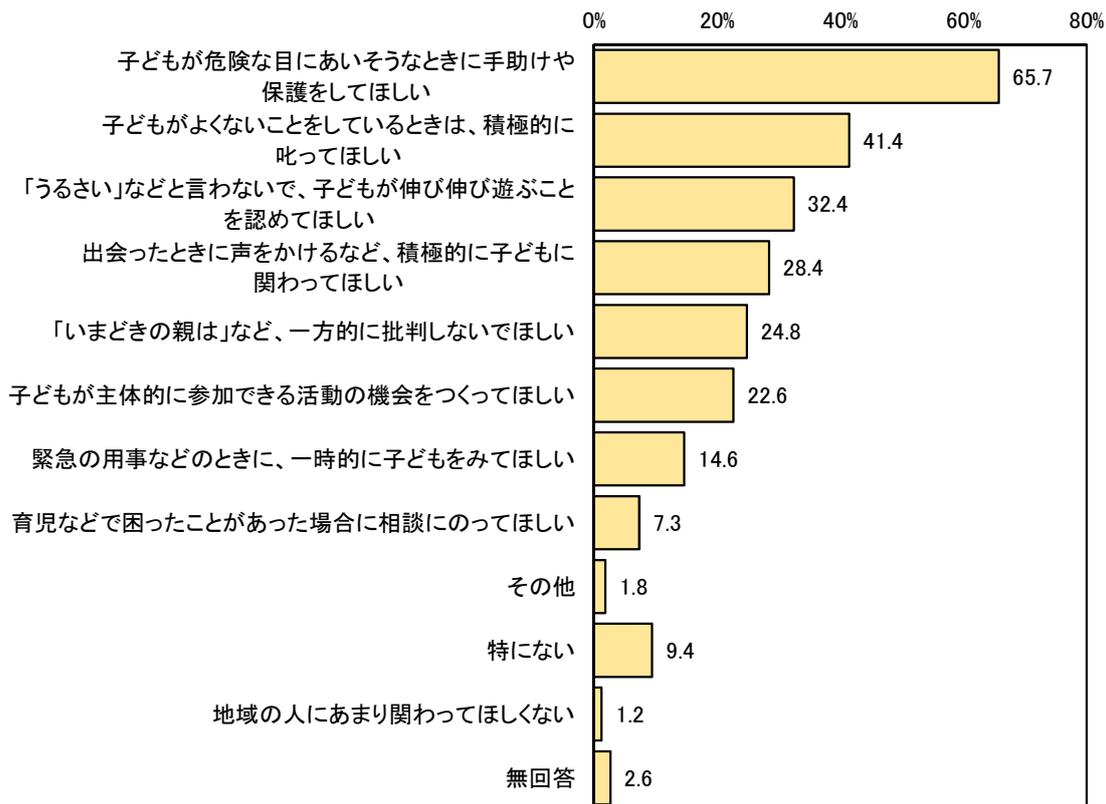


(8) 子育てするうえで地域の人に望むこと

問23 お子さんを子育てするうえで、地域の人に望みたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てについて地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい」が 65.7%で最も多く、次いで「子どもがよくないことをしているときは、積極的に叱ってほしい」が 41.4%、「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい」が 32.4%、「出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい」が 28.4%、「いまどきの親は」など、一方的に批判しないでほしい」が 24.8%となっています。

(n=2,332)

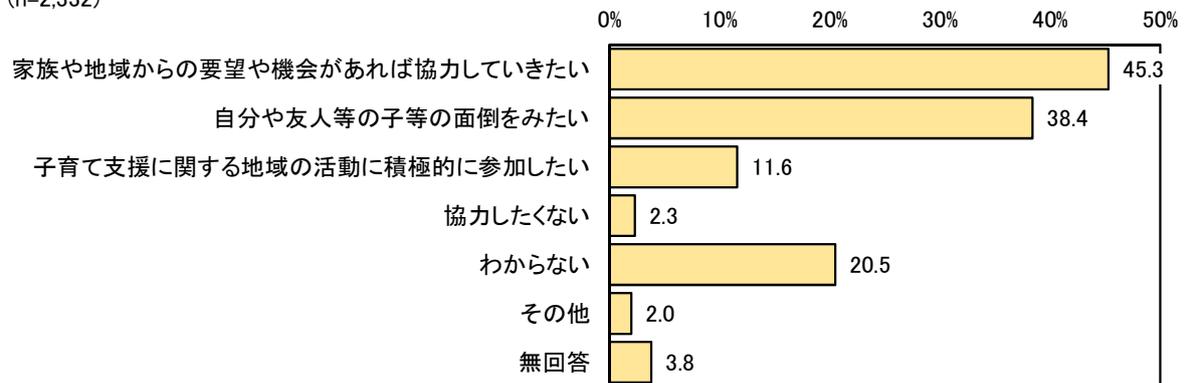


(9) 子育てについて協力したいこと

問24 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てについて協力したいことは、「家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい」が45.3%で最も多く、次いで「自分や友人等の子等の面倒をみたい」が38.4%、「子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい」が11.6%、「協力したくない」が2.3%となっています。

(n=2,332)



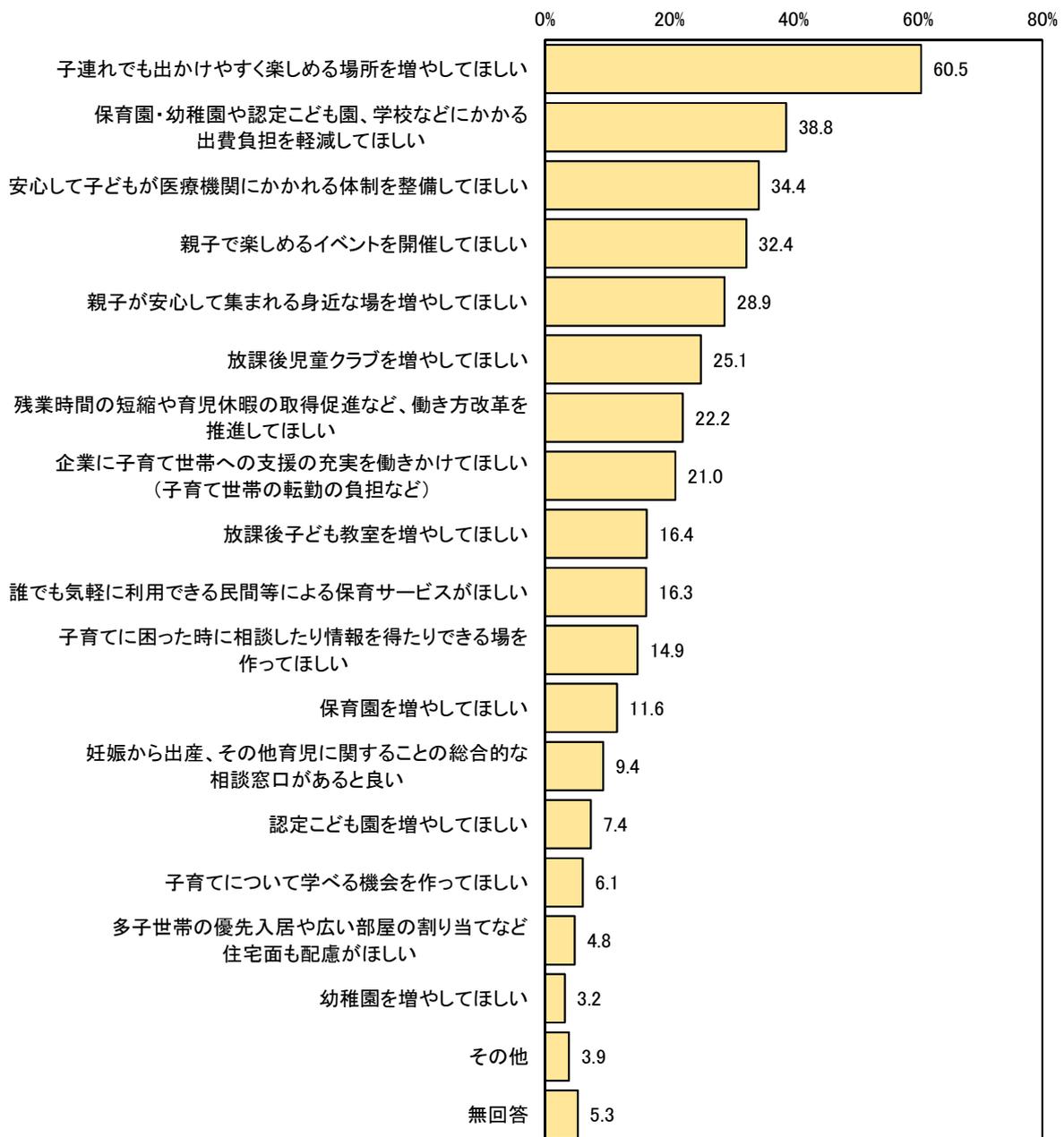
(10) 子育て支援環境充実のための必要な支援策

問25 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。

(あてはまるものすべてに○)

子育て環境充実のために必要な支援策は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が60.5%で最も多く、次いで「保育園・幼稚園や認定こども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい」が38.8%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が34.4%、「親子で楽しめるイベントを開催してほしい」が32.4%、「親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい」が28.9%となっています。

(n=2,332)



第4章 子育て支援に関するアンケート調査票

1 就学前児童保護者調査票

就学前児童保護者調査票

子育て支援に関するアンケート調査にご協力ください

日頃より、市政全般にわたり、ご理解ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。
本市では、乳幼児期から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすいまちづくりに努めています。

このたび、子ども・子育てで環境のさらなる充実を目指すため「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様も、子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、就学前（0～5歳）のお子さんとその保護者を対象にお願いするものです。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきますので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいませよう、お願い申し上げます。

佐野市長 岡部正英

平成31年2月

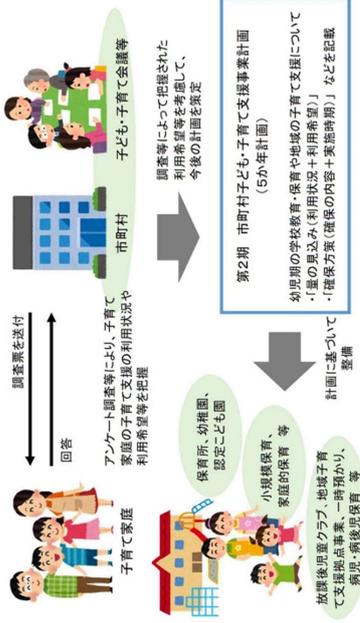
【ご記入にあたってのお願い】

- ご記入は、お子さん※の保護者の方をお願いします。氏名は記入しないでください。
※調査対象となるおさんは、封筒の宛名のお子さん対象となります。
- ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理いたします。
- 何らかの事情により、ご本人（お子さんの保護者の方）が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が範囲によって異なります。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- アンケートの回答には1時間程度かかりますが、ご協力をお願いします。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、平成31年2月21日（木）までに、通所（園）先にご提出ください。また、就園されていない方は調査票を同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函ください。切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。
- 記入にあたって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



調査に関するご質問、ご意見は…
佐野市子ども福祉部 ことば課
電話：(0283) 20-3023 までお問い合わせください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問14までは家庭での教育を含めた広い意味、問15以降は幼稚園等における幼児期の教育の意味で用いています。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つに○)小学校区が分らない場合は、町名を記入してください。

- | | | | |
|------------|--------------------|-------------|-------------|
| 1. 佐野小学校区 | 2. 天明小学校区 | 3. 榎野小学校区 | 4. 界小学校区 |
| 5. 大伏小学校区 | 6. 大伏東小学校区 | 7. 城北小学校区 | 8. 旗川小学校区 |
| 9. 吾妻小学校区 | 10. 赤見小学校区 | 11. 石塚小学校区 | 12. 出流原小学校区 |
| 13. 田沼小学校区 | 14. 田沼小学校区 (あそ野学園) | 15. 吉水小学校区 | |
| 16. 柳本小学校区 | 17. 多田小学校区 | 18. 戸奈良小学校区 | 19. 三好小学校区 |
| 20. 山形小学校区 | 21. 関馬小学校区 | 22. 下彦間小学校区 | 23. 飛駒小学校区 |
| 24. 藪生小学校区 | 25. 藪生南小学校区 | 26. 常盤小学校区 | 27. 米室小学校区 |
| 28. わからない | 町名 | | |

1

お子さんとご家族のことについて

問2 お子さんの生年月をご記入ください。(数字を記入)

平成 [] 年 [] 月 生まれ

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。2人以上のお子さんがいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字を記入)

お子さんの人数 [] 人 / 末子の生年月 平成 [] 年 [] 月 生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

- 1. 母親
- 2. 父親
- 3. その他 ()

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- 1. 配偶者がいる
- 2. 配偶者がいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。

お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

- 1. 父母ともに
- 2. 主に母親
- 3. 主に父親
- 4. 主に祖父母
- 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

お子さんから見た関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 父母ともに
- 2. 母親
- 3. 父親
- 4. 祖父母
- 5. 幼稚園
- 6. 保育所
- 7. 認定こども園
- 8. 小規模保育施設
- 9. その他 ()

問8 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 家庭
- 2. 地域
- 3. 幼稚園
- 4. 保育所
- 5. 認定こども園
- 6. その他 ()

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9-2
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9-2
- 5. いずれもない ⇒ 問10

問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 身体的負担が大きく心配である
- 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとつてふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6. その他 ()

問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 身体的負担が大きく心配である
- 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとつてふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6. その他 ()

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。

また、相談できる場所はありませんか。(1つに○)

- 1. いる ⇒ 問10-1
- 2. いない ⇒ 問11

問10で「1. いる」に○をつけた方のみ

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 祖父母等の親族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO
- 5. 保健所・保健センター
- 6. 保育士
- 7. 幼稚園教諭
- 8. 民生委員・児童委員
- 9. かかりつけの医師
- 10. 自治体の子育て関連担当窓口
- 11. その他 ()

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就業状況について

問12 お子さんの保護者の現在の就業状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親(1つに○) 【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム*で就業しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1	へ
2. フルタイムで就業しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1	へ
3. パート・アルバイト等で就業しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1	へ
4. パート・アルバイト等で就業しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1	へ
5. 以前は就業していたが、現在は就業していない ⇒ 離職した主な理由は、出産・育児ですか。ア. はい イ. いいえ	⇒ (2)	へ
6. これまで就業したことがない	⇒ (2)	へ

*フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(1)で「1」~「4」(就業している)に○をつけた方のみ

問13 1週あたりの「就業日数」(就業時間(残業時間を含む))をお答えください。就業日数や就業時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。(産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)(数字を記入)

1週あたり [] 日 / [] 日あたり [] 時間

(2)父親(1つに○) 【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム*で就業しており、育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1	へ
2. フルタイムで就業しているが、育休・介護休業中である	⇒ (2)-1	へ
3. パート・アルバイト等で就業しており、育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1	へ
4. パート・アルバイト等で就業しているが、育休・介護休業中である	⇒ (2)-1	へ
5. 以前は就業していたが、現在は就業していない ⇒ 離職した主な理由は、育児ですか。ア. はい イ. いいえ	⇒ 問13または問14	へ
6. これまで就業したことがない	⇒ 問13または問14	へ

*フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(2)で「1」~「4」(就業している)に○をつけた方のみ

問14 1週あたりの「就業日数」(就業時間を含む)をお答えください。就業日数や就業時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。(産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)(数字を記入)

1週あたり [] 日 / [] 日あたり [] 時間

問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就業している)に○をつけた方のみ

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5」、「6」(就業していない)に○をつけた方のみ

問14 就業したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1) 母親	1. 子育てや家事などに専念したい (就業の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就業したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就業したい 希望する就業形態 ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間)
(2) 父親	1. 子育てや家事などに専念したい (就業の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就業したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就業したい 希望する就業形態 ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間)



お子さんの平日常期的な幼稚園や保育園の利用状況について

問15 お子さんは現在、定期的に幼稚園や保育園などを利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問15-1~4 へ 2. 利用していない ⇒ 問15-5 へ

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-1 お子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて定期的に「利用している事業」をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	()
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	()
3. 認可保育所 (都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	()
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	()
5. 小規模保育施設 (市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)	()
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	()
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	()
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	()
9. その他の認可外の保育施設	()
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもを預かる事業)	()
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	()
12. その他 ()	()

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、今後の希望としてはどのくらい利用したいですか。(それぞれ数字を記入)

(1) 現在	1 週あたり [] 日 / 1 日あたり [] 時間 ([] 時 ~ [] 時)
(2) 希望	1 週あたり [] 日 / 1 日あたり [] 時間 ([] 時 ~ [] 時)

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-3 現在、利用している事業の実施場所はどこですか。(1つに○)

1. 佐野市内 () 2. 他の市町村 ()

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため	()
2. 子育てをしている方が現在就労している	()
3. 子育てをしている方が就労予定がある / 求職中である	()
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している	()
5. 子育てをしている方が病氣や障害がある	()
6. 子育てをしている方が学生である	()
7. その他 ()	()

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問15-5 利用していない理由として最もあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由)	()
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	()
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	()
4. 利用したいが、教育の事業に空きがない	()
5. 利用したいが、経済的理由で事業を利用できない	()
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	()
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	()
8. 子どもがまだ小さいため ([] 歳くらいになったら利用しようと考えている)	()
9. その他 ()	()

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて、幼稚園や保育園など、平日定期的に「利用したい」と考える事業の番号すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	()
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	()
3. 認可保育所 (都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	()
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	()
5. 小規模な保育施設 (市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)	()
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	()
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	()
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	()
9. その他の認可外の保育施設	()
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもを預かる事業)	()
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	()
12. その他 ()	()
13. 利用を特に考えていない	()

問16-1 問16のような事業を利用したい場所はどこですか。(1つに○)

1. 佐野市内 () 2. 他の市町村 ()

問16で「1. または「2」に○をつけ、かつ8~12にも○をつけた方のみ

問16-2 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合は含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい () 2. いいえ ()

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問21 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター「ゆめほけっと」「びよびよルーム」など)を利用していますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)
1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度)

2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名:
1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度
3. 利用していない

問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(1つに○、数字を記入)

1. 利用していないが、今後利用したい
1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業ごとにA~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A		B		C	
	知っている はい	いいえ	これまでに利用 したことがある はい	いいえ	今後利用したい はい	いいえ
①ママパパ学級(ファミリー学級)	1	2	1	2	1	2
②保健センターによる育児相談	1	2	1	2	1	2
③赤ちゃんふれあいルーム	1	2	1	2	1	2
④子育てこころの相談・ことばの相談	1	2	1	2	1	2
⑤家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2
⑥教育相談センター・教育相談室	1	2	1	2	1	2
⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放 「すくすく広場」など	1	2	1	2	1	2
⑧佐野市子育て情報誌	1	2	1	2	1	2
⑨子育て支援センター「ゆめほけっと」「びよびよルーム」など	1	2	1	2	1	2
⑩利用者支援事業「みらい」	1	2	1	2	1	2
⑪女性の再就職相談	1	2	1	2	1	2

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(あてはまるもの5つまで○)

1. 自宅の近く
2. 子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること
3. 職場の近く
4. 駅の近く
5. 兄弟姉妹が通っている
6. 夜間や休日、延長保育を実施している
7. 乳児保育を実施している
8. 病児や病後児保育を実施している
9. 障がい児保育を実施している
10. 施設・設備が清潔で整っている
11. 送迎サービスを行っている
12. 給食を提供している
13. 駐車場がある
14. 友人・知人の評判(口コミ)
15. インターネットでの評判
16. 利用に係る費用が安い
17. 園長・幼稚園教諭・保育士・職員
スタッフ等の対応や園の印象がよい
18. 創意工夫を生かした教育・保育を実施している
19. 行事が充実している
20. その他()

問18 安心・安全な保育・教育を期待するの施設に求める重要なポイントは何のようなことですか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 経験豊富な保育士がいる
2. 保育士の配置が充実している
3. 看護師が配置されている
4. 障がい児対応やアレルギーマネジメントを行っている
5. お昼寝の見守り体制などが整っている
6. 給食を自園調理で実施している
7. こどもの発達に応じた教育・保育を行っている
8. 保育参観・公開保育を積極的に行っている
9. 自己評価・外部評価を行っている
10. 苦情・相談体制が整っている
11. その他()

問19 2019年の10月から、3歳から5歳までの子どもの保育園・幼稚園・認定こども園の基本的な利用料は無償化になる予定です。(幼児教育、保育の無償化。上院議あり。)

幼児教育、保育の無償化(3~5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料、0歳から2歳児の利用料は住民税非課税世帯を対象に無償化)になったら、平日の教育・保育の事業の利用意向(問16で回答した内容)は変わりますか。(1つに○)

1. 変わらない
2. 変わる
⇒問16の選択肢の番号を選択して全て記入()

問20 幼児教育、保育の無償化(3~5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料無償化)がなされることで、あなたの家庭で起こりうると思うことを回答してください。(それぞれ1つに○)

	1. あてはまる	2. あてはまらない (変化はない)	3. わからない
①子どもを預けて働きに出る	1	2	3
②就労時間が延びる	1	2	3
③地域活動に参加できるようになる	1	2	3
④さらに子どもをもうける	1	2	3

お子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

※教育・保育事業・幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

問24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望(一時的な利用は除きます)はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1)土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	↑	利用したい時間帯 []時から []時まで
(2)日曜・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	↑	利用したい時間帯 []時から []時まで

問24の(1)土曜日、(2)日曜日・祝日で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ

問24-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

「幼稚園」を利用されている方のみ

問25 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。(1つに○、数字を記入)

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

↑

利用したい時間帯
[]時から []時まで

問25で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

問25-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

お子さんの病気の際の対応について【幼稚園や保育園などを平日利用する方のみ※】

問15 平日の定期的な幼稚園や保育園などの事業を「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

該当しない方は、問27へお進みください。

問26 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問26-1
2. なかった ⇒ 問27

問26で「1. あった」に○をつけた方のみ

問26-1 お子さんが病気やけがで普段利用している施設・サービスが利用できなかった場合に、この1年間にいった対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入、半日程度の対応の場合は1日でカウント)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	年間 [] 日
2. 母親が休んだ	年間 [] 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	年間 [] 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 [] 日
5. 病児・病後児保育を利用した	年間 [] 日
6. ベビーシッターを利用した	年間 [] 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	年間 [] 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 [] 日
9. その他 ()	年間 [] 日

問26-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担がかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○、数字を記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
- 利用したいとは思わない

⇒ [] 日 ⇒ 問26-3

⇒ 問26-4

問26-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問26-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業(ファミリー・サポート・センター等)
- その他 ()

問28 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要
があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用希望・利用目的	日数
1. 利用したい	合計 [] 日
ア. 私用 (買物、習い事等)、リフレッシュ目的	年間 [] 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	年間 [] 日 ⇒ 問28-1 へ
ウ. 不定期の就労	年間 [] 日
エ. その他 ()	年間 [] 日
2. 利用する必要はない	⇒ 問29 へ

問28で1. 利用したいに○をつけた方のみ

問28-1 問27の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業 (地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (ファミリー・サポーター・センター等)
4. その他 ()

問29 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、お子さんを泊りがけで家族
以外にみてもらわなければならないこと (預け先が見つからなかった場合も含みます) はありましたか。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

有無・対処方法	泊数
1. あった	
ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	年間 [] 泊 ⇒ 問29-1 へ
イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	年間 [] 泊
ウ. イ以外の保育事業を利用した (認可外保育施設、ベビーシッター等)	年間 [] 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	年間 [] 泊 ⇒ 問30 へ
オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	年間 [] 泊
カ. その他 ()	年間 [] 泊
2. なかった	⇒ 問30 へ

問29でア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらったに○をつけた方のみ

問29-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

問26-2で2. 利用したいとは思わないに○をつけた方のみ

問26-4 そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に預けるのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性がよくない (立地や利用可能時間日数など)
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

**お子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用について**

問27 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の
目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用している事業	日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	年間 [] 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の幼稚園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	年間 [] 日
3. ファミリー・サポーター・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	年間 [] 日 ⇒ 問28 へ
4. 夜間養護等事業; トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	年間 [] 日
5. ベビーシッター	年間 [] 日
6. その他 ()	年間 [] 日
7. 利用していない	⇒ 問27-1 へ

問27で7. 利用していないに○をつけた方のみ

問27-1 現在利用していない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性がよくない (立地や利用可能時間・日数など)
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
8. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない
9. その他 ()

【お子さんが5歳以上である方】
小学校就学後の放課後の過ごし方について

※5歳未満の方 ⇒ 該当しない方は、問35へお進みください。

問30 お子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間()内に24時間制(例:18時)でご記入ください。
合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館・こどもの国	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週 [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)※2	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内(部活動やクラブ活動を含む)	週 [] 日くらい
9. 公民館・地域のコミュニティセンター	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他()	週 [] 日くらい

※1 放課後子ども教室:地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。
※2 放課後児童クラブ:保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の生活を支援するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問31 お子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。先のことになる方も、現在お持ちのイメージでお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間()内に24時間制(例:18時)でご記入ください。
合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館・こどもの国	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内(部活動やクラブ活動を含む)	週 [] 日くらい
9. 公民館・地域のコミュニティセンター	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他()	週 [] 日くらい

問32 何年生まで放課後児童クラブ(学童保育)に○をつけた方のみ

問33 お子さんについて、土曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか、事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1)土曜日
1. 小学校 []年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

(2)日曜・祝日
1. 小学校 []年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

問34 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか、事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

1. 小学校 []年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

育休休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育休休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない理由を記入)

(1)母親	(2)父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(育休休業中である)	2. 取得した(育休休業中である)
3. 取得していない	3. 取得していない
取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)	取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)
○をつけるのではなく、番号を記入してください 1. 職場に育休休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事に早く復帰したかった 3. (産後に)仕事に早く復帰したかった 4. 収入減となり、経済的に苦しくなる 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 配偶者が育休休業制度を利用した 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育休休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育休休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育休休業の取得要件を満たさなかった 13. 育休休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他(母親 父親)	○をつけるのではなく、番号を記入してください 1. 職場に育休休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事に早く復帰したかった 3. (産後に)仕事に早く復帰したかった 4. 収入減となり、経済的に苦しくなる 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 配偶者が育休休業制度を利用した 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育休休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育休休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育休休業の取得要件を満たさなかった 13. 育休休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他(母親 父親)

子育て支援施設全般について

問36 お住まいの地域の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に1つに○をつけてください。(1つに○)

満足度が低い ←	→ 満足度が高い			
1	2	3	4	5

問37 佐野市は、子育てをしやすいと思いますか。(1つに○)

1. そう思う ⇒問37-1
 2. どちらかというそう思う ⇒問37-1
 3. どちらかというそう思わない ⇒問37-2
 4. そうは思わない ⇒問37-2
 5. わからない ⇒問38

問37で「1 そう思うまたは2 どちらかというそう思う」とお答えの方

問37-1 その理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の人や知人が何かと助けてくれる
2. 家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい
3. 教育環境がよい
4. 住宅事情がよい
5. 自然環境がよい
6. 子育てについての情報を得やすい
7. 子育てについて相談できる場が身近にある
8. 保育サービスが充実している
9. 子どもの遊び場が多い
10. 子育てについて職場の理解がある
11. その他 ()

問37で「3 どちらかというそう思わないまたは「4 そうは思わない」とお答えの方

問37-2 その理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の人や知人の助けがあまりない
2. 近くに仕事が少ない、仕事と子育ての両立がむずかしい
3. 教育環境に不満がある
4. 住宅事情に不満がある
5. 自然環境に不満がある
6. 子育てについての情報が得にくい
7. 子育てについて相談できる場が身近にない
8. 保育サービスが不足している
9. 子どもの遊び場が少ない
10. 子育てについて職場の理解が少ない
11. その他 ()

問38 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てをする親同士で話しができる仲間づくりの活動
2. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる活動
3. 不意の外出や親の病気が遅くなったときなどに子どもを預かる活動
4. 子どもにスポーツや勉強を教える活動
5. 地域の伝統文化を子どもにも伝える活動
6. 子どもと高齢者との世代間交流活動
7. 子育て家庭の家事を支援する活動
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

問35で「2. 取得した(育児休業中である)」に○をつけた方のみ(該当しない方 ⇒ 問36へ)

問35-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1)母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問35-2	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問35-4
(2)父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問35-2	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問35-4

問35-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問35-2 育児休業からは、「実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取り戻したかったですか。(それぞれ数字を記入)

(1)母親	実際の復帰時期 [] 歳 [] か月	希望の復帰時期 [] 歳 [] か月
(2)父親	実際の復帰時期 [] 歳 [] か月	希望の復帰時期 [] 歳 [] か月

問35-2で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ

問35-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1)希望より早く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

① 母親	1. 希望する理由で早く復帰する必要があるため	2. 配偶者や家族の希望があったため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせたため
② 父親	1. 希望する理由で早く復帰する必要があるため	2. 配偶者や家族の希望があったため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせたため

(2)希望より遅く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

① 母親	1. 希望する理由で遅く復帰したため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなくなったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
② 父親	1. 希望する理由で遅く復帰したため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなくなったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため

問35-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

問35-4 お子さんか1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つに○)

(1)母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
(2)父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問39 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 専門的な機関が行う相談の場
2. 子どもについて何でも相談できる総合的な窓口
3. 電話やインターネットなど匿名で相談できる場
4. 身近な地域で気軽に相談できる場
5. 同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の場
6. 子育て経験者による体験に基づいた子育て相談の場
7. 家庭訪問による相談
8. その他 ()
9. 特になし

問40 お子さんをお育てするうえで、地域の人に望みたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい
2. 「いまだきの親は」など、一方的に批判しないでほしい
3. 子どもがよくないことをしているときは、積極的に叱ってほしい
4. 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい
5. 育児などで困ったことがあった場合に相談のってほしい
6. 子どもが危険な目にあいそうなきに手助けや保護をしてほしい
7. 「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい
8. 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてほしい
9. その他 ()
10. 特になし
11. 地域の人にあまり関わってほしくない

問41 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、今までに悩んだことなどはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気や障害・発達や障がいに関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいけないこと
7. 専門的な相談先がわからないこと
8. 子育て仲間がいけないこと
9. 子どものしつけや教育に関すること
10. 子どもの基本的な生活習慣が身につかないこと
11. 子どもの教育費のことが心配であること
12. 他の保護者との関係
13. 保育園や認定子ども園の先生との関係
14. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
15. 子どもの登園拒否などの問題について
16. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
17. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
18. 配偶者・パートナーと子育て・教育に関して意見が合わないこと
19. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見る目が気になること
20. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
21. 子どもを叱りすぎているような気がする
22. 子育てのストレスがたまると、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
23. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
24. その他 ()
25. 特になし

問42 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や友人等の子どもの面倒をみたい
2. 子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい
3. 家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい
4. 協力たくない
5. わからない
6. その他 ()

問43 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
3. 子育てでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
4. 子育てで困った時に相談したり情報を得たりできる場を作ってほしい
5. 妊婦から出産、その他育児に関することの総合的な相談窓口があると良い
6. 保育園を増やしてほしい
7. 幼稚園を増やしてほしい
8. 認定子ども園を増やしてほしい
9. 放課後児童クラブを増やしてほしい
10. 放課後子ども教室を増やしてほしい
11. 保育園・幼稚園や認定子ども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい
12. 誰でも気軽に利用できる民間等による保育サービスがほしい
13. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
14. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面も配慮がほしい
15. 残業時間の短縮や育児休暇の取得促進など、働き方改革を推進してほしい
16. 企業に子育て世帯への支援の充実を働きかけてほしい(子育て世帯の転勤の負担など)
17. 子育てについて学べる機会を作ってほしい
18. その他 ()



問44 子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

以上で質問は終わります。ご協力ありがとうございました。
 お手数ですが、平成31年2月21日(木)までに通所(園)先にご提出ください。
 また、就園されていない方は、調査票を同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函ください。
 切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。

2 小学生児童保護者調査票

小学生児童保護者調査票

子育て支援に関するアンケート調査にご協力ください

日頃より、市政全般にわたり、ご理解ご協力をいただいておりますことにお礼申し上げます。
本市では、乳幼児期から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすいまちづくりに努めています。

このたび、子ども・子育て環境のさらなる充実を目指すため「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様も、子育てに関する生活実態やご要望、ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、小学1年生から3年生までのお子さんとその保護者の方を対象にお願います。この調査は、今後の子育て支援策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください。よう、お願い申し上げます。

佐野市長 岡部正英

平成31年2月

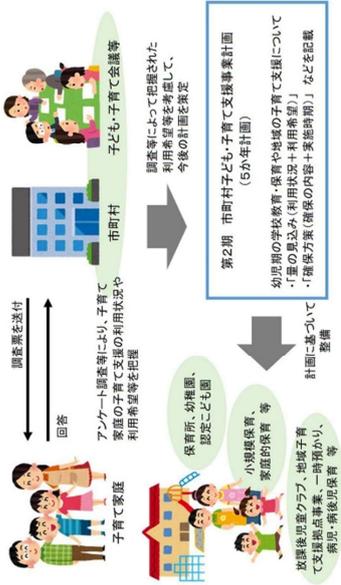
【ご記入にあたってのお願い】

- ご記入は、お子さんの保護者の方をお願いします。氏名は記入しないでください。
※調査対象となるお子さんは、学校からこの調査票を持ち帰ったお子さんが対象となります。小学校1年生から3年生に兄弟・姉妹がいる場合、調査票が複数になります。ご協力をお願いします。
- ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理いたします。
- 何らかの事情により、ご本人（お子さんの保護者の方）が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方が記入してください。
- 速内取の場合、お速いだけ数が増えます。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、()内に具体的な内容をご記入ください。
- アンケートの回答には20分程度かかりますが、ご協力をお願いします。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、平成31年2月21日（木）までに学校にご提出ください。
- 記入にあたって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



調査に関するご質問、ご意見は…
佐野市子ども福祉部 ことも課
電話：(0283) 20-3023までお問い合わせください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



お子さんの通っている小学校について

問1 お子さんを通っている小学校は次のうちどちらですか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------------------|------------|------------|
| 1. 佐野小学校 | 2. 天明小学校 | 3. 植野小学校 | 4. 界小学校 |
| 5. 犬伏小学校 | 6. 大伏木小学校 | 7. 城北小学校 | 8. 麻川小学校 |
| 9. 吾妻小学校 | 10. 赤見小学校 | 11. 石塚小学校 | 12. 出流原小学校 |
| 13. 田沼小学校 | 14. 田沼小学校 (あそ野学園転入予定) | 15. 吉水小学校 | 19. 三好小学校 |
| 16. 栃本小学校 | 17. 多田小学校 | 18. 戸奈良小学校 | 21. 飛駒小学校 |
| 20. 山形小学校 | 21. 関野小学校 | 22. 下彦間小学校 | 23. 飛駒小学校 |
| 24. 葛生小学校 | 25. 葛生南小学校 | 26. 常盤小学校 | 27. 米室小学校 |

お子さんとご家族のことについて

問2 対象のお子さんの現在の学年をお答えください。(1つに○)

1. 小学1年生 2. 小学2年生 3. 小学3年生

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。2人以上のお子さんがいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字を記入)

お子さんの人数 [] 人 / 末子の生年月 平成 [] 年 [] 月 生まれ

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をすすめる上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありませんか。(1つに○)

1. いる ⇒ 問9-1 へ 2. いない ⇒ 問10 へ

問9で「1. いる」に○をつけた方のみ

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設(児童館等)・NPO	5. 保健センター	
6. 保健所	7. 放課後児童クラブ	8. 放課後子ども教室
9. 民生委員・児童委員	10. かかりつけの医師	11. 自治体の子育て関連担当窓口
12. 公民館	13. その他()	

問10 子育て(教育を含む)をすすめる上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

()

お子さんの保護者の就労状況について

問11 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親(1つに○) 【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム [*] で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1 へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1 へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 2) へ
6. これまで就労したことがない	⇒ (2) へ

※フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(1)で「1」~「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問11-1 1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。(産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)(数字を記入)

1週あたり [] 日 / [] 日あたり [] 時間

(2) 父親(1つに○) 【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム [*] で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1 へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (2)-1 へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (2)-1 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問12 または問13 へ
6. これまで就労したことがない	⇒ 問12 または問13 へ

※フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

子どもの育ちをめぐれる環境について

問7 お子さんの子育て(教育を含む)にも、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭	2. 地域	3. 小学校
4. 放課後児童クラブ	5. 放課後子ども教室	6. その他()

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ <input type="checkbox"/> 問8-1 へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ <input type="checkbox"/> 問8-1 へ
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ <input type="checkbox"/> 問8-2 へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ <input type="checkbox"/> 問8-2 へ
5. いずれもない	⇒ <input type="checkbox"/> 問9 へ

問8で「1」・「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらえている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	
2. 身体的負担が大きく心配である	
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6. その他()	

問8で「3」・「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらえている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	
2. 身体的負担が大きく心配である	
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	
6. その他()	

放課後の過ごし方（平日の小学校終了後）について

問14 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)の放課後の過ごし方として、放課後は現在どのような場所で過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も()内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように日数を記入してください。

■現在の過ごし方

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館*1、子どもの国	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室*2	週 [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ (学童保育) **	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポーター・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内(部活動やクラブ活動を含む)	週 [] 日くらい
9. 公民館・地域のコミュニティセンター	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他 ()	週 [] 日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○
 ※2 放課後子ども教室・地域・地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。
 ※3 放課後児童クラブ・保護者が労務等により屋間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活をj提供するための、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問15 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)の放課後の過ごし方として、放課後はどのような場所でごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も()内に24時間制(例:[18]時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

■希望の過ごし方

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館・子どもの国	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ (学童保育)	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポーター・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内(部活動やクラブ活動を含む)	週 [] 日くらい
9. 公民館・地域のコミュニティセンター	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他 ()	週 [] 日くらい

(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問11 (1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ
 や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1 週あたり [] 日 / 1日あたり [] 時間

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問13 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○をつけた方のみ)

(1) 母親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間)
(2) 父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間)

問16 小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後はどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)
 「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も(例：18時)でご記入ください。
 合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

■希望の過ごし方

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館・子どもの国	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポーター・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内(部活動やクラブ活動を含む)	週 [] 日くらい
9. 公民館・地域のコミュニティセンター	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他()	週 [] 日くらい

放課後児童クラブについて

問17 おさんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ **問17-1**～**5** へ 2. 利用していない ⇒ **問17-6** へ

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-1 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(数字を記入)

[] 年生

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-2 お子さんについて、土曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1)土曜日

1. 小学校 [] 年生までは利用したい ⇒ 利用したい時間帯 [] 時から [] 時まで
 2. 利用する必要はない

(2)日曜・祝日

1. 小学校 [] 年生までは利用したい ⇒ 利用したい時間帯 [] 時から [] 時まで
 2. 利用する必要はない

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-3 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

(1)夏休み

1. 小学校 [] 年生までは利用したい ⇒ 利用したい時間帯 [] 時から [] 時まで
 2. 利用する必要はない

(2)冬休み・春休みなど

1. 小学校 [] 年生までは利用したい ⇒ 利用したい時間帯 [] 時から [] 時まで
 2. 利用する必要はない

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-4 現在通われている放課後児童クラブについて、どのようになっていますか(それぞれ1つに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
①開所日数	1	2	3	4	5	6
②開設時間	1	2	3	4	5	6
③場所・施設・設備	1	2	3	4	5	6
④活動内容	1	2	3	4	5	6
⑤利用料	1	2	3	4	5	6

問17で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問17-5 現在、おさんが通っている放課後児童クラブに関してどのような要望をお持ちでしょうか。(あてはまるものすべてに○)

1. 平日の預かり時間の延長	2. 土曜日の預かり時間の延長
3. 夏休みなどの長期休業中の預かり時間の延長	4. 施設の増設
5. 設備機器の充実	6. 指導員など職員体制の充実
7. 活動内容の充実	8. おやつなどの充実
9. 受け入れ児童数の拡大	10. 保護者への情報伝達や意見要望への対応
11. 安全対策(防犯等)の充実	12. 衛生対策の充実
13. 障がいのある子どもの受け入れ体制の充実	14. 利用料金の軽減
15. 特に要望はない	16. その他()

問17で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問17-6 利用されていない主な理由は何でしょうか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親戚の人がみているため、利用する必要がない
2. 近所の人や父母の友人・知人がみているため、利用する必要がない
3. 子どもが留守番できるため、利用する必要がない
4. 利用したいが、近くに利用できる放課後児童クラブがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、子どもの業連の問題があり、利用できない
8. その他()

子育て支援施策全般について

問18 お住まいの地域の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に1つに○をつけてください。(1つに○)

	← 満足度が低い	→ 満足度が高い
1	2	3
	4	5

問19 佐野市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

- 1. そう思う ⇒問19-1
- 2. どちらかというと思う ⇒問19-1
- 3. どちらかというと思う ⇒問19-2
- 4. そうは思わない ⇒問19-2
- 5. わからない ⇒問20

問19で「1 そう思う」または「2 どちらかというと思う」どお答えの方

問19-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 地域の人や知人が何かと助けてくれる
- 2. 家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい
- 3. 教育環境がよい
- 4. 住宅事情がよい
- 5. 自然環境がよい
- 6. 子育てについての情報を得やすい
- 7. 子育てについて相談できる場が身近にある
- 8. 保育サービスが充実している
- 9. 子どもの遊び場が多い
- 10. 子育てについて職場の理解がある
- 11. その他 ()

問19で「3 どちらかというと思う」または「4 そうは思わない」どお答えの方

問19-2 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○)

- 1. 地域の人や知人の助けがあまりない
- 2. 近くに仕事がなく、仕事と子育ての両立がむずかしい
- 3. 教育環境に不満がある
- 4. 住宅事情に不満がある
- 5. 自然環境に不満がある
- 6. 子育てについての情報が得にくい
- 7. 子育てについて相談できる場が身近にない
- 8. 保育サービスが不足している
- 9. 子どもの遊び場が少ない
- 10. 子育てについて職場の理解が少ない
- 11. その他 ()

問20 子育てに関して、日頃悩んでいること、または今までに悩んでいたこととはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子どもの病氣や流産・産後や胎動が不安なこと
- 2. 子どもの食事や栄養に関すること
- 3. 育児の方法がよくわからないこと
- 4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
- 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 6. 話し相手や相談相手がいらないこと
- 7. 専門的な相談先がわからないこと
- 8. 子育て仲間がいらないこと
- 9. 子どものしつけや教育に関すること
- 10. 子どもの基本的な生活習慣が身に付いていないこと
- 11. 子どもの教育費のことが心配であること
- 12. 他の保護者との関係
- 13. 学校の先生との関係
- 14. 子どもの友だちづきあひ(いじめ等を含む)に関すること
- 15. 子どもの登校拒否などの問題について
- 16. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 17. 子どもへの反抗や暴言・暴力
- 18. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 19. 配偶者・パートナーと子育て・教育に関して意見が合わないこと
- 20. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見目が気になること
- 21. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 22. 子どもを叱りすぎているような気がする
- 23. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
- 24. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- 25. その他 ()
- 26. 特にない

第4章 子育て支援に関するアンケート調査票

問21 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになると思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てをする親同士で話しができる仲間づくりの活動
2. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる活動
3. 不意の外出や親の帰りが遅くなったときに子どもを預かる活動
4. 子どもにスポーツや勉強を教える活動
5. 地域の伝統文化を子どもにも伝える活動
6. 子どもと高齢者との世代間交流活動
7. 子育て家庭の家事を支援する活動
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

問22 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 専門的な機関が行う相談の場
2. 子どもについて何でも相談できる総合的な窓口
3. 電話やインターネットなど匿名で相談できる場
4. 身近な地域で気軽に相談できる場
5. 同年齢の子どもの持つ者同士の相互の相談・情報交換の場
6. 子育て経験者による体験に基づいた子育て相談の場
7. 家庭訪問による相談
8. その他 ()
9. 特にない

問23 お子さんを育てるうえで、地域の人に聞きたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい
2. 「いまだきの親は」など、一方的に批判しないでほしい
3. 子どもがよくないことをしているときは、積極的に叱ってほしい
4. 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい
5. 育児などで困ったことがあった場合に相談のってほしい
6. 子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護してほしい
7. 「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい
8. 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてほしい
9. その他 ()
10. 特にない
11. 地域の人にあまり関わってほしくない

問24 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や友人等の子等の面倒をみたい
2. 子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい
3. 家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい
4. 協力たくない
5. わからない
6. その他 ()

問25 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
3. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
4. 子育てに困った時に相談したり情報を得たりできる場を作してほしい
5. 妊娠から出産、その他育児に関する総合的な相談窓口があると良い
6. 保育園を増やしてほしい
7. 幼稚園を増やしてほしい
8. 認定こども園を増やしてほしい
9. 放課後児童クラブを増やしてほしい
10. 放課後子ども教室を増やしてほしい
11. 保育園・幼稚園や認定こども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい
12. 誰でも気軽に利用できる民間等による保育サービスがほしい
13. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
14. 多世代の優先入居や広い部屋割りなど、住宅面も配慮してほしい
15. 残業時間の短縮や育児休暇の取得促進など、働き方改革を推進してほしい
16. 企業に子育て世帯への支援の充実を働きかけてほしい(子育て世帯の転居の負担など)
17. 子育てについて学ぶ機会を作してほしい
18. その他 ()

問26 子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で質問は終わります。ご協力ありがとうございました。
お手数ですが、平成31年2月21日(木)までに学校にご提出ください。差出人の記入は必要ありません。

子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書

発行／佐野市
編集／佐野市 子育て支援部 子育て課
〒327-8501
栃木県佐野市高砂町1
TEL 0283 - 20 - 3023
発行／平成31年3月
